

大 分 市  
「ごみ減量・リサイクル」及び  
「家庭ごみ有料化制度」に関する市民意識調査  
報 告 書

2023年5月



# 目 次

I 調査概要.....	1
II 調査結果.....	2
1 性別(問1) .....	2
2 年齢(問2) .....	2
3 家族人数(問3) .....	3
4 ごみの減量やりサイクルへの取り組みについて.....	4
(1)取り組み状況(問4).....	4
(2)取り組み内容(問5) .....	6
(3)取り組んでいない理由(問6) .....	9
5 コロナ禍におけるごみの量の増減傾向について .....	12
(1)増減傾向(問7).....	12
(2)増加した理由(問8) .....	14
6 大分市公式アプリの「ごみの出し方」の認知状況(問9) .....	17
7 食品ロスについて.....	20
(1)食品ロスに対する認知度(問 10-1).....	20
(2)食品ロスの発生状況について(問 10-2) .....	22
(3)フードバンク活動の認知度(問 10-3) .....	26
8 紙類の分別について(問 11) .....	28
9 資源プラの分別について(問 12).....	33
10 ごみ減量やりサイクルについての意識の変化(問 13) .....	38
11 家庭ごみ有料化の対象となるごみについて(問 14).....	40
12 指定有料ごみ袋について .....	43
(1)指定有料ごみ袋の値段(問 15-1).....	43
(2)指定有料ごみ袋の種類(大きさ)(問 15-2) .....	45
13 負担軽減措置として指定有料ごみ袋の無料支給について(問 16) .....	49
14 手数料収入の用途について .....	54
(1)一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるための基金積み立て(問 17-1).....	54
(2)ごみステーション設置等補助金(問 17-2).....	58
(3)クリーン推進員への報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営補助金(問 17-3) .....	63
(4)生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対する補助金(問 17-4) .....	67
(5)有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金(問 17-5).....	72
15 不法投棄に対する取り組みについて(問 18) .....	77
16 不適正排出 に対する取り組みについて(問 19) .....	81
17 家庭ごみ有料化制度について(問 20).....	85



# I 調査概要

## 1 調査の目的

本調査は、今後のごみ減量・リサイクルの推進に係る施策の検討や家庭ごみ有料化制度の検証のための基礎資料とするために行うものです。

## 2 対象者と抽出方法

大分市内に居住する18歳以上の市民4,000人を、住民基本台帳から無作為に抽出しました。

## 3 調査方法

郵送調査法

## 4 調査時期

2023年4月3日～2023年4月28日

## 5 配布・回収状況

発送数 4,000票

有効発送数 3,978票(転居等で返送のあった22票を除く)

有効回収数 1,572票(無効回答票1票を除く)

有効回答率 39.5%(有効回収数÷有効発送数)

## 6 調査結果の処理

○回答比率は、百分比の小数点第2位を四捨五入していますので、合計は必ずしも100%にならないことがあります。

○2つ以上の回答を求めた(複数回答)質問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超えます。

○図に表示された「n」は、回答者数を示しています。

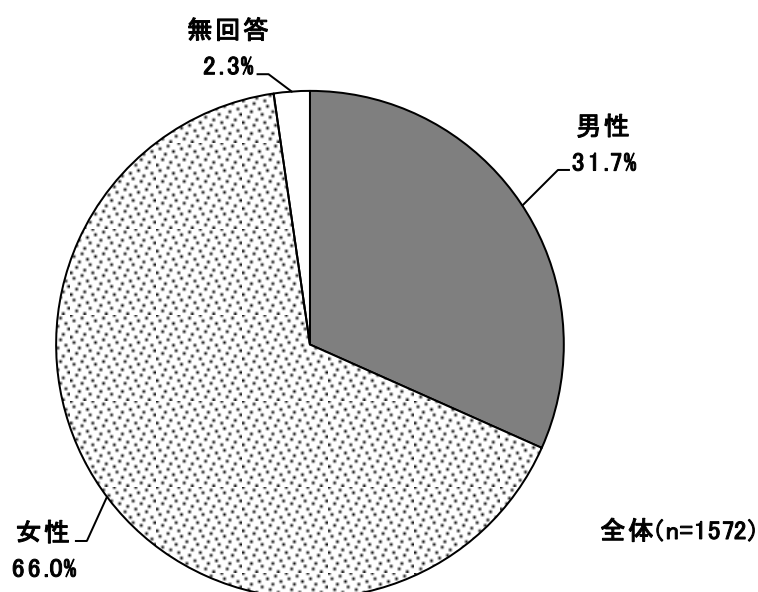
## Ⅱ 調査結果

### 1 性別(問1)

問1 あなたの性別についてお答えください。

※性別について答えにくい場合は回答しなくても構いません。

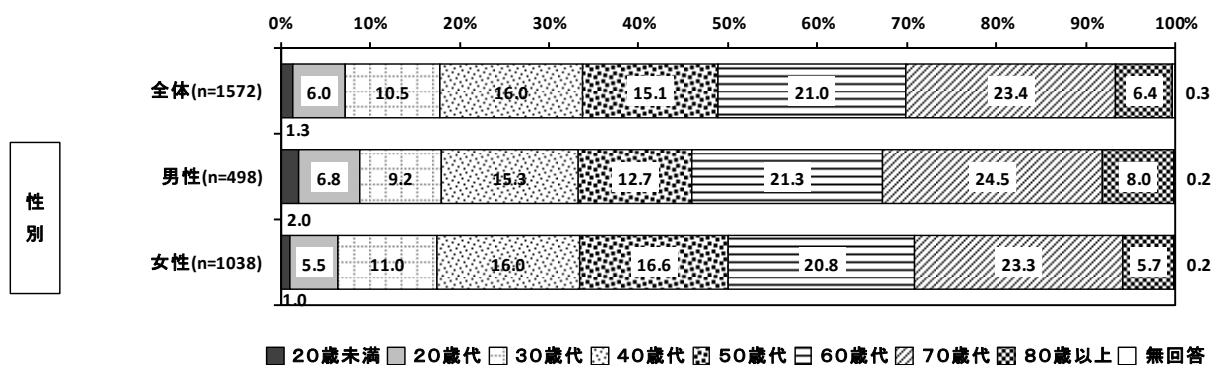
性別をみると、「男性」が31.7%、「女性」が66.0%となっています。



### 2 年齢(問2)

問2 あなたの年齢についてお答えください。

年齢をみると、「20歳未満」が1.3%、「20歳代」が6.0%、「30歳代」が10.5%、「40歳代」が16.0%、「50歳代」が15.1%、「60歳代」が21.0%、「70歳代」が23.4%、「80歳以上」が6.4%となっています。

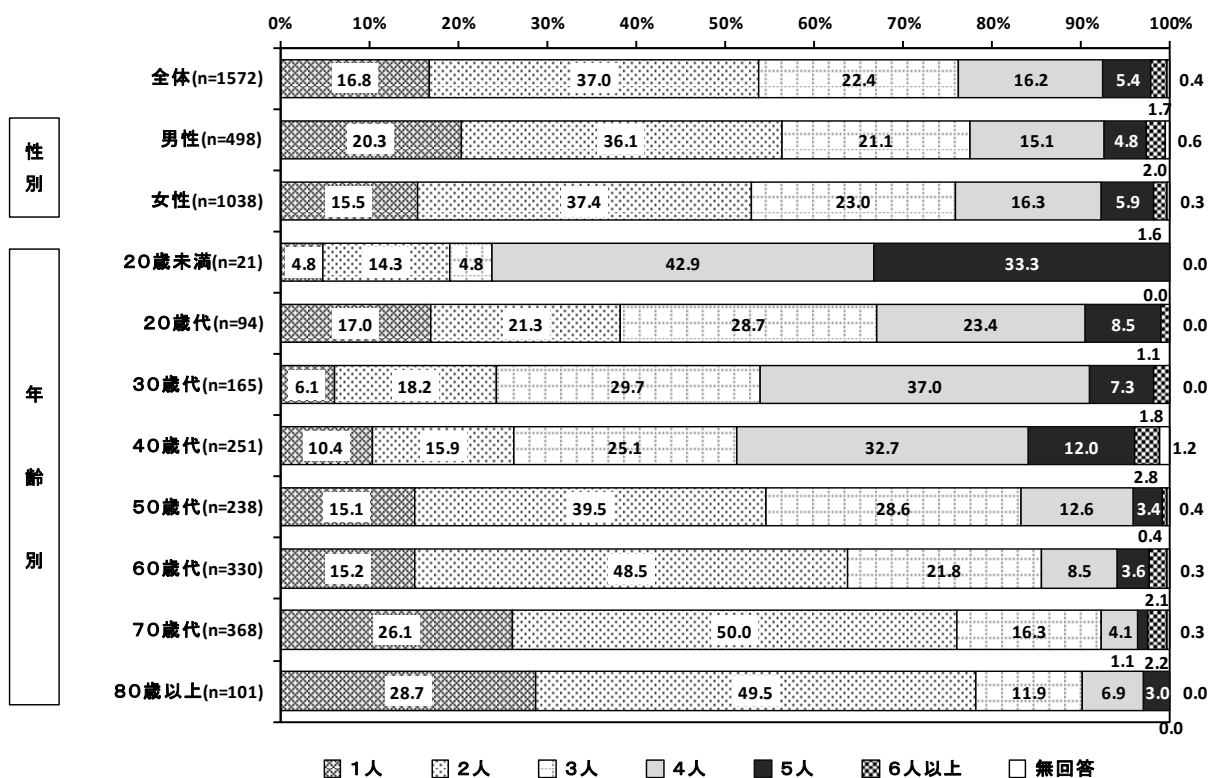


### 3 家族人数(問3)

問3 あなたと同居している方の人数（あなたを含めて）についてお答えください。

家族人数をみると、「1人」が16.8%、「2人」が37.0%、「3人」が22.4%、「4人」が16.2%、「5人」が5.4%、「6人以上」が1.7%となっています。

#### 【属性別特徴】



- 年齢別にみると、20歳未満、30歳代、40歳代では「4人」、20歳代では「3人」、50歳代以上では「2人」が最も多くなっています。また、70歳代、80歳以上では4人に1人強が「1人」となっています。

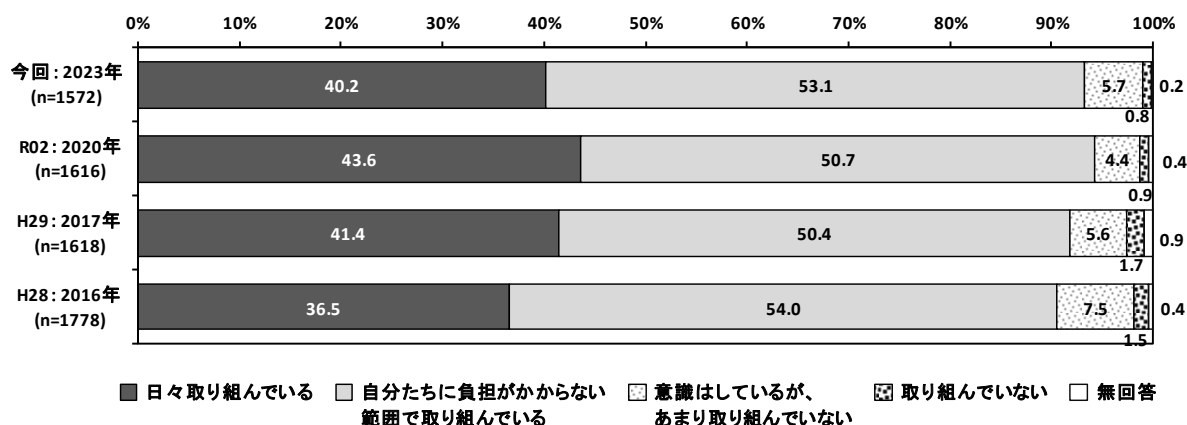
## 4 ごみの減量やリサイクルへの取り組みについて

### (1) 取り組み状況(問4)

問4 あなたやあなたと同居している方は、日頃からごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。(〇は1つ)

日頃のごみの減量やリサイクルの取り組みをみると、「日々取り組んでいる」は 40.2%、「自分たちに負担がかからない範囲で取り組んでいる」が 53.1%、合計した『取組率』は 93.3%となっています。「意識はしているが、あまり取り組んでいない」は 5.7%、「取り組んでいない」は 0.8%となっています。

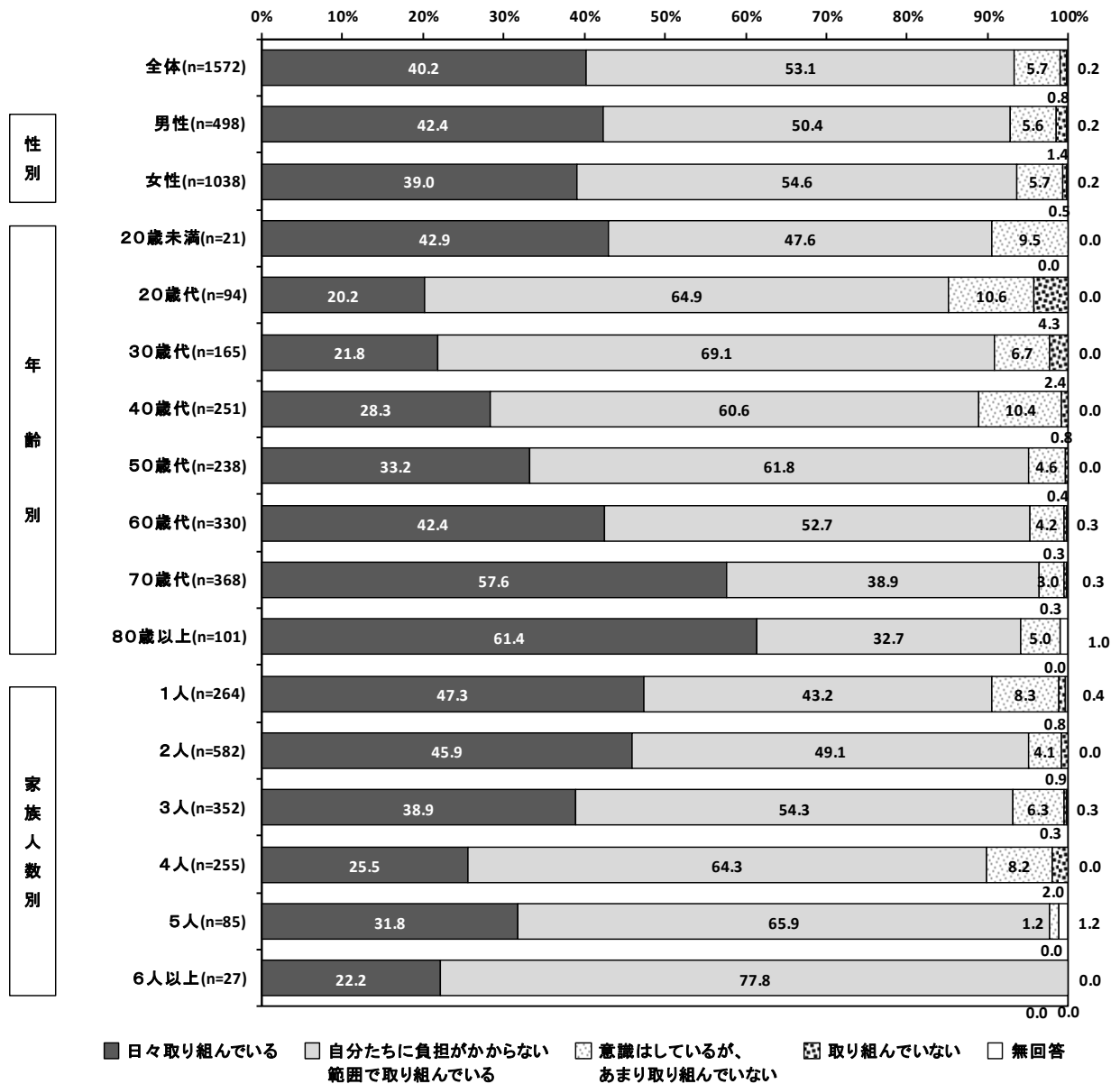
### 【経年比較】



- 令和2年までの調査では増加傾向にあった「日々取り組んでいる」は 40.2%と令和2年よりも 3.4 ポイント減少し、その分、「自分たちに負担がかからない範囲で取り組んでいる」が 53.1%と令和2年に比べて 2.4 ポイント増加しています。その結果、『取組率』は、令和2年の 94.3%から 1.0 ポイント減少し 93.3%となっています。



【属性別特徴】



- 年齢別にみると、「日々取り組んでいる」は20歳未満の42.9%から20歳代では20.2%に減少しますが、その後は、年齢が高くなるほど多くなっており、70歳代では57.6%と半数を超え、80歳以上では61.4%と最も多くなっています。
- 家族人数別にみると、「日々取り組んでいる」は家族人数が少ないほど多い傾向にあり、家族人数が多いほど「自分たちに負担がかからない範囲で取り組んでいる」が多くなっています。

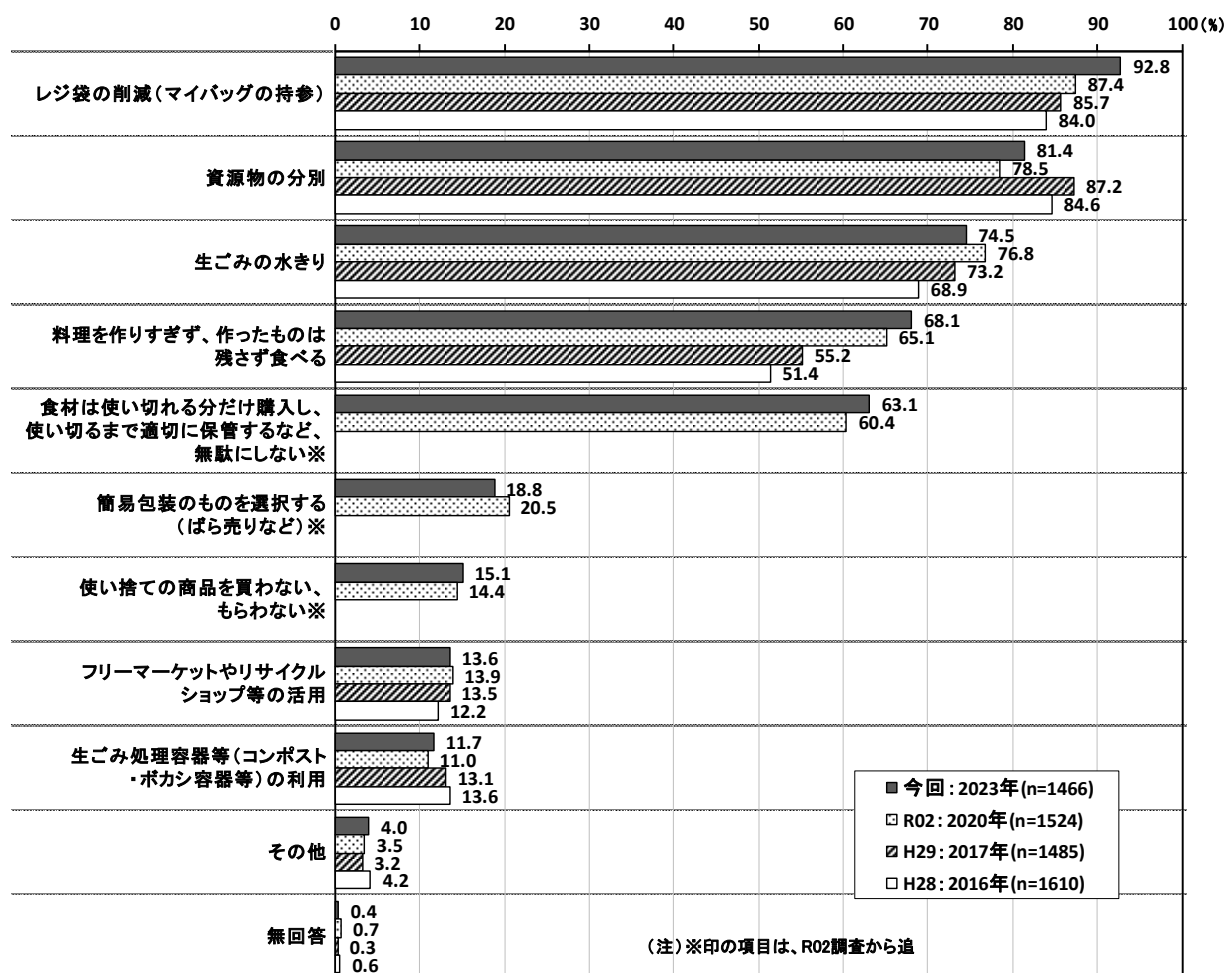
## (2) 取り組み内容(問5)

問5 問4で①または②と答えた方にお聞きします。

あなたやあなたと同居している方が、ごみ減量・リサイクルについて取り組んでいることはどれですか。(〇はいくつでも)

ごみ減量・リサイクルへの取り組み内容をみると、「レジ袋の削減(マイバッグの持参)」が 92.8%と最も多くなっています。次いで「資源物の分別」(81.4%)、「生ごみの水きり」(74.5%)、「料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる」(68.1%)、「食材は使い切れる分だけ購入し、使い切るまで適切に保管するなど、無駄にしない」(63.1%)となっています。

### 【経年比較】



- 「レジ袋の削減(マイバッグの持参)」、「料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる」、「食材は使い切れる分だけ購入し、使い切るまで適切に保管するなど、無駄にしない」は一貫して増加傾向にあります。

【属性別特徴】

		サンプル数	レジ袋の削減（マイバッグの持参）	資源物の分別	生ごみの水きり	料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる	食材は使い切れる分だけ購入するなど、無駄にしない	簡易包装のものを選択する（ばら売りなど）	使い捨ての商品を買わない、もらわない	フリ�ーマーケットやリサイクル	生ごみ処理容器等（コンポスト・ボカシ容器等）の利用	その他	無回答
全体		1466 100.0	1361 92.8	1193 81.4	1092 74.5	999 68.1	925 63.1	275 18.8	222 15.1	200 13.6	172 11.7	59 4.0	6 0.4
性別	男性	462 100.0	397 85.9	347 75.1	312 67.5	266 57.6	272 58.9	59 12.8	57 12.3	45 9.7	72 15.6	7 1.5	5 1.1
	女性	972 100.0	936 96.3	820 84.4	759 78.1	710 73.0	632 65.0	213 21.9	160 16.5	149 15.3	99 10.2	50 5.1	1 0.1
年齢別	20歳未満	19 100.0	16 84.2	16 84.2	12 63.2	10 52.6	12 63.2	4 21.1	1 5.3	2 10.5	3 15.8	-	-
	20歳代	80 100.0	70 87.5	52 65.0	53 66.3	55 68.8	54 67.5	14 17.5	11 13.8	10 12.5	5 6.3	5 6.3	-
	30歳代	150 100.0	139 92.7	117 78.0	95 63.3	101 67.3	90 60.0	16 10.7	13 8.7	24 16.0	6 4.0	3 2.0	-
	40歳代	223 100.0	204 91.5	184 82.5	143 64.1	142 63.7	131 58.7	35 15.7	23 10.3	36 16.1	11 4.9	7 3.1	-
	50歳代	226 100.0	211 93.4	184 81.4	164 72.6	163 72.1	146 64.6	46 20.4	36 15.9	49 21.7	13 5.8	8 3.5	3 1.3
	60歳代	314 100.0	295 93.9	266 84.7	250 79.6	225 71.7	201 64.0	67 21.3	49 15.6	36 11.5	40 12.7	12 3.8	1 0.3
	70歳代	355 100.0	332 93.5	300 84.5	296 83.4	241 67.9	232 65.4	76 21.4	76 21.4	36 10.1	74 20.8	18 5.1	1 0.3
	80歳以上	95 100.0	90 94.7	71 74.7	76 80.0	60 63.2	58 61.1	17 17.9	13 13.7	7 7.4	20 21.1	6 6.3	1 1.1
家族人数別	1人	239 100.0	213 89.1	184 77.0	173 72.4	151 63.2	154 64.4	36 15.1	32 13.4	24 10.0	23 9.6	11 4.6	3 1.3
	2人	553 100.0	523 94.6	451 81.6	431 77.9	393 71.1	374 67.6	121 21.9	96 17.4	72 13.0	81 14.6	26 4.7	-
	3人	328 100.0	309 94.2	274 83.5	255 77.7	230 70.1	199 60.7	61 18.6	45 13.7	47 14.3	37 11.3	13 4.0	2 0.6
	4人	229 100.0	208 90.8	193 84.3	145 63.3	148 64.6	135 59.0	37 16.2	32 14.0	38 16.6	20 8.7	6 2.6	1 0.4
	5人	83 100.0	77 92.8	63 75.9	62 74.7	53 63.9	48 57.8	12 14.5	14 16.9	13 15.7	7 8.4	3 3.6	-
	6人以上	27 100.0	26 96.3	22 81.5	22 81.5	19 70.4	12 44.4	7 25.9	1 3.7	5 18.5	3 11.1	-	-

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、上位項目の「レジ袋の削減(マイバッグの持参)」、「生ごみの水きり」「料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる」では女性が男性を10ポイント以上多くなっています。
- 年齢別にみると、70歳代以上では「生ごみの水切り」が8割を超え、「生ごみ処理容器等(コンポスト・ボカシ容器等)の利用」が2割と多くなっています。

※サンプル数が30以下の属性層は、調査結果の信頼性を考慮して図表に表示するのみにとします(以下、同様。)

#### 「その他」(4.0%)の内容

- 生ごみ(野菜、果物等)は畑(家庭菜園等)に埋める(8)
- 生ごみはなるべく乾燥させて捨てる(3)
- 生ごみ処理容器等がないので適当な容器を作って処理しています。
- ペットボトルのキャップのリサイクル。
- ペットボトルのふた、牛乳パック洗って干してスーパーへ。
- ペットボトルの蓋、牛乳パックなどたまったら、スーパー等に設置しているリサイクルボックスなどに持って行っている。
- ペットボトルをスーパーに持ち込み、リサイクル。
- コンポストでできた堆肥をプランターに入れ野菜、花を育てる。
- トレーはスーパーの回収箱に持って行く。
- 古紙、段ボール等はリサイクルボックス使用。
- エコキャップ等はイオンのコーナーへ持参。
- 牛乳パックのリサイクル。
- 牛乳瓶、食品トレー等きれいに洗えば引き取って、販売してくれるグリーンコープを利用している。
- なべ、ストーブ、鉄などはスクラップ屋に持って行く。
- 下取りやリサイクル回収ショップを利用。
- 小さな紙切れ、封筒などもこまめに古紙リサイクルする。
- 廃品回収を利用して出すようにしている。
- 娘や孫の衣類等不要物を活用して着ている。また、友人達にもあげている。
- 不要な物は買わない。レジ袋の再利用など。
- 必要な物以外買わない。
- 無駄に物を買わない。
- 買い物をするときに箱や包装紙はいらないと伝える。
- 買う際に、本当に必要かどうか考えてから購入することで、ごみにしないようにする。
- 買うときに捨て方やどの資源になるか考える。
- 簡易包装のバラ売りのものを買う場合、結局、袋に入れるので、袋に入れて売っているものと大差ないと思う。
- 寄付→古着でワクチン等に。
- 草木は枝にして小さくして袋に入れて出す。
- グループホームに住んでいるので、そのルールでごみを捨てています。
- 自宅で使用、不要(新品)コンテナの上に置いて持ち帰りして頂く(以前は実行)。
- 実家で野菜を作っているのので、野菜は購入しないようにして、たくさん出来たときは周りの人にあげたり、同じ食材でいろいろ調理するやり方を SNS で見てごみを出さないようにしている。
- 市のごみ分別指示に従いパッケージ等の紙とプラを剥がしての分別など時間と労力をかける。
- 市の袋だけでなく、45ℓ 入れるなら 45ℓ の市販の袋をもう一枚使って、二重かさねで入れれば破れたりしなくていいと思います。我が家は二重かさねて出しています。
- シリコンラップ使用。
- スーパーの野菜など売れ残った(もったいないコーナー)等利用しています。
- 地区自治会、資源ごみ回収。
- チラシやコンサートなどのリーフレットは二人で 1 セットもらう。
- チラシやポケットティッシュなどはもらわない。
- 独居なのでほとんど調理せず。レンジチンです。
- 何一つ無駄にせず使い切るように心がけている。
- 不法ゴミを持ち帰り分別して出す。
- プラ、ペットボトル、カンはきれいに洗ってから捨てる。
- 野菜の芯、捨てられがちな葉の部分等をおいしく料理する。出し殻も。これによりほぼ生ごみは出ない。

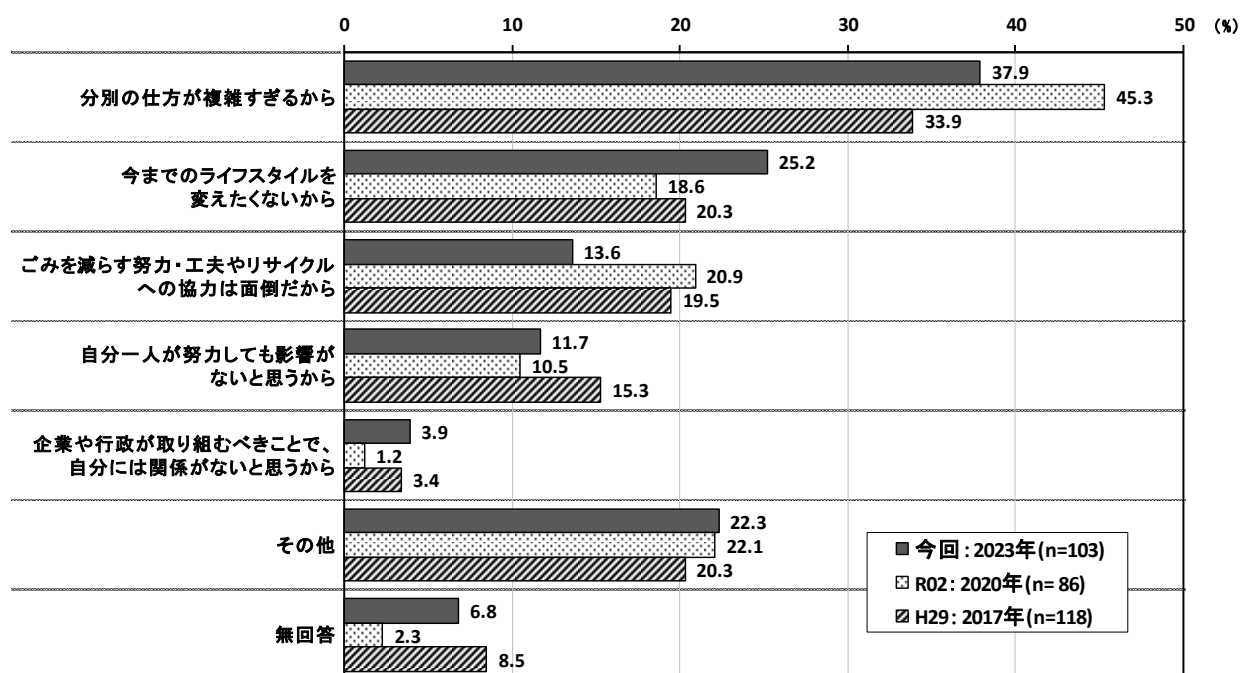
### (3)取り組んでいない理由(問6)

問6 問4で③または④と答えた方にお聞きします。

あなたやあなたと同居している方が、ごみ減量・リサイクルについて取り組んでいないとした理由はどれですか。(〇はいくつでも)

ごみ減量・リサイクルに取り組んでいない理由としては、「分別の仕方が複雑すぎるから」が37.9%と最も多くなっています。次いで「今までのライフスタイルを変えたくないから」(25.2%)、「ごみを減らす努力・工夫やリサイクルへの協力は面倒だから」(13.6%)、「自分一人が努力しても影響がないと思うから」(11.7%)となっています。「企業や行政が取り組むべきことで、自分には関係がないと思うから」は3.9%と少なくなっています。

#### 【経年比較】



- 「分別の仕方が複雑すぎるから」が令和2年の45.3%から37.9%に7.4ポイント減少、「ごみを減らす努力・工夫やリサイクルへの協力は面倒だから」も20.9%から13.6%に7.3ポイント減少していますが、「今までのライフスタイルを変えたくないから」が18.6%から25.2%に6.6ポイント増加しています。

【属性別特徴】

		サンプル数	分別の仕方が複雑すぎるから	え今までのライフスタイルを変えたくないから	らごみを減らす努力は面倒だから	サイクルへの協力は面倒だから	な自分一人が努力しても影響がないと思うから	企業や行政が取り組むべきことと、自分には関係がないと思うから	その他	無回答
全体		103 100.0	39 37.9	26 25.2	14 13.6	12 11.7	4 3.9	23 22.3	7 6.8	
性別	男性	35 100.0	15 <b>42.9</b>	8 22.9	3 8.6	4 11.4	-	9 25.7	2 5.7	
	女性	64 100.0	23 35.9	16 25.0	10 15.6	6 9.4	2 3.1	14 21.9	5 7.8	
年齢別	20歳未満	2 100.0	2 <b>100.0</b>	-	-	-	-	-	-	
	20歳代	14 100.0	3 21.4	3 21.4	4 <b>28.6</b>	3 <b>21.4</b>	1 7.1	1 7.1	1 7.1	
	30歳代	15 100.0	5 33.3	5 <b>33.3</b>	4 <b>26.7</b>	2 13.3	1 6.7	1 6.7	1 6.7	
	40歳代	28 100.0	13 <b>46.4</b>	5 17.9	2 7.1	3 10.7	2 7.1	9 <b>32.1</b>	1 3.6	
	50歳代	12 100.0	2 16.7	3 25.0	2 16.7	1 8.3	-	4 <b>33.3</b>	1 8.3	
	60歳代	15 100.0	8 <b>53.3</b>	5 <b>33.3</b>	1 6.7	1 6.7	-	4 26.7	-	
	70歳代	12 100.0	5 41.7	2 16.7	1 8.3	2 <b>16.7</b>	-	4 <b>33.3</b>	2 16.7	
	80歳以上	5 100.0	1 20.0	3 <b>60.0</b>	-	-	-	-	1 20.0	
家族人数別	1人	24 100.0	12 <b>50.0</b>	4 16.7	2 8.3	1 4.2	-	5 20.8	3 12.5	
	2人	29 100.0	7 24.1	9 <b>31.0</b>	4 13.8	7 <b>24.1</b>	2 6.9	6 20.7	2 6.9	
	3人	23 100.0	8 34.8	8 <b>34.8</b>	5 <b>21.7</b>	1 4.3	1 4.3	7 <b>30.4</b>	-	
	4人	26 100.0	12 <b>46.2</b>	4 15.4	3 11.5	3 11.5	1 3.8	5 19.2	2 7.7	
	5人	1 100.0	-	1 <b>100.0</b>	-	-	-	-	-	
	6人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、男女とも「分別の仕方が複雑すぎるから」が最も多くなっていますが、男性(42.9%)の方が女性(35.9%)よりも7.0ポイント多くなっています。

### 「その他」(22.3%)の内容

- 努力はしていますが、洗ったり乾かしたり負担が大きい。
- なりゆき、意識していない。
- 意識が薄い。
- 家族では私しか意識していません。
- マイバッグの持参、フリーマーケットの活用、資源物の分別には取り組んでいますが、ごみ減量は意識していないため。
- 必要最小限のことしかしていないと思うから。
- 高齢者がいるのであまり本人が意識していないように思う。家族みんなはしていない。
- 子育て中で、毎日がバタバタとしていて、ごみ減量やリサイクルについて考える暇がない。
- 資源プラは、洗ってから乾かして出すのが大変です。
- 可燃物において、洗うのが面倒。汚れの落ちにくい物として処理(プラ)そのまま捨てても回収してくれる。
- ごみカレンダーが見にくい。
- 黒い袋にごみを入れている人が相変わらず軽トラに乗せて出して来る。
- ごみの減量の方法がわからない。製品に対する企業努力が必要。
- 出せない物が多すぎる。
- つい時間がないのでざっとはやっている。
- プラや資源は洗わないといけないから。
- 分別はしたいが、それを収集日まで置く場所がないのが現状。
- ヘルパーさんをお願いしている。
- 老人のため、管理できない。
- 私は分別しています。燃やせるごみに出したらかさばるから。
- 当たり前のことをしている。質問自体の意味が不明。

## 5 コロナ禍におけるごみの量の増減傾向について

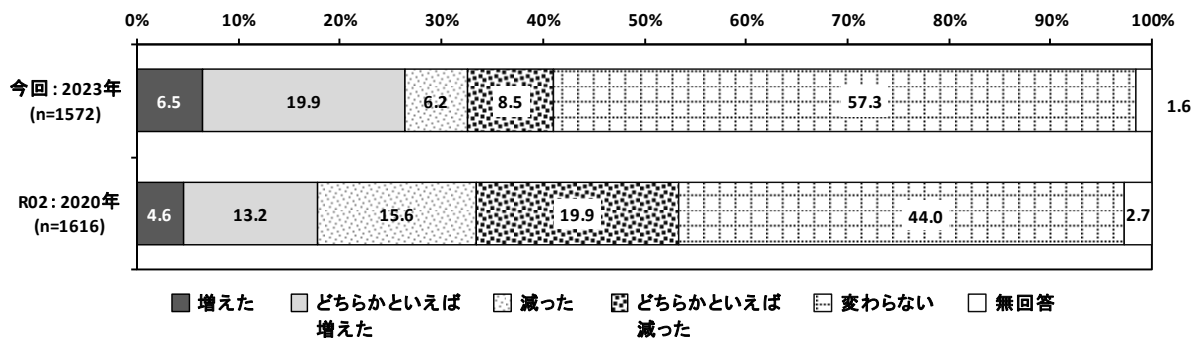
### (1)増減傾向(問7)

問7 コロナ禍における、あなたやあなたと同居している方が出したごみの量についてお答えください。

コロナ禍におけるごみの量は、コロナ禍以前と比べて増えましたか。(〇は1つ)

コロナ禍以前と比べたごみの量についてみると、「変わらない」が 57.3%と約6割を占めています。「増えた」が6.5%、「どちらかといえば増えた」が19.9%、合計した『増加』は26.4%となっている。一方、「減った」が6.2%、「どちらかといえば減った」が8.5%、合計した『減少』は14.7%となっています。

### 【経年比較】



- 令和2年と比べると、「変わらない」が44.0%から57.3%に13.3ポイント増加していますが、『増加』が17.8%から26.4%に8.6ポイント増加し、『減少』が35.5%から14.7%に20.8ポイント減少しています。

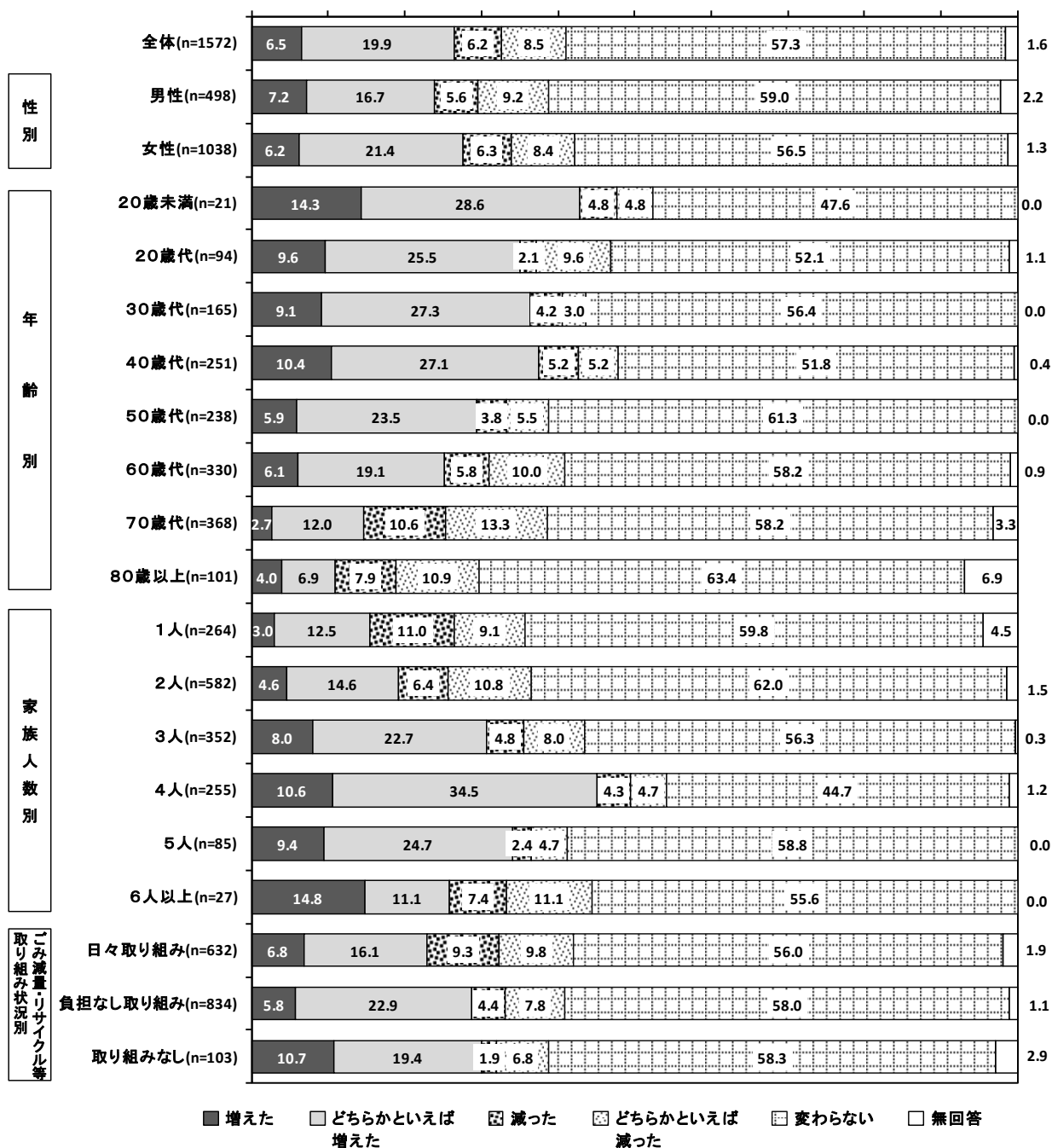
#### 令和2年の質問文

今年度(平成31年4月～令和2年1月)にごみステーションや市の施設に出された燃やせるごみについて、昨年度の同時期(平成30年4月～平成31年1月)と比較すると約2,100トン増加しています。

昨年度と比較した、今年度にあなたやあなたと同居している方が出した燃やせるごみの量についてお答えください。(〇は1つ)



【属性別特徴】



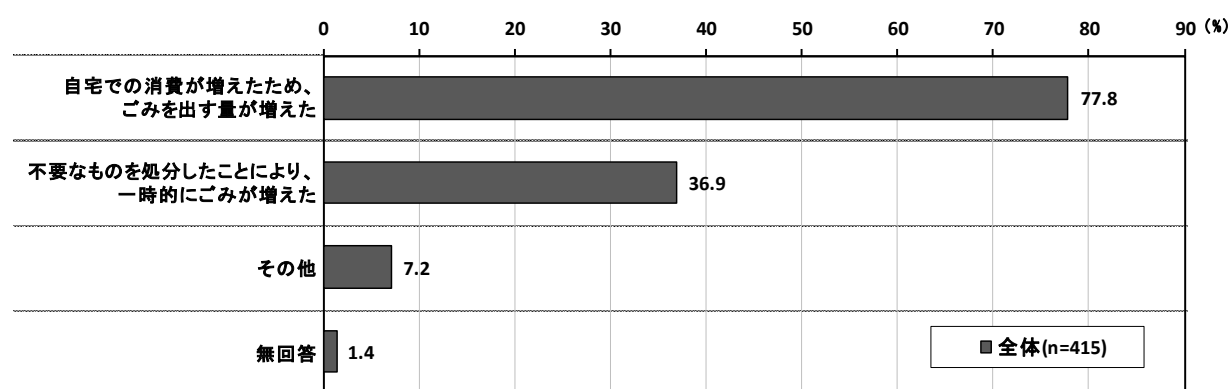
- 年齢別にみると、50歳代以下で『増加』が『減少』よりも20ポイント以上多く、一方、70歳代以上では『減少』が『増加』よりも多くなっており、年齢により差がみられます。
- 家族人数別にみると、4人世帯で36.1ポイント、5人世帯で27.0ポイント、3人世帯で17.9ポイント、『増加』が『減少』よりも多くなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、日々の取り組みに積極的な層ほど『増加』が少なく、『減少』が多くなっています。

## (2)増加した理由(問8)

問8 問7で①または②と答えた方にお聞きします。

コロナ禍において、ごみの量が増えた主な理由はどれですか。(〇はいくつでも)

コロナ禍において、ごみの量が増えた主な理由としては、「自宅での消費が増えたため、ごみを出す量が増えた」が77.8%、「不要なものを処分したことにより、一時的にごみが増えた」が36.9%となっています。



## 【属性別特徴】

		サンプル数	量が増えたため、ごみを出した	自宅での消費が増えた	不必要なものを処分したことにより、一時的にごみが増えた	その他	無回答
全体		415 100.0	323 77.8	153 36.9	30 7.2	6 1.4	
性別	男性	119 100.0	96 80.7	31 26.1	8 6.7	1 0.8	
	女性	286 100.0	220 76.9	117 40.9	21 7.3	5 1.7	
年齢別	20歳未満	9 100.0	9 <b>100.0</b>	-	2 <b>22.2</b>	-	
	20歳代	33 100.0	29 <b>87.9</b>	9 27.3	3 9.1	-	
	30歳代	60 100.0	51 <b>85.0</b>	20 33.3	2 3.3	-	
	40歳代	94 100.0	77 81.9	32 34.0	6 6.4	2 2.1	
	50歳代	70 100.0	58 <b>82.9</b>	33 <b>47.1</b>	3 4.3	-	
	60歳代	83 100.0	56 67.5	33 39.8	9 10.8	1 1.2	
	70歳代	54 100.0	33 61.1	22 40.7	3 5.6	3 5.6	
	80歳以上	11 100.0	9 81.8	3 27.3	2 <b>18.2</b>	-	
家族人数別	1人	41 100.0	29 70.7	15 36.6	1 2.4	-	
	2人	112 100.0	86 76.8	38 33.9	9 8.0	2 1.8	
	3人	108 100.0	77 71.3	48 <b>44.4</b>	10 9.3	3 2.8	
	4人	115 100.0	98 <b>85.2</b>	36 31.3	7 6.1	1 0.9	
	5人	29 100.0	25 <b>86.2</b>	13 <b>44.8</b>	2 6.9	-	
	6人以上	7 100.0	7 <b>100.0</b>	1 14.3	-	-	
ごみ減量・リサイクル等取り組み状況	日々取り組み	145 100.0	110 75.9	61 <b>42.1</b>	12 8.3	3 2.1	
	負担なし	239 100.0	188 78.7	83 34.7	17 7.1	3 1.3	
	取り組みなし	31 100.0	25 80.6	9 29.0	1 3.2	-	

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 家族人数別にみると、4人以上世帯で「自宅での消費が増えたため、ごみを出す量が増えた」が8割を超えています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、日々の取り組みに積極的な層ほど「自宅での消費が増えたため、ごみを出す量が増えた」が少なく、「不必要なものを処分したことにより、一時的にごみが増えた」が多くなっています。

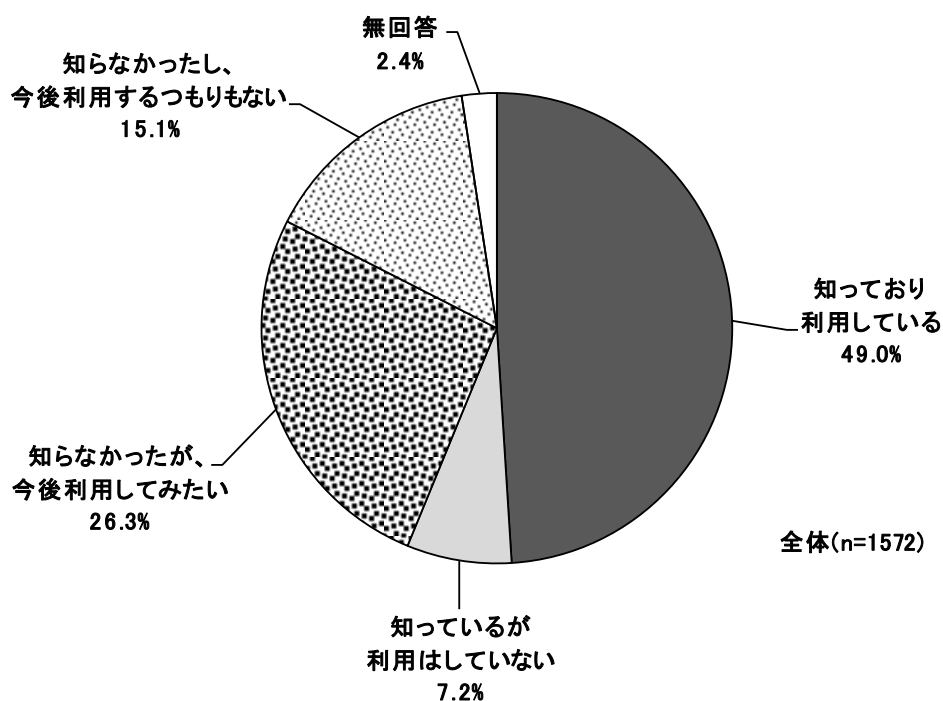
### 「その他」(7.2%)の内容

- マスク、除菌シート、ペットボトル等。
- マスク他を使用しているため。
- マスクとウエットティッシュの使用量。
- マスク等のため。
- マスクやアルコールティッシュを捨てるため。
- マスクや消毒に関わるゴミが出たため。
- 使い捨てマスクの使用のため。
- 使い捨てペーパー手拭き用。
- 衛生面に留意することで増えたと思う。
- 除菌を意識した使い捨ての物が増えた。感染対策。
- 感染拡大防止に気がつけた分、それに伴う消毒剤、用品等の増加。
- 新型コロナウイルスのごみ処分方法により、1週間分たまったので、増加した。
- 皿など食器類を使い捨てにしたため(感染した時)。
- ネットショッピング。
- ネット購入の増加による梱包ごみの増加。
- ネットショッピングでの購入、段ボールが増えた。
- 通販利用の増加。
- 通販での購入により段ボール、紙類が特に増えた。デリバリーにより外食できない分ごみが増えた。
- 宅配で空き箱、プラごみが増えた。
- 段ボールなど宅配を頼むことが多かった。
- デリバリー。
- 持ち帰りが多くなり、ごみが増えた。
- 弁当を頼んでいたため増えた。
- 体調不良、介護などで弁当、惣菜等を買うことが増えた。
- 買い物に行く回数を少なくしたので食品ロスがでた。マスク二重の袋に入れて出したりしたので少し増えた。
- 少しばかりの畑とプランターに生ごみを乾燥して入れる。
- まとめ買い(消費期限が長いもの等)。
- 旅行が出来なかったので家での食料が増えた。
- 親の家のかたづけのため。
- 夫が入院したこと。

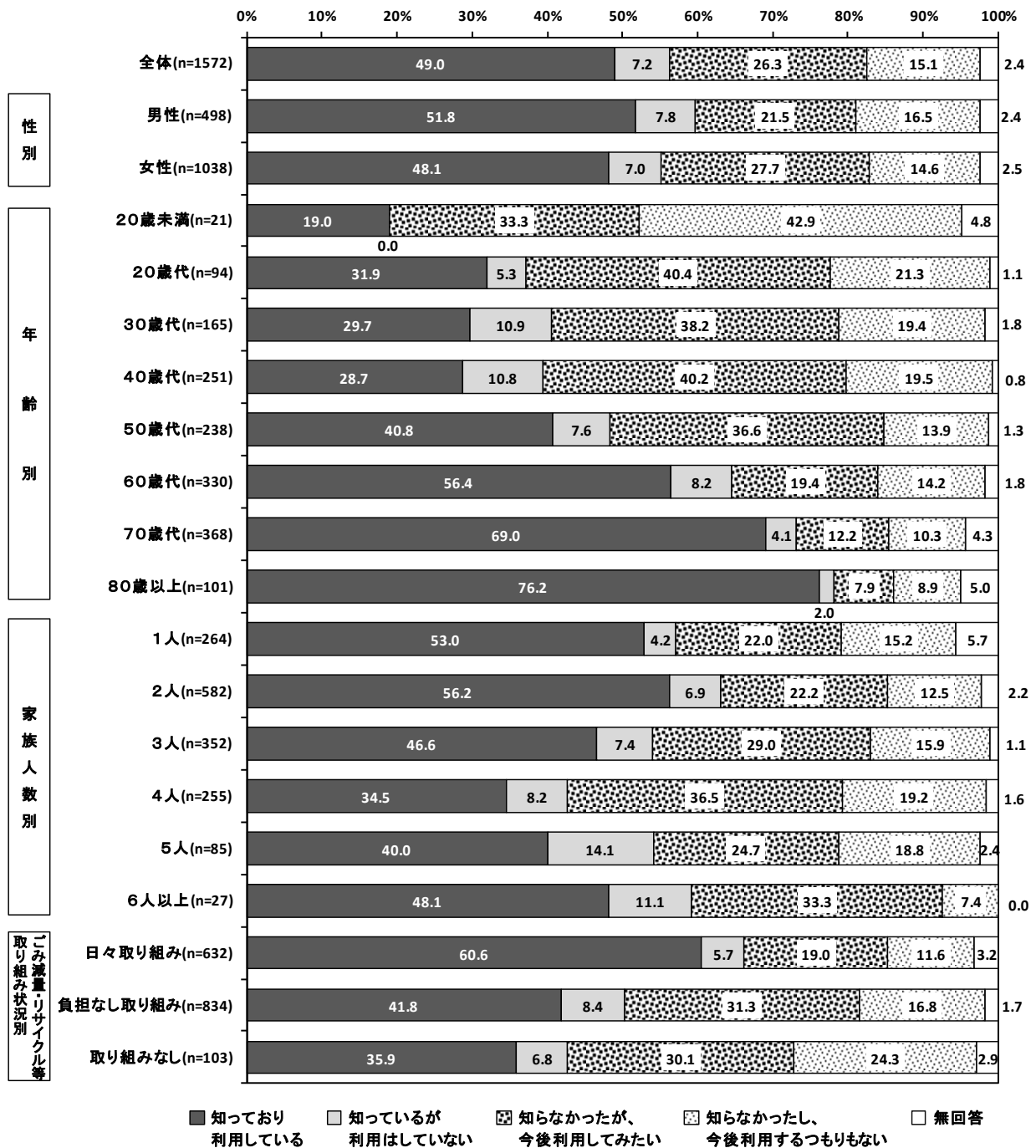
## 6 大分市公式アプリの「ごみの出し方」の認知状況(問9)

問9 大分市公式アプリの「ごみの出し方」機能(旧「ごみ関連」機能)にはごみ収集情報通知や家庭ごみ分別事典、ごみ収集カレンダー等、家庭ごみの分別・収集に関する機能があります。この機能に対するあなたの認知度についてお答えください。(〇は1つ)

大分市公式アプリの「ごみの出し方」機能については、「知っており利用している」が49.0%と半数を占めており、「知っているが利用はしていない」が7.2%、「知らなかったが、今後利用してみたい」が26.3%、「知らなかったし、今後利用するつもりもない」が15.1%となっています。



【属性別特徴】



- 年齢別にみると、「知っており利用している」は 20 歳未満が 19.0%、20～40 歳代が約3割と少なくなっていますが、50 歳代が 40.8%となっており、年齢が高くなるほど割合が多くなり、80 歳以上では 76.2%に達しています。また、20～50 歳代では「知らなかったが、今後利用してみたい」が 4 割前後と多くなっています。
- 家族人数別にみると、1～2世帯では「知っており利用している」が半数を超えています。4人世帯で 34.5%と最も少なくなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、日々の取り組みに積極的な層ほど「知っており利用している」が多く、消極的な層ほど、「知らなかったし、今後利用するつもりもない」が多くなっています。

### 「知っているが利用はしていない」(7.2%)の内容

- ごみ収集カレンダー、分別事典でわかる(32)
  - ごみ収集カレンダー(紙)の方が家族全員見るため。
  - ごみ収集カレンダーで十分であるから、分別でわからないときは検索している。
  - ごみ収集カレンダーの配布があるから。毎回アプリを見るよりわかりやすい。
  - ごみ収集カレンダーは紙のものを見ればいいし、ごみ分別事典は市のHPで見るから
  - ごみ収集カレンダーや家庭ごみ分別事典を手元に置いてその都度見ているので。
  - いつも見えるところにカレンダーを貼っていて、事典も置いてあるから。
  - ごみ収集カレンダーがあり、必要性を感じない。
  - 紙の資料があり、必要時に見られるよう身近に置いている。
  - 紙を見ているから。外出先で知りたいときは、まれに使うことがある。
  - 保存版家庭ごみ分別事典などごみカレンダーの利用。
  - 年1回市報にあるカレンダーと裏面利用で問題ないから。
  - 分別事典は利用しているが、他は利用していない。アプリの利用が面倒。あまり欲しい情報をピンポイントで得られない感じがする。
- アプリに関係すること(10)
  - アプリなどはわからないが、カレンダーや本などでわからない時は調べている。
  - アプリの利用がない。
  - アプリを入れていない。
  - アプリを入れてみたが、スマホでは見にくい。従来の紙がよい。紙、冊子で続けてほしい。
  - アプリをダウンロードするのが面倒だから。
  - アプリを使わなくてもわかる。
  - アプリをとるのが面倒。とりあえずカレンダーで足りている。
  - アプリ等にうといので
  - デジタルは苦手だから。
- スマホ操作に関すること(6)
  - スマホが重くなるのがいやだから。
  - スマホにあまりアプリを入れたくない。紙カレンダーで対応出来ている。
  - スマホの扱いに慎重になっているので、いつも息子に見てもらって確認するため、利用はしたいと思っている。
  - スマホを活用できていない。
  - うまく探せなかった。
- まだダウンロードしていない。今後する予定。
- 通知が多い・面倒くさい・通知機能などが悪いから使っていない(3)
- 行政が作る物は使い勝手が悪いイメージがあり、期待できない。
- HPで毎度調べる。
- HPに載っているPDFを携帯に保存して、分別確認をしており、アプリは不要のため。
- LINE使用。
- 事典の検索がしにくい。
- 必要があったら利用します。
- 見る必要を感じていない。
- 特に必要がない。
- 面倒だから。
- 市報で充分。
- 考えるような特別なごみがなかった。
- 業者収集。

## 7 食品ロスについて

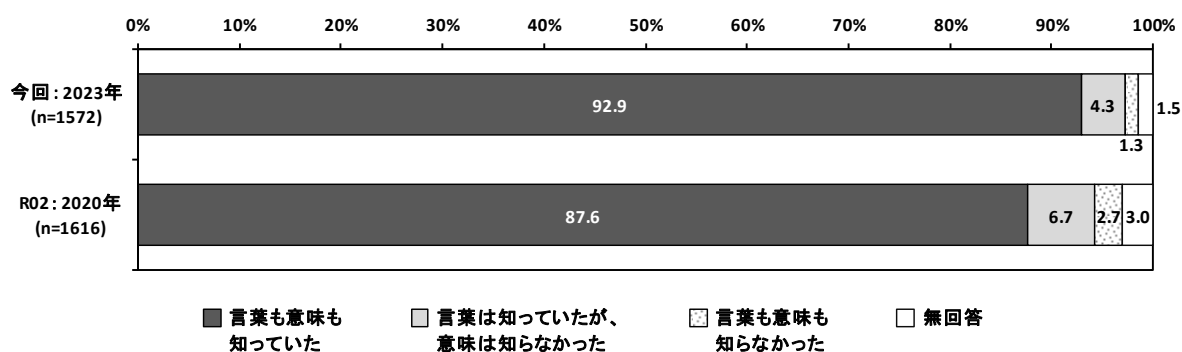
問 10 食品ロス（食べられるにもかかわらず捨てられている食品）についてお聞きします。

(1)食品ロスに対する認知度(問 10-1)

問 10-1 食品ロスに対するあなたの認知度についてお答えください。(〇は1つ)

食品ロスに対する認知度についてみると、「言葉も意味も知っていた」が 92.9%と圧倒的に多く、「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」が4.3%、「言葉も意味も知らなかった」が1.3%となっています。

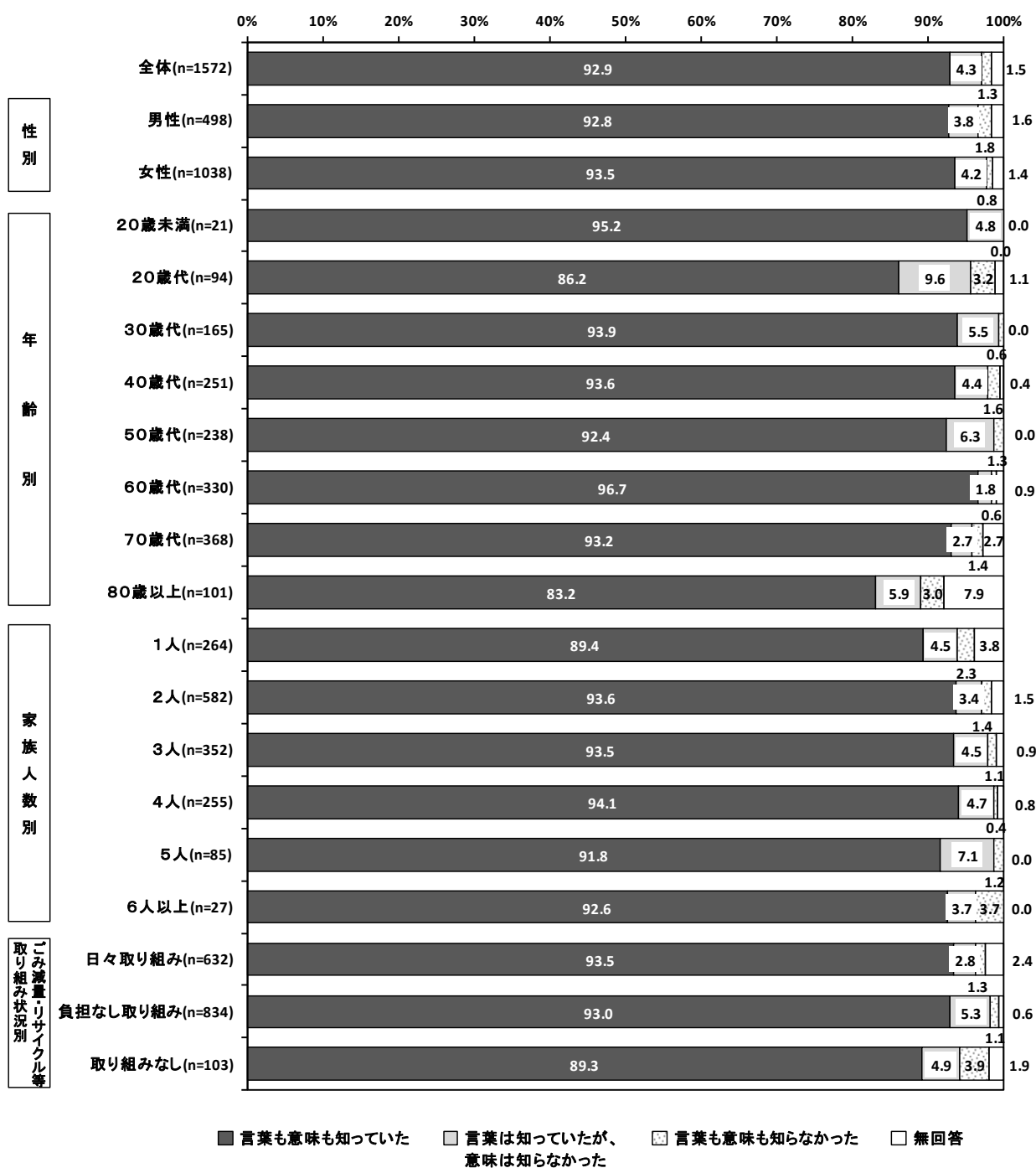
### 【経年比較】



- 「言葉も意味も知っていた」が令和2年の 87.6%から 5.3 ポイント増加し、92.9%となっています。



【属性別特徴】



- 年齢別にみると、20歳代、80歳以上で「言葉も意味も知っていた」が9割を下回っています。
- 家族人数別にみると、1人世帯で「言葉も意味も知っていた」が9割を下回っています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的でない層では、「言葉も意味も知っていた」が9割を下回っています。

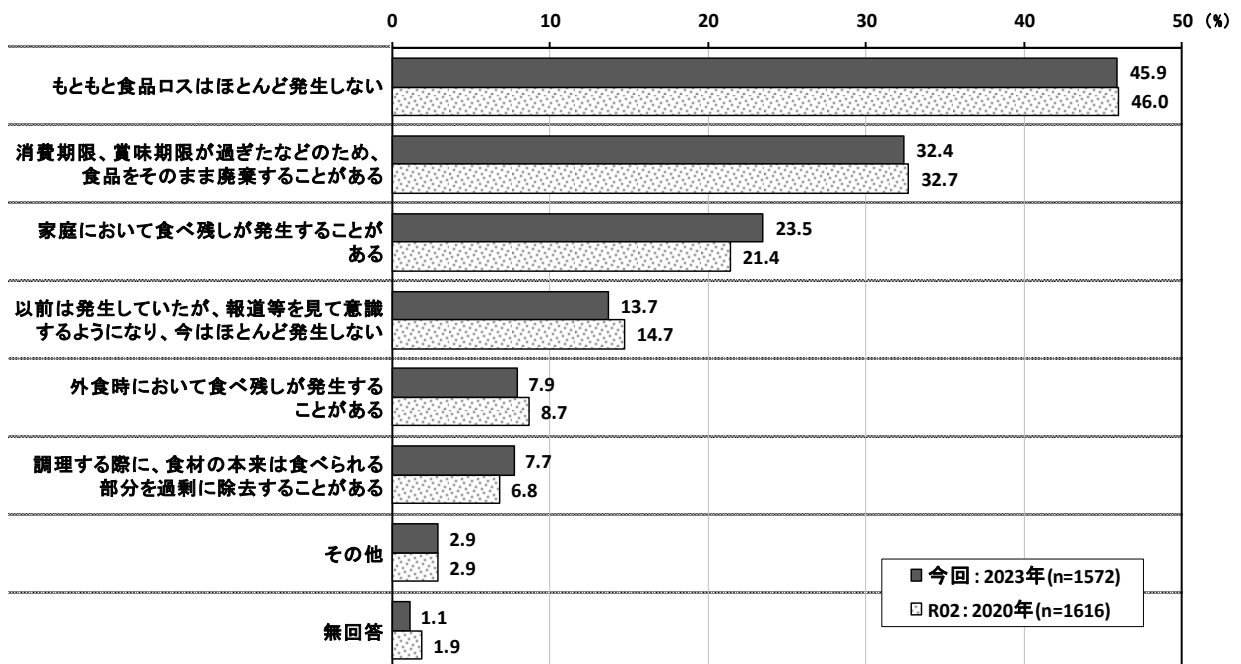
## (2)食品ロスの発生状況について(問 10-2)

問 10-2 令和2年度における食品ロスは、国内で522万トン（国民1人1日当たりお茶碗約1杯分(約113g)）発生していると推計されています。

あなたやあなたと同居している方の食品ロスの発生状況についてお答えください。（〇はいくつでも）

食品ロスの発生状況についてみると、「もともと食品ロスはほとんど発生しない」が45.9%と最も多くなっています。次いで「消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある」(32.4%)、「家庭において食べ残しが発生することがある」(23.5%)、「以前は発生していたが、報道等を見て意識するようになり、今はほとんど発生しない」(13.7%)となっています。

### 【経年比較】



- 令和2年から大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

		サンプル数	もともと食品ロスはほとんど発生しない	消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある	家庭において食べ残しが発生することがある	以前は発生していたが、報道等を見て意識するようになった、今はほとんど発生しない	外食時において食べ残しが発生することがある	調理する際に、食材の本来は食べられる部分があるを過剰に除去することがある	その他	無回答
全体		1572 100.0	722 45.9	509 32.4	370 23.5	216 13.7	124 7.9	121 7.7	46 2.9	17 1.1
性別	男性	498 100.0	252 50.6	140 28.1	117 23.5	67 13.5	30 6.0	36 7.2	10 2.0	5 1.0
	女性	1038 100.0	457 44.0	359 34.6	243 23.4	144 13.9	91 8.8	83 8.0	33 3.2	11 1.1
年齢別	20歳未満	21 100.0	13 <b>61.9</b>	6 28.6	4 19.0	- -	2 9.5	1 4.8	1 4.8	- -
	20歳代	94 100.0	45 47.9	23 24.5	19 20.2	8 8.5	8 8.5	5 5.3	1 1.1	2 2.1
	30歳代	165 100.0	66 40.0	64 <b>38.8</b>	48 <b>29.1</b>	16 9.7	7 4.2	12 7.3	2 1.2	1 0.6
	40歳代	251 100.0	95 37.8	102 <b>40.6</b>	78 <b>31.1</b>	28 11.2	24 9.6	22 8.8	4 1.6	- -
	50歳代	238 100.0	100 42.0	87 36.6	59 24.8	31 13.0	12 5.0	21 8.8	10 4.2	1 0.4
	60歳代	330 100.0	146 44.2	110 33.3	71 21.5	58 17.6	30 9.1	19 5.8	9 2.7	2 0.6
	70歳代	368 100.0	198 <b>53.8</b>	91 24.7	68 18.5	58 15.8	33 9.0	31 8.4	13 3.5	11 3.0
	80歳以上	101 100.0	59 <b>58.4</b>	24 23.8	23 22.8	15 14.9	8 7.9	9 8.9	6 5.9	- -
家族人数別	1人	264 100.0	136 <b>51.5</b>	71 26.9	47 17.8	39 14.8	24 9.1	9 3.4	11 4.2	5 1.9
	2人	582 100.0	281 48.3	189 32.5	116 19.9	86 14.8	51 8.8	48 8.2	18 3.1	7 1.2
	3人	352 100.0	156 44.3	107 30.4	87 24.7	53 15.1	19 5.4	40 11.4	13 3.7	4 1.1
	4人	255 100.0	96 37.6	104 <b>40.8</b>	83 <b>32.5</b>	26 10.2	19 7.5	15 5.9	1 0.4	- -
	5人	85 100.0	39 45.9	26 30.6	27 <b>31.8</b>	10 11.8	6 7.1	7 8.2	1 1.2	- -
	6人以上	27 100.0	12 44.4	10 37.0	7 25.9	2 7.4	3 11.1	2 7.4	2 7.4	1 3.7
ごみ等取り出し状況	日々取り組み	632 100.0	346 <b>54.7</b>	142 22.5	115 18.2	100 15.8	39 6.2	37 5.9	23 3.6	10 1.6
	負担なし	834 100.0	339 40.6	318 <b>38.1</b>	219 26.3	111 13.3	72 8.6	74 8.9	22 2.6	5 0.6
	取り組みなし	103 100.0	36 35.0	49 <b>47.6</b>	36 <b>35.0</b>	4 3.9	13 12.6	10 9.7	1 1.0	1 1.0

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 20歳未満、70歳代以上では「もともと食品ロスはほとんど発生しない」、30歳代・40歳代では「消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある」、「家庭において食べ残しが発生することがある」が多くなっている。
- 家族人数別にみると、4人世帯では「消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある」(40.8%)が最も多くなっています。

- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、「もともと食品ロスはほとんど発生しない」は、日々取り組み層では 54.7%と半数を超えていますが、負担なし取り組み層では 40.6%、取り組みなし層では 35.0%と少なくなっています。また、取り組みなし層では、「消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある」(47.6%)、「家庭において食べ残しが発生することがある」(35.0%)が多くなっています。

#### 「その他」(2.9%)の内容

##### 【食品ロスが発生する理由】

- 消費期限、賞味期限が 1 週間、開けて 1 ヶ月経っている時は廃棄します。
- 賞味期限が短くて安くなっている商品を購入する事が多いが、気づいたらとっくに消費期限が過ぎている事が多い。
- 贈答品などで口や体に合わない物を頂き、試したが無理だったものを廃棄する。
- 食べきれない食品、食材等を頂く事があり、予定外のため、また好み等で消費出来ない。
- 娘が好き嫌いをするようになってロスが増えた。
- 家族が少なくなったので、野菜等を使い切れず捨ててしまうことがある。
- 自家栽培(家庭菜園)で出来た野菜が食べきれずに処分することが多い。畑に残ったものは捨てている。
- 自分が購入する分に関して食品ロスはほとんどないが、人からの頂き物では好みでなかったりする物が多く、いつももったいないと思う。年齢的にも健康的にも好みにおいても最近是人からあまり頂かないように発信している。
- 使い切れず野菜が傷んでしまって破棄する。おいしくなく(レトルトや調味料的なもの)破棄するものもある。
- 腐らせてしまう。
- 作った料理の保管が悪くて傷んで捨てたことがある。
- 同居人も食べる予定で作ったのに食べないと残ってしまう。
- もらい物の野菜を使い切れずに廃棄してしまうことがあった。
- もらったお菓子を食べなかったことがある。

## 「その他」(2.9%)の内容(続き)

### 【食品ロスが発生しない理由】

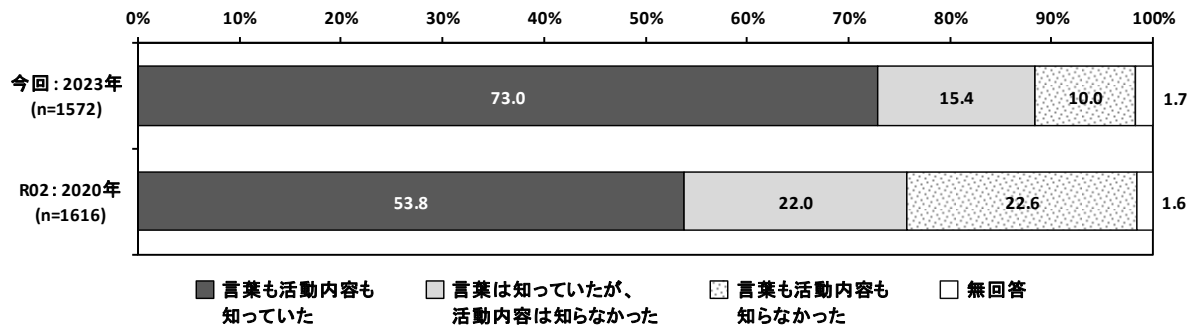
- 賞味期限が過ぎていても、火を入れたりして食べている。
- 賞味期限が過ぎていても食べている。
- 賞味期限が過ぎてても味見して大丈夫だったら使う。
- 賞味期限が過ぎてても自分舌を信じて捨てるかどうか判断できる。
- 賞味期限が過ぎてても調理し除去はしない
- 賞味期限というのは目安と思っているので捨てたことはない。
- 賞味限を過ぎてても使用可能な物は調理して使う。
- 食材より消費期限や賞味期限はあまり気にしなくて食べる。消費する。
- 食材を全部食べられるように量に気をつけている。無駄にしない。
- 食べ残しはしないようにしている。
- なるべく食べ残しを他の料理に変える。
- 食品、余った物は知り合いにあげている。捨てる物はない。かわいそうな人がいるので上げる。定期的に取りに来る。
- おかずが残っても次の日に食べる。
- 食べ物に感謝し、残さない。無駄にならないよう必要な分だけ買っています。
- 必要以上の食品を購入しない。
- 必要量しか購入しない。
- 一人暮らしだから食べられる量しか料理しない。
- 一人なので作りすぎないようにしている。
- 今は弁当。ヘルパーさんに来てもらっているから。
- 外食しても必ず全部食べる。シェフに申し訳ない気持ちです。感謝して頂いています。命ある物ですから。
- 菓子パンなど加工食品(原材料が国内産を使ってないから)で安いからと購入してもおいしくないと食べなく捨てたので割高でも国内産の材料を購入したら食品ロスがなくなりました。
- 細かく切って食品は庭で利用。
- 鶏の餌にする。

### (3)フードバンク活動の認知度(問 10-3)

問 10-3 生産・流通・消費などの過程で発生する未利用食品を寄付してもらい、必要としている人や施設等に提供する取組をフードバンク活動と言いますが、この活動に対するあなたの認知度についてお答えください。(〇は1つ)

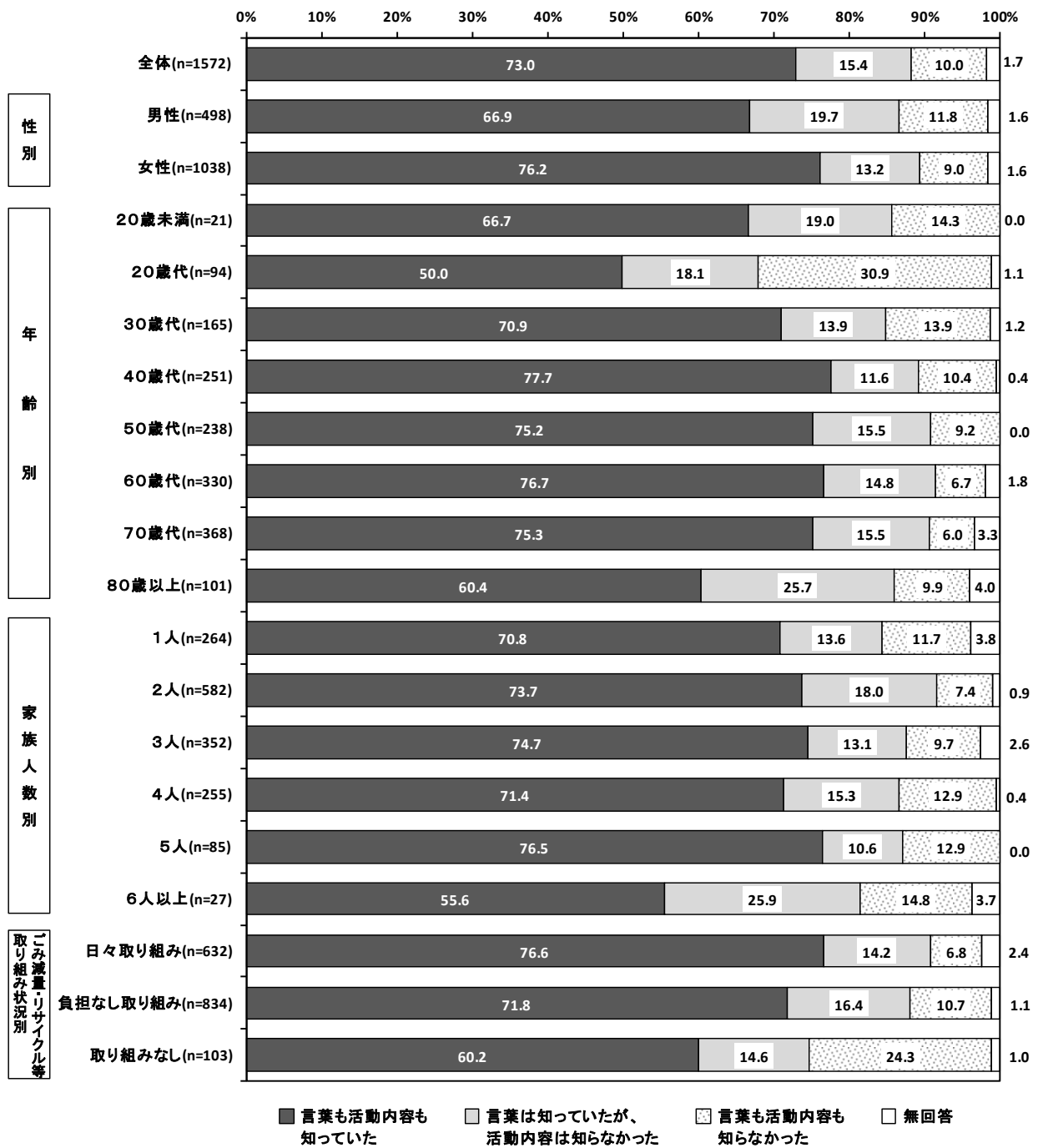
フードバンク活動についてみると、「言葉も活動内容も知っていた」が 73.0%と圧倒的に多く、「言葉は知っていたが、活動内容は知らなかった」が 15.4%、「言葉も活動内容も知らなかった」が 10.0%となっています。

#### 【経年比較】



- 「言葉も活動内容も知っていた」が令和2年の 53.8%から 19.2 ポイント増加し、73.0%となっています。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、「言葉も活動内容も知っていた」は 20 歳未満で 50.0%、80 歳以上で 60.4%と少なくなっています。
- 家族人数別にみると、6人以上世帯で「言葉も活動内容も知っていた」は 55.6%と少なくなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的なほど、「言葉も活動内容も知っていた」が多くなっています。

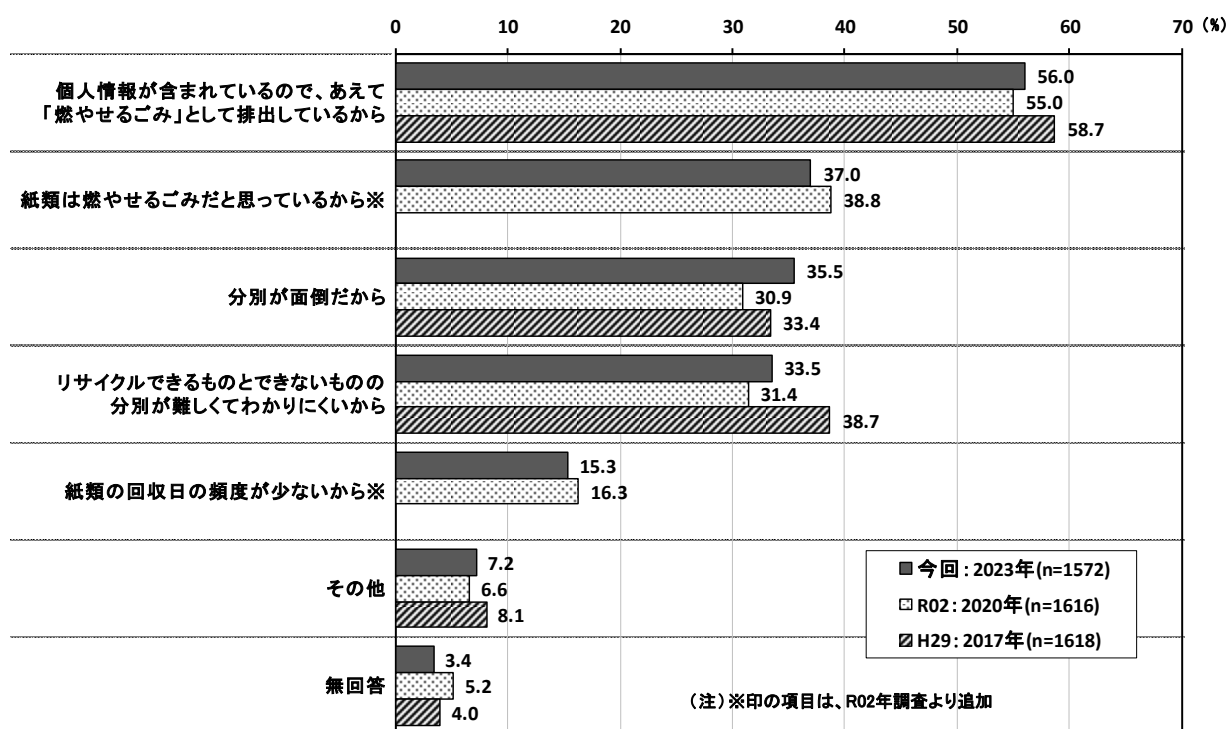
## 8 紙類の分別について(問 11)

問 11 紙類の分別についてお聞きします。

「燃やせるごみ」の中には依然としてリサイクル可能な紙類が約 8%混在していますが、何が原因だと考えますか。(〇はいくつでも)

「燃やせるごみ」の中には依然としてリサイクルできる紙が混在している原因としては、「個人情報が含まれているので、あえて「燃やせるごみ」として排出しているから」が 56.0%と最も多くなっています。次いで「紙類は燃やせるごみだと思っているから」(37.0%)、「分別が面倒だから」(35.5%)、「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくてわかりにくいから」(33.5%)、となっています。

### 【経年比較】



- 令和2年から大きな変化はみられません。



【属性別特徴】

	サンプル数	「ごみから」 個人情報が含まれているので、あえて「燃やせるごみ」として排出しているから	紙類は燃やせるごみだと思っ ているから	分別が面倒だから	リサイクルできないものの分別が難しいから	紙類の回収日の頻度が少ないから	その他	無回答	
全体	1572 100.0	880 56.0	581 37.0	558 35.5	527 33.5	241 15.3	113 7.2	53 3.4	
性別	男性	498 100.0	230 46.2	197 39.6	167 33.5	186 37.3	77 15.5	37 7.4	18 3.6
	女性	1038 100.0	625 60.2	370 35.6	383 36.9	333 32.1	158 15.2	74 7.1	34 3.3
年齢別	20歳未満	21 100.0	11 52.4	11 52.4	6 28.6	11 52.4	2 9.5	3 14.3	1 4.8
	20歳代	94 100.0	45 47.9	36 38.3	41 43.6	38 40.4	15 16.0	2 2.1	1 1.1
	30歳代	165 100.0	86 52.1	69 41.8	87 52.7	56 33.9	41 24.8	8 4.8	3 1.8
	40歳代	251 100.0	140 55.8	90 35.9	119 47.4	95 37.8	55 21.9	9 3.6	1 0.4
	50歳代	238 100.0	151 63.4	90 37.8	101 42.4	91 38.2	51 21.4	15 6.3	-
	60歳代	330 100.0	202 61.2	113 34.2	116 35.2	115 34.8	47 14.2	24 7.3	5 1.5
	70歳代	368 100.0	198 53.8	135 36.7	75 20.4	96 26.1	22 6.0	34 9.2	36 9.8
	80歳以上	101 100.0	46 45.5	35 34.7	13 12.9	23 22.8	7 6.9	17 16.8	6 5.9
家族人数別	1人	264 100.0	135 51.1	111 42.0	74 28.0	78 29.5	30 11.4	25 9.5	15 5.7
	2人	582 100.0	333 57.2	201 34.5	193 33.2	195 33.5	85 14.6	45 7.7	19 3.3
	3人	352 100.0	212 60.2	133 37.8	134 38.1	112 31.8	49 13.9	19 5.4	13 3.7
	4人	255 100.0	133 52.2	91 35.7	103 40.4	89 34.9	48 18.8	16 6.3	5 2.0
	5人	85 100.0	50 58.8	27 31.8	39 45.9	36 42.4	22 25.9	6 7.1	-
	6人以上	27 100.0	14 51.9	14 51.9	14 51.9	12 44.4	6 22.2	1 3.7	1 3.7
ごみ等 取 り 組 み 状 況	日々取り組み	632 100.0	326 51.6	217 34.3	200 31.6	182 28.8	73 11.6	54 8.5	38 6.0
	負担なし	834 100.0	505 60.6	311 37.3	320 38.4	304 36.5	142 17.0	53 6.4	13 1.6
	取り組みなし	103 100.0	49 47.6	53 51.5	38 36.9	39 37.9	26 25.2	6 5.8	1 1.0

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、「個人情報が含まれているので、あえて「燃やせるごみ」として排出しているから」は男性では46.2%ですが、女性では14.0ポイント多い60.2%となっています。
- 年齢別にみると、20歳未満は「紙類は燃やせるごみだと思っているから」、「リサイクルできるもののできないものの分別が難しくわかりにくいから」、20～50歳代では「分別が面倒だから」、50歳代・60歳代では「個人情報が含まれているので、あえて「燃やせるごみ」として排出しているから」が多くなっています。

- 家族人数別にみると、人数が多いほど「分別が面倒だから」が多くなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに消極的なほど、「紙類は燃やせるごみだと思っているから」、「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくてわかりにくいから」、「紙類の回収日の頻度が少ないから」が多くなっています。

#### 「その他」(7.2%)の内容

- 汚れた紙は燃えるごみとして出している。
- 汚れた段ボール、紙類は燃やすごみとして出している。フライパン、カレー等片付ける時のペーパーで拭き取ってから洗う
- 汚れたもの、ぬれたものを燃やせるごみとして出しているから。
- 汚れている紙、年配者の認知度が低い。
- 汚れているもの。
- 汚れている物は可燃物で出している。
- 汚れなど再生用の紙としては出しにくいものの中にはあるかと。
- 汚れのあるものは入れる
- 汚れ物を入れたり、包むのに利用する
- 紙自体がきれいでないのごみと思うイメージがあるので。
- 紙類処分しやすいため少し汚れのある紙、焼却ものに入れている。
- 食品の汚れが気になる。
- 水洗いしても匂いが取れないときは可燃で。
- 汚れた紙は出してはいけないと思い、水、洗剤を使って洗うよりごみにした方がよいと思ったりします。
- 汚れていたり、ぬれていたりする紙がある。
- 油など汚れた物は燃やせるごみと言われているので、汚れた物は燃えるごみにしてしまう。ピザの箱など。
- 水分をなくすため、紙で水分をとる。
- カラスが来るので卵のカラとか外から目につきにくく、水分は切っていますが、新聞紙等でくるんでいいます。
- 生ごみをカラスに食べられないように新聞でくるむようにしています。外から生ごみが見えないように、特に魚等々。
- 生ごみを包んだ新聞紙や紙、ぬれた紙、汚れた紙など、どこまでリサイクルすればいいのですか。
- 生ごみを包んで出す
- ごみの中身が外から見えないよう紙で隠したりするから。
- 燃えるごみの中に紙があったとしても汚れているかもしれません。汚れている物、くさい物はリサイクル出来ないと聞くので分別は難しいです。外から見ただけでは判断も難しいと思いますが。
- ごみ袋の中が見えることにストレスがあるため、紙類で周りを囲んでいる。
- 他人に見られたくないゴミ(着古した下着、見た目に汚い等)を紙に包んで捨てるため。
- ネットなどで紙の裏が加工してある物(酒パック等)は燃えるごみとして出すように書いてあるし、汚れた物を洗う水や洗剤がもったいないから。
- 個人情報が含まれているもののみ燃やせるごみに出している。
- 個人情報で住所、名前のみ切って燃やせるごみに。
- 個人情報の所は切り取って燃やせるごみに出している。2週間に1度では保管場所に困ると思う。
- 個人情報はシュレッダーにかけて別に出している。
- テスト用紙など名前が書かれていて仕方なく出す。
- 小さい紙だと燃えるごみに出してしまうから。
- 小さい紙は面倒です
- 小さい紙を分別したりしない→燃えるごみ等
- 小さいものは特に時間ある人、面倒くさがらない人以外は難しいと思う。特に高齢者。

### 「その他」(7.2%)の内容(続き)

- 紙の大きさが小さく古紙の中に入れにくいから
- 古紙として捨てるほどの量が出ないため、都度燃えるゴミに出している。
- 分別して出すほど量がない。
- 用紙、新聞以外の小さな紙類は分別困難だから。
- 家庭用のシュレッダーがないから
- シュレッダー済みのごみで出している。
- シュレッダー等によるごみ分別の細分化
- 紙類をためると重いので毎日捨てている(高齢者)
- 回収場所が遠い。分別する余裕がない(介護等で)。生ごみ(燃えるごみ)は近いが分別の紙類は収集場所が遠い。
- 生ゴミの回収は週2回あり、紙ゴミは2週間に1回しかなく不便なため。
- ごみステーションまで運ぶのが重い、特に高齢者。
- 家でベランダなどに分別しておいているが、場所を取り大変。いつでも出せて雨などぬれないところに出せたらよいと思う。出す場所が近くにあることも大事。
- 紙類がたまるので、燃やせるごみに出す事がある。紙類がたまると重いので収集場所へ持参するのが苦痛。
- 包装で紙とプラスチックがくっついている等、分別に手間がかかるものがある。
- ホチキス等がついている物は外す手間が面倒だから。
- 家庭で分別の仕方がわかっているのは主婦だけで、他にはわかっていないため、知らぬ間に入れられている。
- 本や新聞などと違い出し方がわからない
- 燃やせるごみとリサイクルをはっきり分けている。
- 分別を面倒と考える人がいるから
- リサイクルが環境に良くないとの考え方もある。
- リサイクルできる紙箱の大きさが、マッチ箱程度から可能という事の認知がまだ広がっていない気がします。
- 紙にいろんなシールやビニールが貼り付けているので。
- 紙パックを乾かす手間(場所)があるから
- ティッシュペーパーの箱の取り出し口に就いているビニールなどは取り外さなくても大丈夫と説明を受けたことがあるが、知らない人は面倒に感じて可燃ごみへ出すのではないのでしょうか。マニュアルにも掲載して幅を持たせた方がよい。
- トイレtpーパー、サランラップなどの芯を燃やせるごみと思っている人が多い。
- トイレtpーパーの芯は衛生的にどうかと思っている
- 業者は回収ボックスなどを設置しており、利便性が高い。また、確実にリサイクルされるという信頼感がある。行政は民意に疎い。
- 金属箔の見分けが難しく、あいまいなものについては、燃やせるゴミに分類してしまう。
- 個々の人に対する思いやりのなさからではないかと思えます。
- ごみ袋の強度、ごみを鳥、猫等から回避するため。
- ごみ焼却炉にいくら入っている方が燃えやすくて良いと聞いたことがある。そのような記憶があり、完璧な0%にする必要はないと思っているのだろう。
- ダンボールなどわからない、チラシ
- 地域のルールのみで運用されているため
- 地球温暖化に対する意識がかけているのかも。
- つい燃やせるごみで捨ててしまう。
- どの大きさのものまでがリサイクルできるか不明。
- なるべく紙(リサイクル)で処理していますが、物によって汚れている物は燃えるごみで出す。
- 年配の人は出すのがきついから、燃えるごみでちょっとずつ出すと思う。

### 「その他」(7.2%)の内容(続き)

- 畑で燃やせるごみは燃やして。野菜くずや残飯は埋める。
- 封筒の宛先、透明の部分は取り除くのか。面倒だから燃やせるごみに出す。
- リサイクルの成果が見えない。
- レシートは燃えるごみ、シュレッダーの紙くずは紙類ということを理解できないのではないか。掃除ができずほこりがたまった紙類は燃えるごみに出します。
- レシート類。
- 8%の人はそもそもリサイクルに興味がないと思います。
- ある程度のごみなら回収してしまうから、分別意識に甘えが出る。豊後大野市から大分市に移住して分別がゆるいと感じた。
- 未だにリサイクル可能な資源物(プラ、紙)が15.42%もあるということが信じられない
- カレンダーが見にくい
- 回収日がよくわからないから。
- わからない。

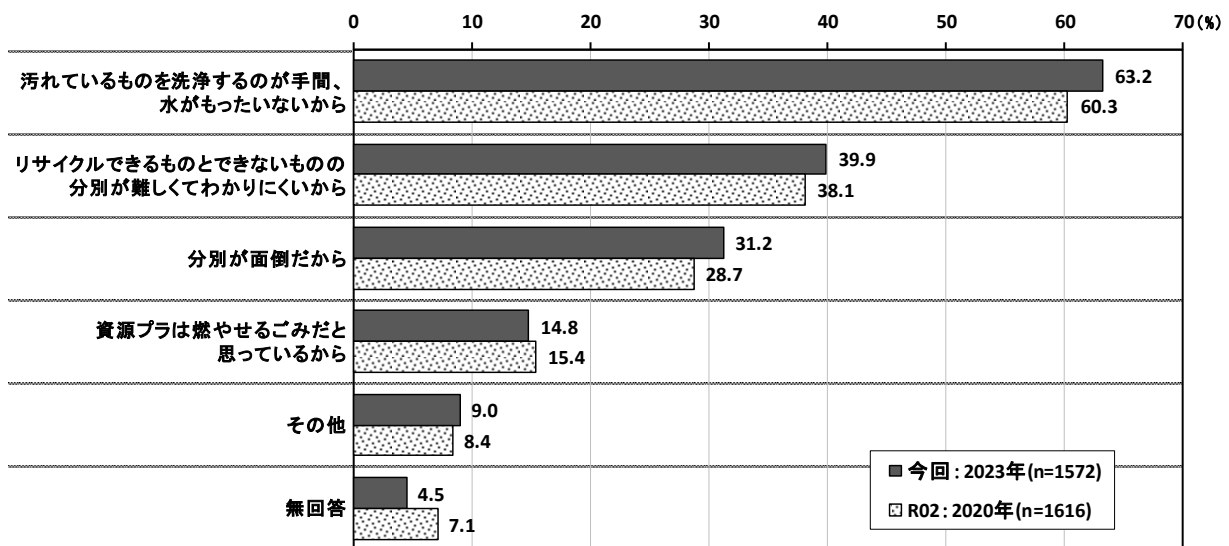
## 9 資源プラの分別について(問 12)

問 12 資源プラの分別についてお聞きします。

「燃やせるごみ」の中には依然としてリサイクル可能な資源プラが約 5%混在していますが、何が原因だと考えますか。(〇はいくつでも)

「燃やせるごみ」の中には資源プラが混在している原因としては、「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもったいないから」が 63.2%と最も多くなっています。次いで「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくわかりにくいから」(39.9%)、「分別が面倒だから」(31.2%)、「資源プラは燃やせるごみだと思っているから」(14.8%)となっています。

### 【経年比較】



- 令和2年から大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

		サンプル数	が汚れて いるもの を洗 浄する のが手 間、水 がもた ないか ら	分別が 難しい から	リサイ クルで できる ものと できない ものの 分別が 面倒だ から	資源 は燃や せる から	その他	無 回 答
全体		1572 100.0	993 63.2	627 39.9	491 31.2	233 14.8	141 9.0	71 4.5
性別	男性	498 100.0	275 55.2	205 41.2	158 31.7	84 16.9	37 7.4	22 4.4
	女性	1038 100.0	698 67.2	407 39.2	324 31.2	140 13.5	100 9.6	44 4.2
年齢別	20歳未満	21 100.0	16 <b>76.2</b>	12 <b>57.1</b>	7 33.3	2 9.5	-	-
	20歳代	94 100.0	54 57.4	37 39.4	40 <b>42.6</b>	13 13.8	5 5.3	1 1.1
	30歳代	165 100.0	119 <b>72.1</b>	54 32.7	73 <b>44.2</b>	24 14.5	11 6.7	2 1.2
	40歳代	251 100.0	188 <b>74.9</b>	101 40.2	88 35.1	28 11.2	17 6.8	1 0.4
	50歳代	238 100.0	177 <b>74.4</b>	107 <b>45.0</b>	86 36.1	32 13.4	20 8.4	-
	60歳代	330 100.0	220 66.7	146 44.2	97 29.4	49 14.8	30 9.1	10 3.0
	70歳代	368 100.0	175 47.6	128 34.8	87 23.6	57 15.5	45 12.2	46 12.5
	80歳以上	101 100.0	44 43.6	39 38.6	13 12.9	27 <b>26.7</b>	11 10.9	11 10.9
家族人数別	1人	264 100.0	128 48.5	100 37.9	71 26.9	57 <b>21.6</b>	31 11.7	22 8.3
	2人	582 100.0	344 59.1	231 39.7	173 29.7	86 14.8	63 10.8	28 4.8
	3人	352 100.0	251 <b>71.3</b>	131 37.2	120 34.1	45 12.8	22 6.3	15 4.3
	4人	255 100.0	180 <b>70.6</b>	109 42.7	84 32.9	28 11.0	12 4.7	5 2.0
	5人	85 100.0	67 <b>78.8</b>	37 43.5	32 <b>37.6</b>	10 11.8	8 9.4	-
	6人以上	27 100.0	21 <b>77.8</b>	16 <b>59.3</b>	11 <b>40.7</b>	4 14.8	3 11.1	1 3.7
ゴミ等 取り組 み状況	日々取り組み	632 100.0	357 56.5	232 36.7	183 29.0	105 16.6	76 12.0	43 6.8
	負担なし 取り組み	834 100.0	577 <b>69.2</b>	347 41.6	271 32.5	105 12.6	61 7.3	25 3.0
	取り組みなし	103 100.0	58 56.3	47 <b>45.6</b>	36 35.0	23 <b>22.3</b>	4 3.9	2 1.9

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもたないから」は、男性では 55.2%ですが、女性では 12.0 ポイント多い 67.2%となっています。
- 年齢別にみると、「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもたないから」は、20 歳未満、30～50 歳代では7割を超え、「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくてわかりにくいから」は20 歳未満では半数を超えています。また、「分別が面倒だから」は、30 歳代、40 歳代で多くなっています。

- 家族人数別にみると、「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもったいないから」は、3人以上になると7割を超えています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに消極的など、「リサイクルできるもののできないものの分別が難しくてわかりにくいから」、「分別が面倒だから」、「資源プラは燃やせるごみだと思っているから」が多くなっています。そうした中で、「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもったいないから」は、負担がかからない範囲で取り組んでいる層で最も多くなっています。

#### 「その他」(9.0%)の内容

- 汚れ、匂いが取れない・落ちないから(46)。
  - 汚れが洗っても落ちない物を燃やせるごみの中に入れてしまいます。
  - 汚れが落ちない、落ちにくいプラは燃えるごみだと思っている。そう習った。例えば弁当ガラや調味料プラなどプラで出しても産廃業者で燃えるごみに入れ替えるとか聞いている。
  - 汚れた物、資源プラへ出して良いのか判断がわからない。
  - 汚れた物は燃やせるごみに出す物と思っているから洗ってまでリサイクルに回さない。
  - 汚れていて洗っても汚れが落ちない時は燃やせるごみに出せると聞いている。
  - 汚れている資源プラをきれいに洗って分別しないから。
  - 汚れているプラ類が燃やせるごみに出せるものをもう少し細かくわかりやすく分類して記載してほしい。
  - 汚れている物は燃やせるごみへと書かれている。菓子類の小袋はどちらにするか迷う。
  - 汚れの程度の認識に個人差があるから。
  - 油がついている物はそのまま出している。
  - 油などの汚れが落ちにくく、洗うのが大変。
  - 油汚れでなかなか洗浄しづらい物。
  - 油汚れを下水へ流したくないから汚れ物として燃やすごみに。
  - 油類は意識的に捨てている。汚れが落ちない。
  - きれいに洗ってとなっているから、例えばバナナの袋はなり口の位置が黒いやニのような物がついていて洗っても落ちないので、その部分を切り燃えるゴミへ、残りの部分を資源プラに出しています。ヤニはついていてもよいのでしょうか。
  - 洗浄する水も資源なので、どちらが優先か迷ってしまう。
  - 洗浄のあと乾かすまで時間がかかり、面倒なときもある流水で落ちないものは燃やせるごみの中に入れる(洗剤では洗わない)。
  - トレーの汚れが落ちないものもある。
- 回収日が少ない(2)
- 回収頻度が少なく感じ、家庭内で保管しておく手段に困る時があります。
- 出す場所が遠い。
- 該当するかわからない物がある。
- 資源プラと燃やせるプラの違いがわかりにくい。
- 資源プラの分別の意義がわからないから。
- 多分理解できていない人達だと思います。
- プラ自体種類が多くあり、専門的だから。

### 「その他」(9.0%)の内容(続き)

- 分別する気が全くない人もいるのでは。
- 分別を面倒と考える人がいるから。
- 分別を理解していないからだと思います。
- 分別を理解していないからだだと思います。心がけている。
- リサイクルに対して意識が薄いからではないでしょうか。特に若い人。お年寄りが資源プラの判断が出来ていないのでは。
- そもそもそういうことに関心がない人の仕業。
- もう少しごみの出し方に関心を持ってやってもらいたい。
- プラだとわかっているのに、プラマークがないものは収集業者が持っていかない。パッケージには”トレイプラ”とか書いてあるものとトレイには表示なし。
- プラに紙などの別の資源ごみがついていると、分けるのが手間。
- プラにシールが貼ってあり、シールをうまく取り切れない。
- プラの文字を大きくして。
- プラの汚れが特に取れにくいものがある。それを多くの水と洗浄剤を使ってきれいにするのは疑問が残るから。
- プラマークがついていないので、プラの日に出したら置いて行かれた。
- フィルムコーティングのチラシに宛名書きの紙製シールが目立つ。分別が困る。その部分を切り抜いて処分している。
- プラスチックがどのようにして資源となるのかわからない。
- 一度は水で洗浄するが、きれいになっていない分はごみに回します。
- 一部紙がついていると燃えるゴミに入れている。
- 大分市は過去、プラが燃やせるごみだったため、高齢者は 10 年程度では認識が新しくならないようである。「リサイクル可のプラ」と「燃やせるごみのプラ」の区別を強いていることも原因と思う。
- お惣菜のパックや、洗剤の容器などプラで出したいが、洗うのが大変。
- 回収したプラの 7 割は燃やしているのではないか。廃プラを途上国へ輸出して、結果、海に捨てられているニュースを見る。燃やせるなら燃やした方がいいのでは？
- シャンプー、洗剤のプラ等、中身をゆすいでプラに出していますが、忙しい時、汚いプラはそのまま捨てる時あります。マジックでゆすぎ済みと書いています。
- シャンプー類、ドレッシング類、洗剤。
- 洗剤などの容器。
- 洗剤やハイター等の容器、ボトル、どう洗ったら良いかわからないから。
- マネーズ、ケチャップなど汚れているから。
- 学校教育の中で知識を身につける必要を感じる。
- 高齢者の介護用パンツ、パットを捨てる時、丸見え状態でだすとみっともないし、他人から見られるのもいやだ。集めてくれる清掃の人にも失礼な気がするので新聞におおって捨てます。それもだめなのですか。マヨネーズの中身をきれいに洗ってプラで出そうと思わない。水がもったいない。時間の無駄。
- 個々の人に対する思いやりのなさからではないかと思います。
- 個別に業者に依頼しているのでわからない。
- 商品の包装にプラを使用しないような規制を。
- 食品が入ったビニールや包装材は食品の粉、油等がついているため、燃やせるごみにしています。どこまで汚れているものをリサイクルできるのですか。
- 食料品をはじめとしてあまりにも多量のプラスチックが安易に利用しすぎている。海洋汚染など考えると、一部紙を使用することを考えても良いのではないか。
- 小さな資源プラ(薬のパック、アメ等のものはつい生ごみ)。



### 「その他」(9.0%)の内容(続き)

- 資源プラは特にヨーグルト、プリンカップ類はよく洗ってほしい。そのまま出す人が多い。
- 調味料のキャップなどはずれないものがある。
- 使える物は洗って数度使うが、油物は洗剤も水も使う。水質汚染に繋がる。
- 市民が持ち込める場所を増やす等、もっと積極的な対応が必要。
- 特別汚れているもの以外は、資源プラで出している。
- とりあえず洗ってきれいになれば資源プラで。
- 納豆の容器は水洗いできれいに落ちることを知らない人が多い。スポンジを汚さず食べたらすぐ流水できれいになるのに。
- なるべく再利用出来る容器を購入するよう心がけている。プラでも再利用できるものを利用する。丈夫な容器がある。
- 日本は資源プラの使用が過剰。海外のマルシェや魚屋さんのような量り売りで自分の容器を持参する形にした方がよい。
- ビニール袋などリサイクルマークがついていないと、燃やせるごみについで出してしまうのでは。
- 日々、時間に追われている女性には、分別に手間をかけられない方もいるのではと思う。
- 漂白剤(薄めた物)を入れたり、ペットボトル等は可燃ごみにしている。
- 分別しても可燃物と同様の処理をしていると聞いている。
- ペットボトルについては、家庭、職場ではキャップやラベルを分けさらに水ですすぐが、自販機に付随のごみ箱に捨てる時、そのまま捨てるのでこれはいいのかなと思うことがある。これはこの後、業者さんが分別の作業するのかとか。
- ペットボトル等は回収ボックスを置いて、5円でも10円でも返すようにすればいいのに。
- 包装で紙とプラスチック、アルミ等がくっついている等分別が困難なものがあるから。
- “ほんまでっかのテレビ”で分別は意味(効果)がないと言っていたから
- 水がもったいないと思う時もあるけれど、資源プラになるのであればそれくらい当然だと思う。
- 水を大量に使ってリサイクルに出すのも本末転倒だと思うので。
- 見た目きれいでも、汚れと臭いのきついのはごみとして出す。
- 味噌と卵のパックは紙のパッケージを剥がしますが、会社によってはきれいに剥がれなくて、ムラになります。しょうがないので燃やせるごみに出します。それも原因だと思います。
- 燃えるごみを入れる袋として、プラの袋を代用している事が多いから。
- 燃やせるごみの中に紙がなければ必要以上に燃料を使うことになる聞いたことがあるので、チラシ等燃やせるごみに入れている。プラのみ汚れているのは燃やせるごみで良いと記載している。
- 野菜の包装に資源プラと書いてあるが、少し汚れていると感じて燃やせるごみに入れることがある。
- リサイクルが環境に良くないとの考え方もある。
- リサイクルの成果がみえない。
- 私は障がい者ですが、ごみステーションに車でごみを持って行くため、できるだけごみステーションに行く回数を減らしたいため。
- 中に油等の汚れているものは洗にくいから
- 当初わからないときは可燃物との説明を受けていた。
- わからない
- わかりません。私はきちんと分別しているので。

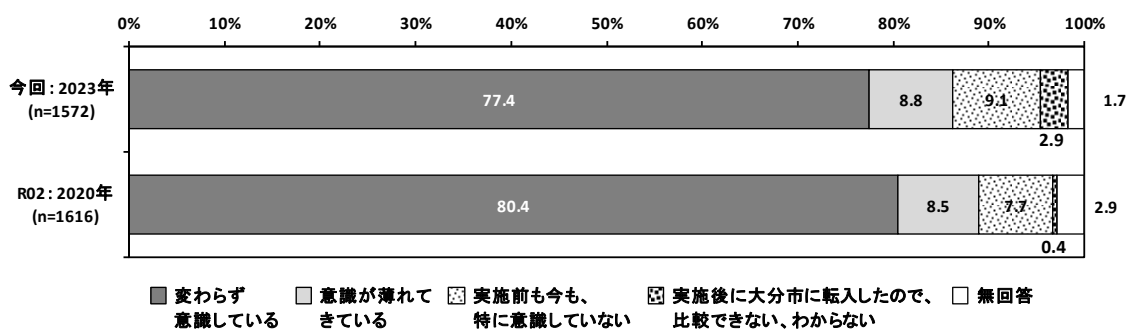
## 10 ごみ減量やリサイクルについての意識の変化(問 13)

問 13 家庭ごみ有料化制度が実施され8年が経過しました。

ごみ減量やリサイクルについてのあなたの意識の変化についてお答えください。(〇は1つ)

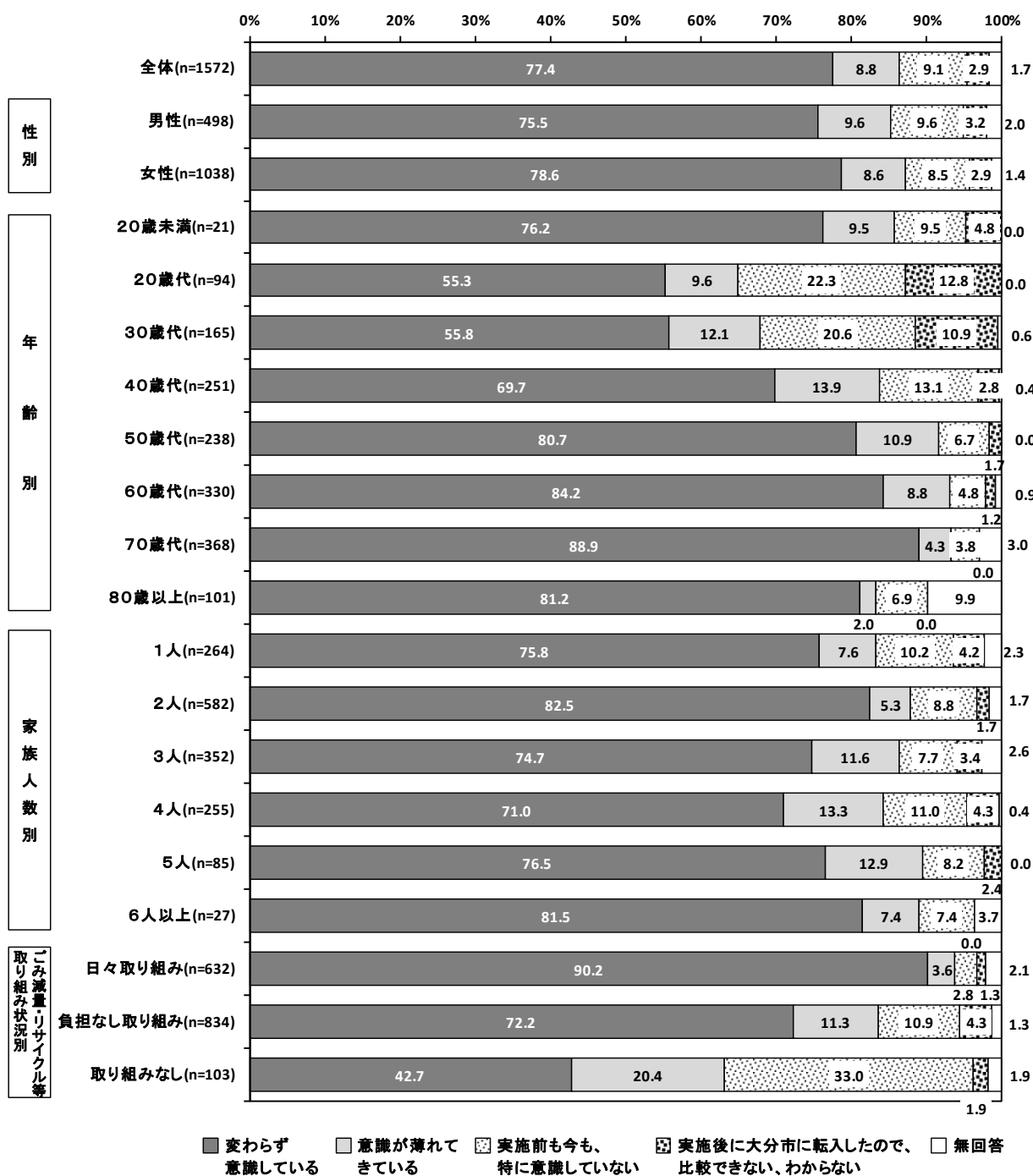
ごみ減量やリサイクルについての意識の変化をみると、「変わらず意識している」が 77.4%と圧倒的に多く、「意識が薄れてきている」が 8.8%、「実施前も今も、特に意識していない」が 9.1%「実施後に大分市に転入したので、比較できない、わからない」が 2.9%となっています。

### 【経年比較】



- 「変わらず意識している」が 77.4%と最も多くなっていますが、令和2年の 80.4%から 3.0 ポイント減少しています。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、「変わず意識している」は、20歳未満では76.2%ですが、20歳代・30歳代では5割台に低下し、その後年齢が高くなるほど多くなり、70歳代では88.9%となっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的なほど、「変わず意識している」が多く、消極的なほど「意識が薄れてきている」が多くなっています。また、取り組んでいない層では「実施前も今も、特に意識していない」が33.0%と多くなっています。

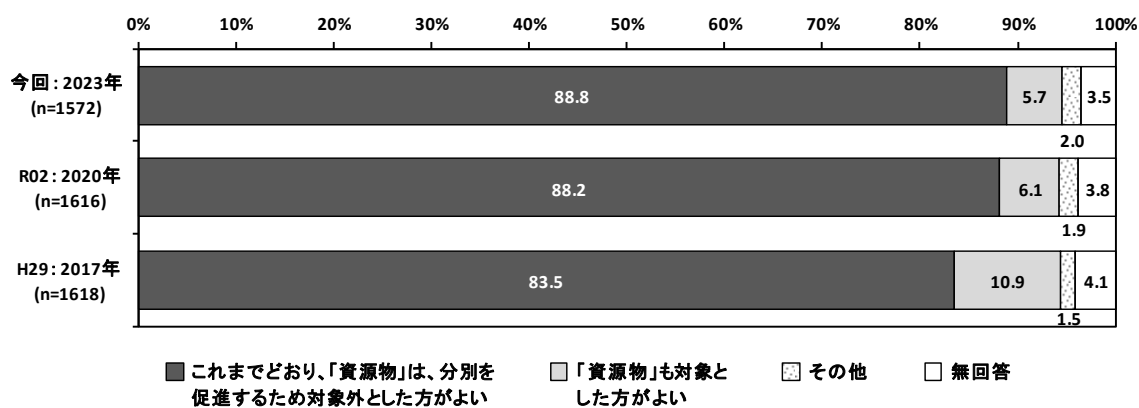
## 11 家庭ごみ有料化の対象となるごみについて(問 14)

問 14 本市では、家庭から出るごみのうち、燃やせるごみ、燃やせないごみを有料化の対象とし、資源物については有料化の対象外としています。

家庭ごみ有料化の対象となるごみについてどう思いますか。(○は 1 つ)

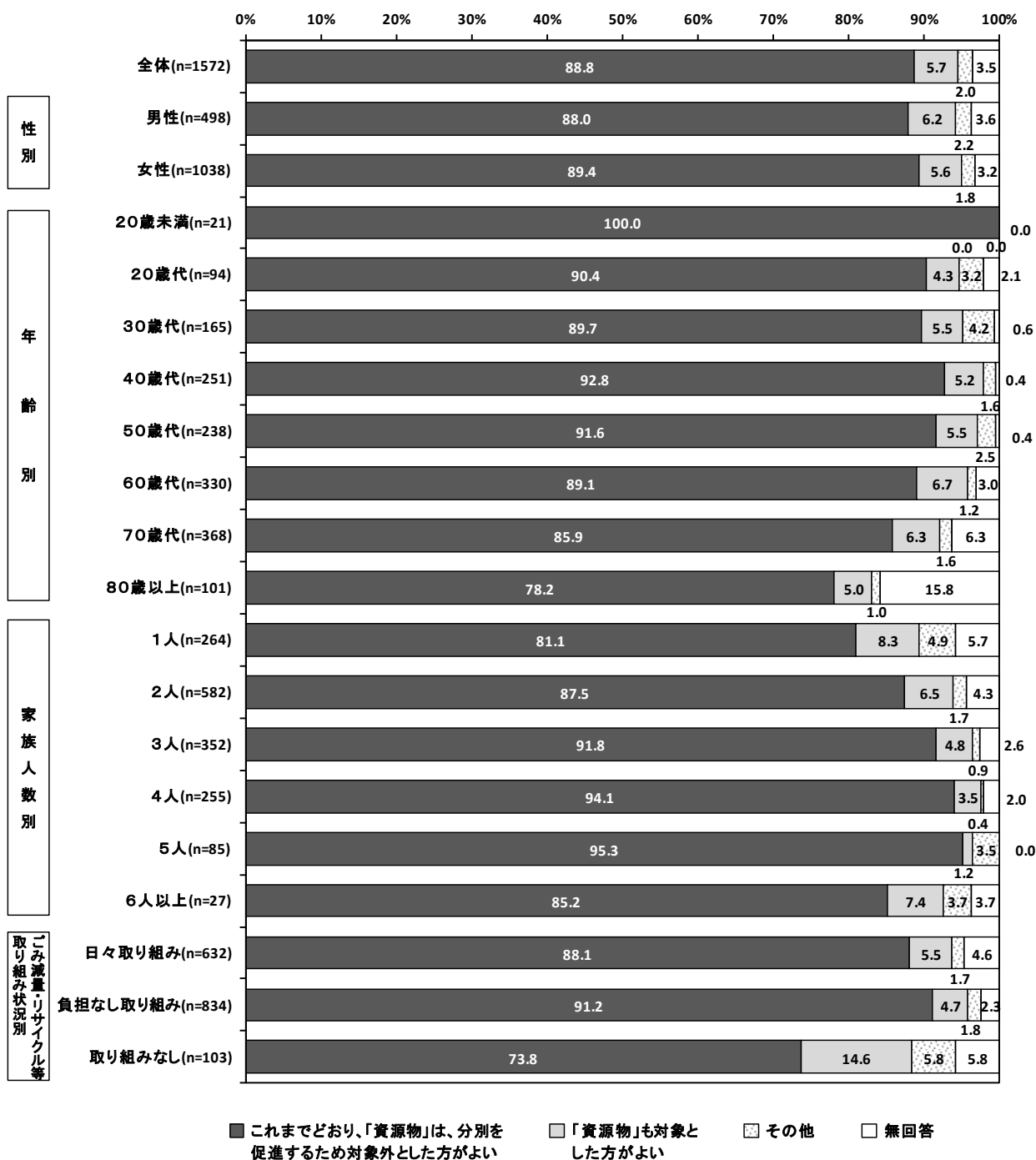
家庭ごみ有料化の対象となるごみについてみると、「これまでどおり、「資源物」は、分別を促進するため対象外とした方がよい」が 88.8%と圧倒的に多くなっています。「資源物」も対象とした方がよい」は 5.7%となっています。

### 【経年比較】



- 平成 29 年以降、「これまでどおり、「資源物」は、分別を促進するため対象外とした方がよい」が増加傾向、「資源物」も対象とした方がよい」は減少傾向にあります。

【属性別特徴】



- 家族人数別にみると、5人までの世帯では人数が多くなるほど「これまでどおり、「資源物」は、分別を促進するため対象外とした方がよい」が多く、人数が少ないほど「「資源物」も対象とした方がよい」が多くなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みなし層では、「「資源物」も対象とした方がよい」が14.6%と多くなっています。

## 「その他」(2.0%)の内容

- 資源物を投入するとポイントがつく装置をもっと増やす。周知させる。
- 品物を購入するに当たって必ずタッパやビニール袋に入れて販売しているのがほとんどで対象外でも良いのではないかと思う。
- 市販のごみ袋を購入するので意味がない。
- 少額でよいので、資源物換金システムのほうがよい。
- 消費税のようなやり方でなく、企業も含めて全体として考えてほしい。
- すべて無料化すべき。
- すべて有料化にしない方がよい。金銭的に困っている人がいるから。
- 袋が支給されるならよいと思いますが、資源まで有料化したら分別しない人が増えるのでは。
- 負担が増える。
- ペットボトルは有料化でもよいかと思う。
- 間違ったごみを出している人の名前を公表されない限り良くならない。
- 燃やせないごみがどうなっているのかわからない。
- 有料化すると道路に捨てる人が増える。
- 有料化の対象にしても対象外にしても分別の促進になっているのか疑問です。
- 有料化は意味がないのでなくした方がよいと思う。支給制にするなど。
- 有料化はごみの削減に優位に効果があると言えるのか。改めて検討する必要があるように思う。長期的に見て。
- 資源物とは何かわからない。
- 資源ものはもともとお金になるので、ごみ袋の有料化だけ見ても十分、1年分で一人頭いくらになるか考えたらごみ袋代は高い。
- 分別がもう少しわかりやすくなったときまで有料化は待つべき。
- どちらでもよい。どちらも透明の袋を買って利用しているので、ある意味”有料”。「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」もある意味有料の感覚はない。
- わからない・どちらでもよい(8)

## 12 指定有料ごみ袋について

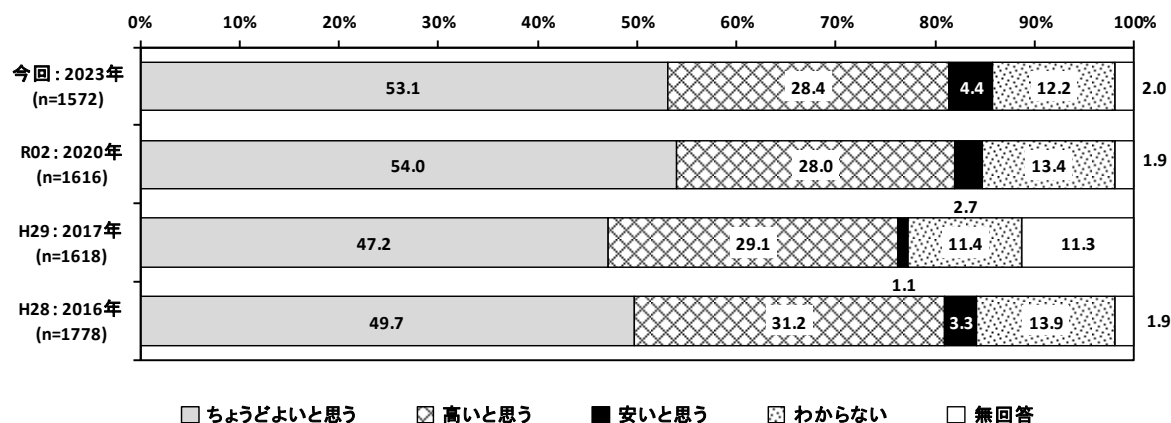
問 15 指定有料ごみ袋に関することについてお答えください。

### (1)指定有料ごみ袋の値段(問 15-1)

問 15-1 あなたは指定有料ごみ袋の値段についてどう思いますか。(〇は1つ)

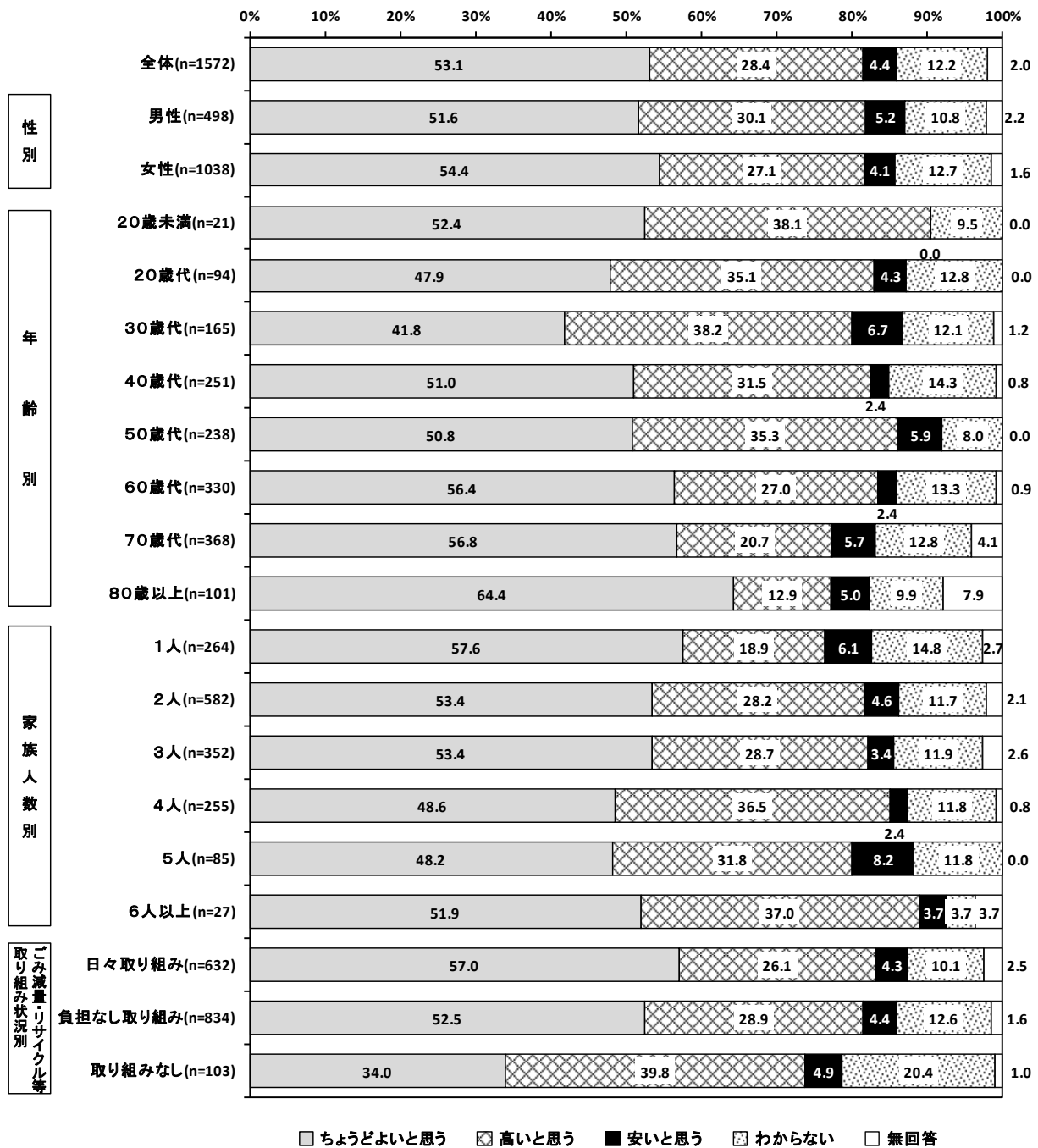
指定有料ごみ袋の値段については、「ちょうどよいと思う」が 53.1%と半数強を占めています。「高いと思う」は 28.4%、「安いと思う」は 4.4%、「わからない」は 12.2%となっています。

### 【経年比較】



- 令和2年同様、「ちょうどよいと思う」が半数を超えて、「高いと思う」が3割弱となっています。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、50歳代以下で「高いと思う」が3割を超えており、20歳代、30歳代では「ちょうどよいと思う」が半数を下回っています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みが積極的なほど「ちょうどよいと思う」が多く、消極的なほど「高いと思う」が多くなっています。

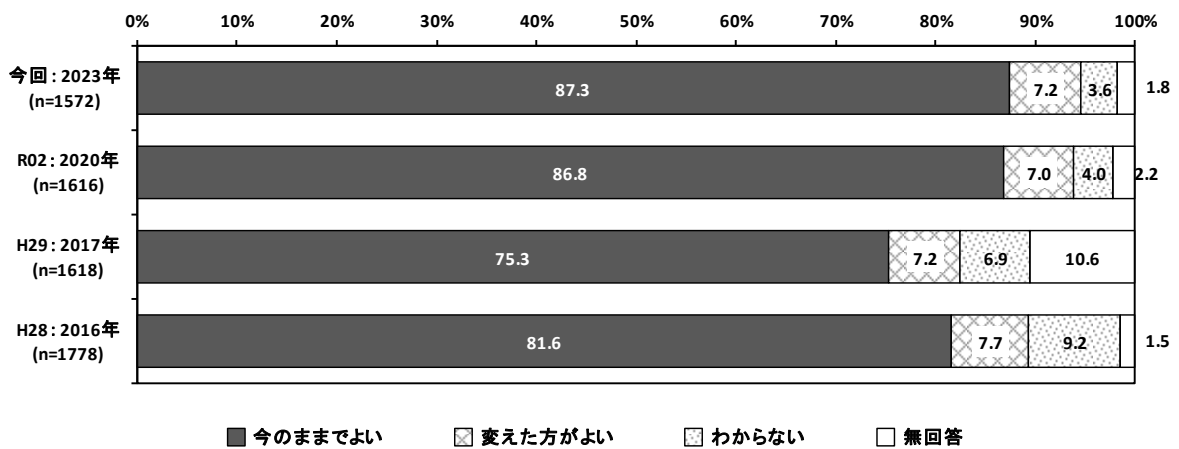


(2)指定有料ごみ袋の種類(大きさ)(問 15-2)

問 15-2 指定有料ごみ袋の種類(大きさ)についてどう思いますか。(〇は1つ)

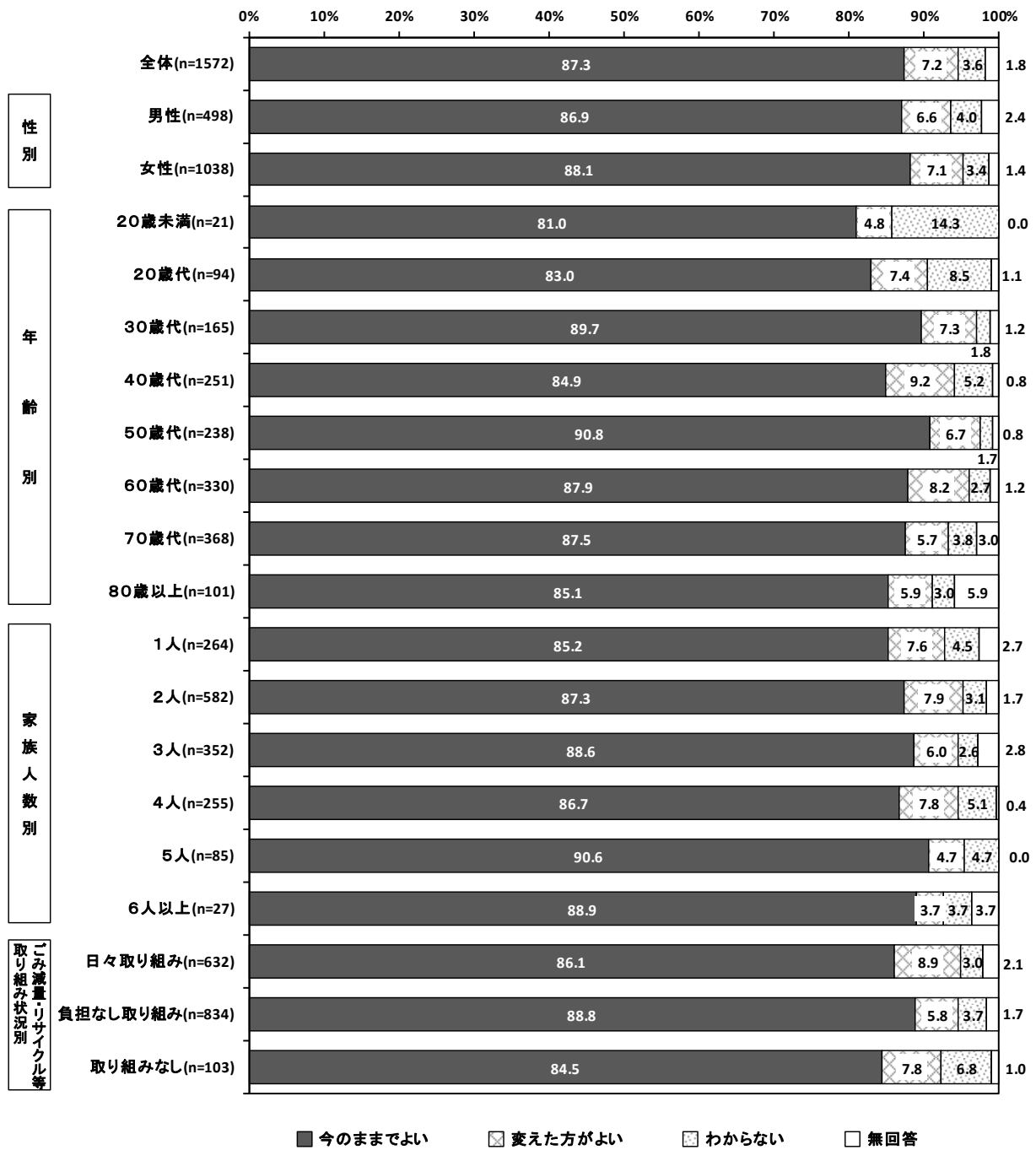
指定有料ごみ袋の種類(大きさ)についてみると、「今のままでよい」が 87.3%と圧倒的に多くなっています。「変えた方がよい」は 7.2%、「どちらでもよい」は 3.6%となっています。

【経年比較】



- 令和2年から大きな変化はみられません。

【属性別特徴】



- 属性別にみて、特徴的な差異はみられません。

### 「変えた方がよい」(7.2%)の内容

- 大きい方がよい(7)
- もう少し厚く・破れにくく(6)
- 5ℓは不要(6)
- 小さい袋はいらない(3)
- 特小と小の間があればいいなと思う。
- 小さい物はあまり必要ないのでいらないと思う。
- 小さくした方がよい。
- もう少し小さい物 5ℓより小さい物、安い物もほしい。コップ1つ割れただけで不燃物に出す時、5ℓより小さくていいからビニールの質が薄くて破れやすいので厚いものにしてほしい。
- 5ℓはなくて10ℓ、価格は35～70円の間ぐらいにしてほしい。
- 5ℓより7ℓに。5ℓは小さすぎる。
- 15ℓがほしい(17)
- 10ℓや20ℓについては、不要であると思います。また少し厚めにして頂きたいと思います。
- 10ℓと5ℓをまとめて一つに。
- 老夫婦2人なので小袋20ℓでは1回に出すには大きすぎ、特小袋10ℓでは小さすぎるので15ℓがあれば助かります。
- 15ℓがほしい。我が家では20ℓが主ですが、少し大きくて10ℓでは足りない。
- 100円にして、15ℓを入れてほしい。
- 10ℓと20ℓの間があるとよい(2)
- 25ℓがほしい(3)
- 30ℓ中袋は微妙。
- 40ℓの袋がほしいときがある。45ℓでは多いし、30ℓでは小さいと思うときがある。
- 入れ口が狭いので少し横広くしてほしいのと、40ℓを作って欲しい。
- 核家族が多いので45ℓはいらない。大きすぎる。
- 45ℓより大きい袋(5)
- 45ℓを50ℓにした方が使いやすい。
- 45ℓと60ℓ。
- 45ℓの上、例60ℓがほしい。
- 60ℓもあるとよい。
- 45ℓ、70ℓ作ってもらいたい。
- 70ℓがほしい。
- ごみが多い場合、45ℓで入らないので、2袋使う。70ℓぐらいの大きさがあつたらよいと思う。
- 70ℓとか90ℓとか大きなサイズを作れるといい。それを3枚売りとか少数枚数。
- 不燃物では45ℓに入り切れないものがあり、70ℓがあればよいと思う。
- 45ℓ以上あればよいと思う。90ℓ等。
- 90ℓ
- 不燃物の中で袋に入らない物があり、切断した事があつたため、45ℓの袋より大きいサイズがほしいと思ったことがある。
- 袋の強度に問題がある。とにかく弱く、破れる。他の市や県を参考にしてほしい。大分の袋はとにかく弱すぎる。45ℓ以上の大きさもあつた方がよい。
- 1家に枚数を決め無料配布。それ以上に必要な人は有料でよい。
- 厚くなくても使えると思う。薄いものに買えて値段を安くしてもらいたい。
- 今の袋は市販の物より高く破れやすい。1枚余分に使っている。
- 色の変更、中身が見えすぎるため。
- うちでは少人数なので常に35円だが、燃やせないごみは45ℓでギリギリの時もあり困ったことが。破れそうになりました。

### 「変えた方がよい」(7.2%)の内容(続き)

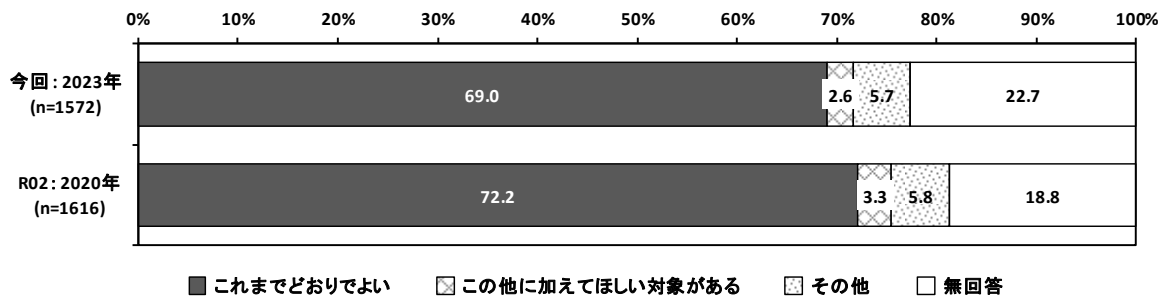
- 大きくすると週2回が1回分になるから。
- 大きさを2つぐらいにする。作るコスト削減。
- 既製のものはこれまで通りでよいが、もう一段二段大きい袋があってもよいのでは。
- 現在の形状が縦長なので横長あるいは正方形に近い形の方がごみを入れやすいと思う。
- ごみ分別によっては袋がないので、各種のごみ袋を準備した方がよい。
- サイズを増やした方がよい。
- 市民に還元すべきである。
- 大・中・小の3種類でいいと思う。子どもにもわかりやすいから。
- 例えば不燃物の傘とか黄色の指定袋に入りきれないのはわかるけど、東にして指定袋が結ばれているのを見ると、もったいないと思う。
- 生ごみだけの袋とか、小袋サイズのみとか、中袋だとかごみを作りやすいのではと思う。
- 頻度の高い45ℓ、30ℓをもう少し安い価格にしてもらえると助かります。
- 袋のサイズの種類を増やしてほしい。
- マット等、袋に概ね入れれば可としているが、現実的には入れづらいので、50~60ℓ位の袋もあった方がよい。
- 無料または負担減にしてほしい。
- 容量はよいのですが、ゴミ箱の形と合わず一回り大きい物を買っている。縦、横の長さを変えてほしい。
- 弱い。値段の割にとても。誰の利益になっているのか。
- 袋代がかかるため、それを節約するためにガソリンスタンドやコンビニに捨てる人が増えているような気がする。
- 大きなごみに10ℓの袋をくりつけている場合がある。このような場合にどう袋があるとよいのでは？

### 13 負担軽減措置として指定有料ごみ袋の無料支給について(問 16)

問 16 3歳未満の乳幼児を養育する方、紙おむつやストーマ用装具を使用している方、腹膜透析を実施している方、生活保護を受給している世帯に対して、負担軽減措置として一定枚数の指定有料ごみ袋を無料で支給しています。負担軽減措置の対象者についてお答えください。(〇は1つ)

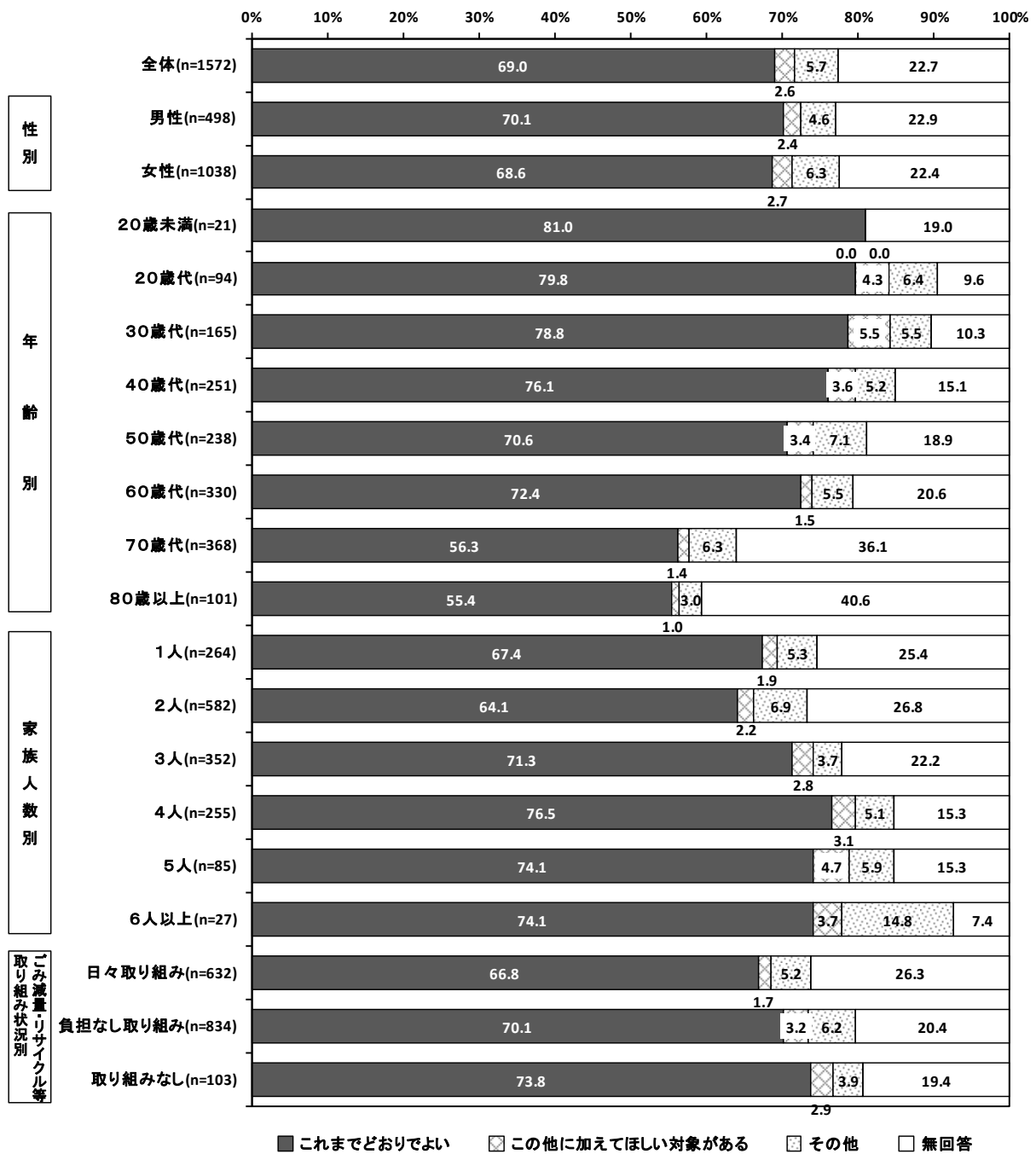
負担軽減措置としての一定枚数の指定有料ごみ袋無料支給については、「これまでどおりでよい」が69.0%と多くなっています。

#### 【経年比較】



- 令和2年とほぼ同様ですが、「これまでどおりでよい」は72.2%から69.0%に微減しています。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、概ね年齢が低いほど「これまでどおりでよい」が多くなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みが積極的なほど「これまでどおりでよい」が少なくなっています。

### 「この他に加えてほしい対象がある」(2.6%)の内容

- 高齢者世帯(9)
- 要介護者のいる世帯(4)
- 一定所得以下の高齢者。
- 18歳の成人した若者、高校生などにごみについて知る機会として配布してほしい。パンフレットとともに。一人暮らしの前にも知ってほしいから。
- 3歳以上の知的障がい児がおり、おむつが欠かせないので療育手帳保持者も対象にしてほしい。
- 3歳児、まだおむつを使う場合がある。
- 3歳未満ではなく、中3まで対象にしてほしい。
- 3歳未満の制限だけでなく未就学児にしてほしい。おむつが外れるのが遅い子もいるので。
- 5歳まで。
- 子がいる世帯。
- 非課税世帯。
- 母子家庭。
- 家族の多い世帯(同居人数)
- 小中学生がいる家庭。
- 障がい者1級家庭。
- 寝たきりの方のおむつ使用の方。
- ハンデを背負った方々も対象にされては。片付けが困難でごみが増えて困っている人もいないか。
- 自治やボランティアで町のゴミ拾いしたり、掃除している人達やゴミ屋敷や精神障がいなどで買い物が出来ない人達への援助として配布できる制度があればよいと思う。
- 女性は生理の際、ナプキンごみも多くなるように思います。
- 生理の時、ゴミは増える。子育て世帯にほしい。
- 世帯人数が多い家庭。
- 全家庭に配布してほしい。
- コロナ禍で平民は皆苦しんでいる。皆平等ではないか。無料を辞めるべき。
- 生活費が支給されているのに支給はおかしい。
- 生活保護者は不要。
- 無料支給しなくてもよい。
- 生活保護者だから無料支給はおかしいと思う。小さな子どもを育てていたり、病気の方はそれなりに出るゴミも多いと思うが、生活保護者だからというのは理解に苦しむ。
- 生活保護受給者については調査してほしい。
- 生活保護費にはごみ袋代も含まれているのでは。
- わからない。

### 「その他」(5.7%)の内容

- 3歳未満の子どもはお金をもらっているからいらぬ。
- 3歳未満の乳幼児を養育する方に無料で支給している事を始めて知った。
- 3歳未満のいる世帯への支給ですが、袋が小さくて使いづらい上に、枚数が多すぎる。
- 未就学児まで拡大し、配布枚数を見直す。
- 全家庭に支給を考えてほしい。
- 指定有料は有料にした方がいいと思います。無料にしますと何でも大事にされぬと思います。
- 児童手当や介護等で支援。
- 市民に対して年1回~2回程度無料で各サイズを支給してほしい。
- 市民は全部無料でいいんじゃないかと思う。これはみんな平等でよいと思う。それぞれの家庭には上記に当たらない困りごとは必ずあるが、それなりにみんな努力していると思うから、それをくんでほしい。
- すべてに無料。
- 一定枚数とは何枚。全世帯平等でも良いのでは。
- 紙おむつは多くのごみを生じるが、ストーマはそれほど多くのごみを生じないので、必要ないのではないか。
- 具体的に回答できないが、必要な事例がある場合、柔軟に対応していただければと思う。
- サイズを選べるようにしてほしい。
- 乳幼児を持つ親として頂いたが、おむつごみはかなり量が多く、3歳よりも上の子でもおむつの子もいるため、もう少したくさん頂けると嬉しいです。
- 袋の種類、枚数を少しでも多くしてあげられたらと思います。対象者の方の話を伺って思いました。
- 負担軽減措置を知らなかった。素晴らしい取り組みだと思う。他にも対象者がいらっしやるかもしれないので、拡大する仕組みがあればいいのではないか。
- 本当に負担軽減措置が必要な人であればよいと思う(紙おむつ大人用、ストーマ装着、透析)が、生活保護世帯については見聞きする中で疑問に思うことが多々あります。生活保護の調査の仕方も関係あると思います。
- 本人に負担させる
- 一定枚数が過不足なのか当人にアンケート等実施し、調査すべき。足りていないなら行政の自己満足的対応で終わってしまうのでは。
- うちの場合ですが、小のごみ袋は家族が多くなかなか使わず(大を使っています)、余ってしまう事が多かったので、この対象者に対しても必要か不要かなどの問いかけがあってもよいと思います。
- 子どもが小さい時にもらったが、一度だけの配布。おむつが取れるのが遅かったので、とっくに使い切ってしまった。配布回数を年1回とかにしてもらえると助かる。
- 我家は負担軽減措置の対象になっております。非常に助かっております。感謝しております。
- 20ℓより大きい方が子育てにはよい。
- 20ℓをたくさんくれるが、おむつだけではなく他のごみも一緒に出す事が多いため、45ℓの方がいい。また、3歳過ぎてもおむつをするので、子育て支援のためにも4歳までにしてほしい。
- 大きき45ℓにしてほしいと思った。
- 初めて知りました。ごみ出し等はすべて平等では。
- 袋の大きさを選べるようにしてもらいたい。
- 家内がストーマを着用していたときに支給を受け助かりました。
- 無料の支給があるとは知らなかったけれどよいと思う。
- 無料ゆえに中には少ないのに大きな袋で出している人が多い。無駄遣い。
- 負担なのは皆同じだと思う。市民は平等でよいと思う。
- よく調べてほしい。大分の方は母子家庭や子どものいる世帯のみにお金を使いすぎだと思う。自分の身勝手等で出戻っているのでは？
- ここで再考の時だと思います。
- これはごみが出やすい人と言うことです。対象者の選別が不明。
- 対象者を減らした方がよいと思う。選択がないのはおかしいと思う。
- 知らなかった・わからない(12)



## 「その他」(5.7%)の内容(続き)

### 《必要ないという主な意見》

- 生活保護者には無料支給は必要ない(16)
- 生活保護者のごみ袋の無料化には反対。カラのごみ袋をもらって出しているものがある。
- 生活保護受給者は一般の人と一緒にしてほしい。一般の人より良い生活をしている人がいるから。
- 生活保護受給者はすでに補助を受給しているのだから、無料支給は不要では。市民全体の対象者を拡大して負担を公平にしてほしい。
- 生活保護世帯への配給は不要。非課税世帯の方が生活は苦しい。食事は 2 回に減らしている。病気になっても受診は難しい。車もなし。
- 生活保護の方より国民年金の方の方が大変かと思いますが。
- 生活保護の方を無料とする必要があるのか。もちろん本当に困っている人は必要だと思うが。
- 生活保護の人に甘すぎると思います。医療費も払わず威張っている人もいます。
- 無料支給しなくてよい。
- 無料で支給されている世帯があることを知らなかったのも、平等にするためにも支給をやめた方がよいと思う。
- 無料で支給することはない。紙おむつとかなない方がよい。
- 人間だったらごみはでるので、なぜ無料なのかわからない。逆差別を感じる。

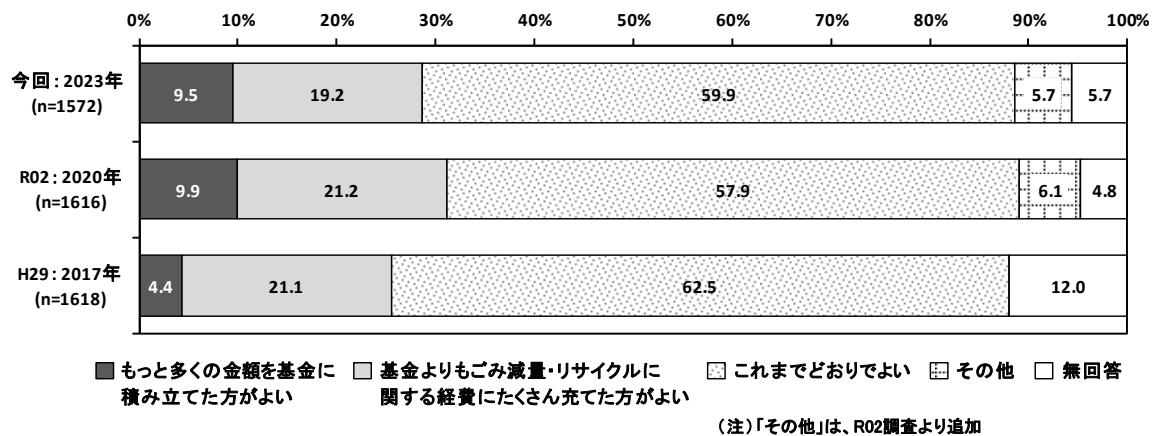
## 14 手数料収入の使途について

### (1)一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるための基金積み立て(問 17-1)

問17-1 一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるため、家庭ごみ有料化によって得られた手数料収入から指定有料ごみ袋の作製費等の必要経費を除いた額の概ね2分の1を廃棄物処理施設整備基金として積み立てており、残りをごみ減量・リサイクル推進に関する経費に充当していることについてどう思いますか。(〇は1つ)

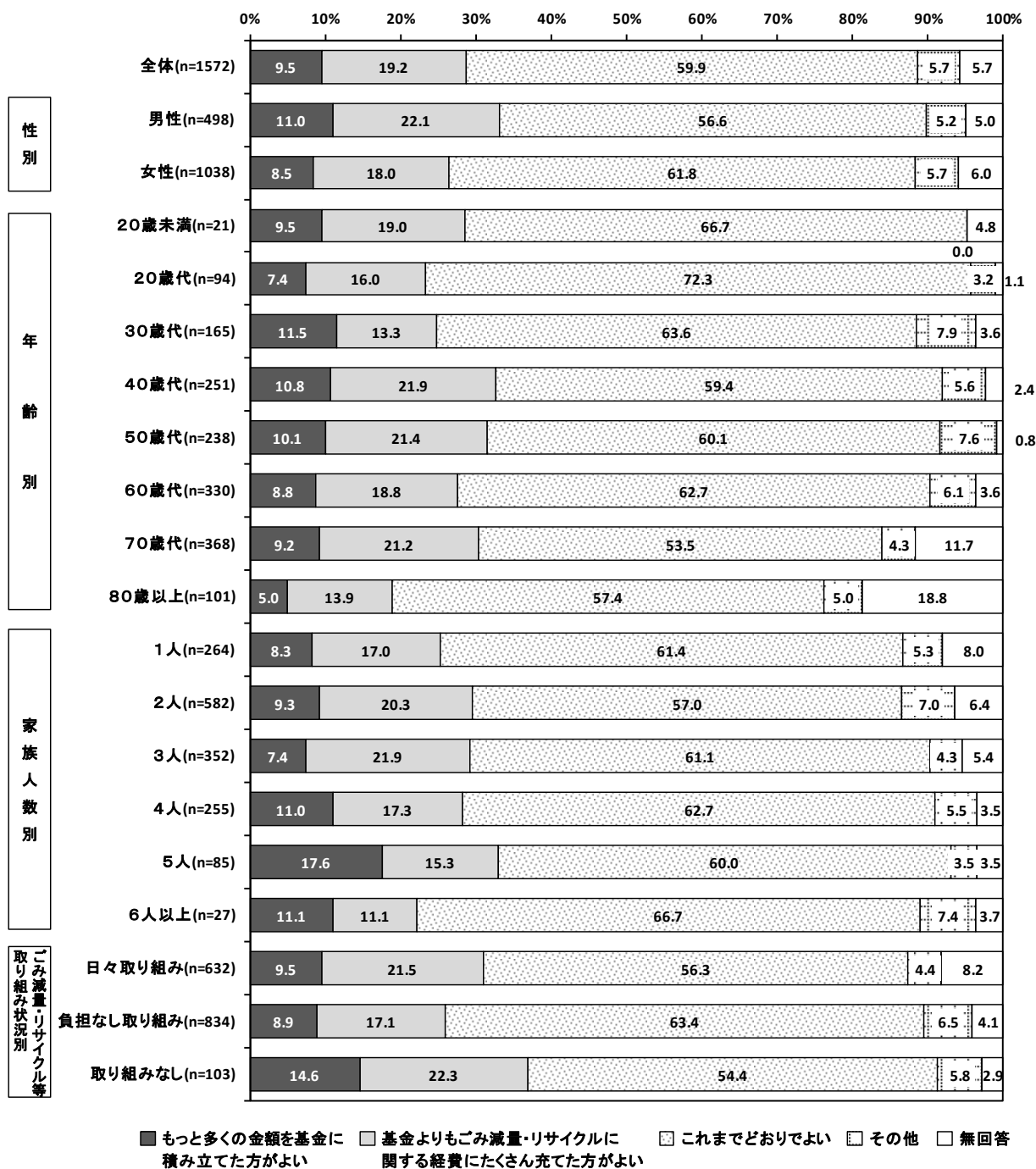
一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるため、基金を積み立てていることについてみると、「これまでどおりでよい」が59.9%と半数を超えています。次いで「基金よりもごみ減量・リサイクルに関する経費にたくさん充てた方がよい」が19.2%、「もっと多くの金額を基金に積み立てた方がよい」が9.5%となっています。

#### 【経年比較】



- 令和2年から「これまでどおりでよい」が微増し、「基金よりもごみ減量・リサイクルに関する経費にたくさん充てた方がよい」が微減しています。

【属性別特徴】



- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、日々取り組んでいる層では「もっと多くの金額を基金に積み立てた方がよい」は 9.5%ですが、取り組んでいない層では 14.6%と、5.1 ポイント多くなっています。

## 「その他」(5.7%)の内容

- お手盛りで推進に関する経費を出すのではなく、できる限り基金に貯めていってほしい。
- お役所仕事だから何を言っても変わらないと思う。
- 各種推進事業は不要。その費用を回収業者へ配分。
- 活動関係、推進事業への経費にどのように、どのくらい使用しているのかわかりにくい。
- 基金積み立ての目的(施設整備にいくらかかるか等)何円あればよいのか知らせるべき。
- 基金とリサイクル等、推進経費の割合を手数料収入から必要経費を引いた金額の増減により変更した方がよいと思う。
- 基金の積み立ては充分に行ってほしいが、家庭でディスポージャーの普及を行うなど、もう少しリサイクル推進として、一歩進んだ取り組みをしてもらえるとよいのではないのでしょうか。
- きちんと目的があり、計算して行われている事などは今のままでよいと思うが、以前、とりあえず上の者の意見として作られたもので、今の時代にそぐわないなら改革する必要があると思う。時代の変化とともに未来は変わるので、何年かおきに専門家を交えてきちんと討議すべき内容で、この資料だけではわからない。
- 金銭面はよくわからないが、ごみ減量のためリサイクルのための工夫を考えた方がよい。リサイクルでポイントまたはお金等でも良いアイデアだと思う。生ごみでも何か方法があるかも。
- 公共施設周辺の清掃に使ってほしい。
- ごみ減量、リサイクルとしての考えは理解しますが、このような紙敷のアンケートなど方式を変えるべきでは。印刷代も紙代も高くなり不経済だと思いますが。
- ごみステーションの改善などにもう少し使ってもらいたい。
- ごみステーションを自治会が管理し、猫、カラス等生き物に荒らされないような工夫がほしい。
- ごみのポイ捨ても見られるので、地域の環境整備についても費用を考慮して頂ければよい。特に高齢化の進む地域では草刈りが難しかったです。
- ごみ袋が安くなる経費の使い方をしてほしい。
- これだけ残っているのならごみ袋を安くしてください。
- 削減できた分を市民の利になる用途に使ってほしい。女性、子ども、ごみ関連で頑張っているのは女性がほとんど。
- 施設の更新や新設の必要額、時期を考慮したうえで、積み立て額に余裕があるなら、経費に充てる額を増やすべき。
- 使途については、専門の方が充分協議し考えて配分していると思います。少しでも有意義な経費として割り当てて頂けたらよいと思います。
- 収入が多い。ごみ袋をもっと安くして、収入は減らすべき。
- これ以外の教育や子育てなどに使ってほしい。
- 推進に効果がない場合、基金積み立て額を上げた方がよい。
- 足りていないところに充てて積み立てできる分はすばよいと思う。
- 地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出を押さえるための設備のために基金を使うこと。
- 積立額が貯まっていくだけで物価高の今、有料ごみ袋を安くしてはどうか。
- 積み立てているだけでなく必要な物に使ってほしい。
- 積み立てもその他経費もどうためになるのか。ごみ袋代で充当しなければいけないことなのか。そもそもわからないのに回答の選択肢が少なすぎる。
- どちらに充当するにせよ使い方の問題だと思う。有効に使われるならどちらでもよい。
- 施設整備に適切に使われる物であれば。
- 適正に使われているならばよいと思う。
- 廃棄物処理施設に必要な金額と時期に応じて計画的に充当すべきと思います。
- 廃棄物処理施設を別に建設するのか。今のところ鬼崎とか佐野を増設するのか。具体的な計画がわからないとなんとも言えない。クリーン推進員さんて何しているのですか。いくら渡しているのですか。ただうるさいダメ出しだけと聞きました。ごみ出し弱者のお手伝いやフォローをしてあげればよい。

### 「その他」(5.7%)の内容(続き)

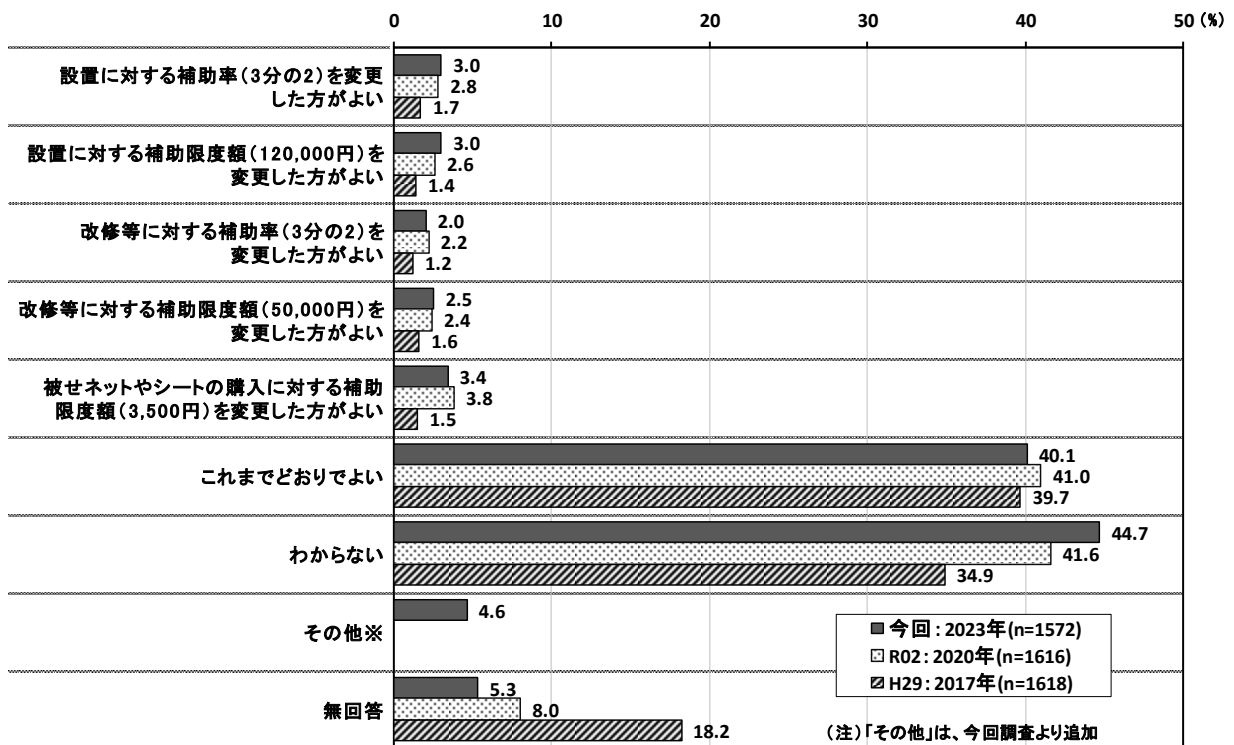
- 働いている人のために有益に使ってほしい。
- 必要経費に無駄がないかがわからないので答えようがない。
- 必要経費の残りを積み立てる。
- 必要なところで無駄遣いしないよう利用してほしい。
- 一人暮らしの老人にごみ袋を無料で下さい。
- 分別不良ごみの処理、ごみステーションへの不法投棄の防止策、クリーン推進員の活動強化
- 他に当てた方がよい(市民税、保険代)。市民が支払う税金を減らすために、そちらに回してほしい。特に、市民税。
- 本来税金ですべき所を有料のごみ袋は負担の面もあります。非課税世帯です。
- 有料化を安くするか、辞めた方がよい。
- 有料ごみ袋を値下げして基金として積み立てている分の経費を削減する。
- わからない。市議会議員の方々がごみに対してもっと勉強して理解してもらい判断して下さい。それも仕事だと思います。議会で話を聞いてなかったり、居眠りをしている議員はいりません。それとごみに対してどのように意識してもらうかは市民ひとり一人の意識の問題ですが、市役所としてどのようにすれば伝わるかは、役場の方々の使命ではないでしょうか。
- 余計な中抜き、金転がし等はなくしてほしい。きちんとごみ処理に使ってほしい。家庭ごみ有料化制度実施に伴う事務費とか本当に事務費なのでしょうか。余計なコンサルとかに流れてないのか。
- どのように使われているのか内訳の説明が必要
- 整備費が具体的に何にどのくらいかかるのかわからない。
- 基金が正しく使われているかわからない。
- この金額が適正なのか判断できない。
- 積立額の変動理由を調べてほしい。
- 何に具体的に使用されているのかが分かりにくい。
- リサイクル(プラごみ)化出来る施設をごみ処理センターに作った方がよい。
- 興味ありません。そちらで考えて下さい。信頼してお任せしています。
- よくわからない・判断できない(32)
- 考えたこともない

## (2)ごみステーション設置等補助金(問 17-2)

問17-2 ごみステーションの設置等を行う自治会に対して交付している補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも) ※[ ]内には具体的な内容を記入してください

ごみステーションの設置等を行う自治会に対して交付している補助金についてみると、「わからない」が44.7%、「これまでどおりでよい」が40.1%と多くなっています。

### 【経年比較】



- 平成 29 年以降、大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

		サンプル数	よい 分の 設置 の2) を 変更 した 方が よい	設置 に 対 する 補助 限度 額 (120,000円) を 変更 した 方が よい	改 修 等 に 対 する 補助 率 を 変更 した 方が よい	改 修 等 に 対 する 補助 率 を 変更 した 方が よい	額 (50,000円) を 変更 した 方が よい	改 修 等 に 対 する 補助 率 を 変更 した 方が よい	入 に 対 する 補助 限度 額 (3,500円) を 変更 した 方が よい	被 せ ネ ッ ト や シ ー ト の 購 入 に 対 する 補助 限度 額 (3,500円) を 変更 した 方が よい	こ れ ま で ど お り で よ い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全体		1572 100.0	47 3.0	47 3.0	32 2.0	40 2.5	54 3.4	630 40.1	703 44.7	73 4.6	83 5.3			
性別	男性	498 100.0	23 4.6	21 4.2	16 3.2	20 4.0	24 4.8	238 47.8	164 32.9	31 6.2	27 5.4			
	女性	1038 100.0	24 2.3	23 2.2	15 1.4	18 1.7	29 2.8	380 36.6	520 50.1	38 3.7	56 5.4			
年齢別	20歳未満	21 100.0	- -	- -	1 4.8	- -	- -	6 28.6	12 57.1	1 4.8	1 4.8			
	20歳代	94 100.0	1 1.1	1 1.1	2 2.1	4 4.3	3 3.2	41 43.6	47 50.0	- -	1 1.1			
	30歳代	165 100.0	5 3.0	3 1.8	2 1.2	4 2.4	7 4.2	60 36.4	81 49.1	6 3.6	6 3.6			
	40歳代	251 100.0	15 6.0	20 8.0	10 4.0	13 5.2	10 4.0	93 37.1	115 45.8	13 5.2	5 2.0			
	50歳代	238 100.0	7 2.9	7 2.9	6 2.5	4 1.7	12 5.0	92 38.7	114 47.9	14 5.9	5 2.1			
	60歳代	330 100.0	9 2.7	9 2.7	6 1.8	9 2.7	6 1.8	154 46.7	143 43.3	10 3.0	12 3.6			
	70歳代	368 100.0	6 1.6	5 1.4	3 0.8	6 1.6	12 3.3	140 38.0	157 42.7	24 6.5	33 9.0			
	80歳以上	101 100.0	4 4.0	2 2.0	2 2.0	- -	4 4.0	41 40.6	34 33.7	5 5.0	19 18.8			
家族人数別	1人	264 100.0	9 3.4	6 2.3	6 2.3	4 1.5	5 1.9	100 37.9	111 42.0	19 7.2	28 10.6			
	2人	582 100.0	17 2.9	16 2.7	11 1.9	10 1.7	22 3.8	247 42.4	257 44.2	26 4.5	23 4.0			
	3人	352 100.0	4 1.1	9 2.6	2 0.6	9 2.6	8 2.3	142 40.3	167 47.4	10 2.8	20 5.7			
	4人	255 100.0	11 4.3	11 4.3	8 3.1	10 3.9	10 3.9	103 40.4	115 45.1	11 4.3	7 2.7			
	5人	85 100.0	6 7.1	4 4.7	5 5.9	5 5.9	5 5.9	26 30.6	40 47.1	5 5.9	3 3.5			
	6人以上	27 100.0	- -	1 3.7	- -	1 3.7	4 14.8	9 33.3	11 40.7	2 7.4	1 3.7			
	ごみ等 取 り 組 み 状 況	日々取り組み	632 100.0	21 3.3	18 2.8	12 1.9	15 2.4	22 3.5	281 44.5	243 38.4	23 3.6	49 7.8		
負担なし		834 100.0	22 2.6	22 2.6	16 1.9	21 2.5	28 3.4	309 37.1	410 49.2	45 5.4	27 3.2			
取り組みなし		103 100.0	4 3.9	7 6.8	4 3.9	4 3.9	4 3.9	39 37.9	50 48.5	5 4.9	5 4.9			

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、「これまでどおりでよい」は男性では 47.8%ですが、女性では 36.6%と少なく、逆に、「わからない」は女性では 50.1%ですが、男性では 32.9%と少なくなっています。

「設置に対する補助率(3分の2)を変更した方がよい」(3.0%)の内容

- |           |                    |
|-----------|--------------------|
| ● 全額(14)  | ● 1/3~1/2程度        |
| ● 2分の1    | ● 設置促進のため増やして方がよい。 |
| ● 3分の2(2) | ● 増額               |
| ● 4分の3以上  | ● 減額               |
| ● 5分の4(2) | ● 個人の負担を考える。       |
- 設置したくても家数が少なく自治会に予算がないので1/2で上限5万円としたら小さくてもステーションができる。
  - 設置場所を増やすのはごみが増える気がします。
  - もっと有効的に補助金を使用してほしい。
  - より多くのステーションが設置できるように金額にするとよいのではないか。
  - それぞれにどの程度の費用がかかるかわからないので、なんとも言えない。
  - ネットの質をあげてほしい。

「設置に対する補助限度額(120,000円)を変更した方がよい」(3.0%)の内容

- |           |                         |
|-----------|-------------------------|
| ● 全額(6)   | ● 高い(2)                 |
| ● 20万円(3) | ● 高すぎる。安くした方がよい。10万以下で。 |
| ● 15万円    | ● 減額                    |
| ● 50万円限度  | ● 安くした方がよい。             |
| ● 増額(6)   | ● ごみボックスの設置。            |
| ● 実費      | ● 自治会ですべき。              |
|           | ● 設置促進のため増やした方がよい。      |

「改修等に対する補助率(3分の2)を変更した方がよい」(2.0%)の内容

- |             |           |
|-------------|-----------|
| ● 全額(13)    | ● 5分の4(2) |
| ● 半分(1/2)   | ● 上げてほしい。 |
| ● 1/3~1/2程度 | ● 少ないと思う。 |
| ● 3分の1      |           |

「改修等に対する補助限度額(50,000円)を変更した方がよい」(2.5%)の内容

- |           |              |
|-----------|--------------|
| ● 全額(3)   | ● 8万円        |
| ● 20万円まで  | ● 実費         |
| ● 10万円(2) | ● 増額(4)      |
| ● 6万円(2)  | ● 不足・足りない(2) |
- 金額だけ見せられてもわからない。何か目標の数値があるのか。1/2をあてていることで他の部分を圧迫したりしているのか。
  - 限度額、満額まで補助率なくして良い。
  - 材料の値段の高騰のため。
  - 補助限度額を増額すべきである。老朽化するため。
  - 安く。



「被せネットやシートの購入に対する補助限度額(3,500円)を変更した方がよい」(3.4%)の内容

- 全額(3)
- 増額(3)
- 5,000円(6)
- 7,000円(2)
- 5,000～10,000万円アップ
- 1年弱でダメになるのもう少し増やしてもよいのではないかと思う。
- このくらいならなくせばよい。10/10なら市で一括購入して配布すればよい
- 道路沿いの安全性
- ネット・シート廃止
- ネット数が足りない。
- 2分の1程度でよい
- 補助率3分の2
- 少ない
- もう少し下げている。

「その他」(4.6%)の内容

- 全体的にもっと補助した方がよい。
- EU諸国に習うなど、根本的解決策を試行してほしい。一度に変えられなくても変える姿勢を行政が持ち続けなければ何も変わらない。
- 改修の際、ごみ出しメンバーと話し合いをしなければいけないし、設置している家の方が、残りの3分の1は負担しなければならない。大分市が負担するべきです。
- ごみステーションが設置されているところは、動物(ネコやカラス)に荒らされていないのでよいと思いますが、設置費用も高いですね。
- ごみステーションが遠くて捨てにいけない高齢者がいるので、ステーションの場所を増やすか、場所を変えるか考えてみてください。
- ごみステーション設置の補助があるのを知らず、隣保班5軒の自費で製作してもらい、現在も使用しています。改修が必要になったら利用したいと思います。
- ごみステーションの設置、改修に係る費用が現在どれくらいかかるのか調査し、現在の補助額が設定時より上昇していれば上げるべきである。
- ごみステーションはあまり見たことはなく、ネットが多いように思える。
- ごみステーションに関する事は全額補助
- ごみステーション設置が大きさと価格の詳細がわからないので、実例を示してほしい。
- ごみステーション設置場所を増やしてほしい。
- いろいろなごみステーションの型がありすぎる。もう少し統一して、誰でもごみを出しやすいものにした方がよいのではないのでしょうか。
- 一定の基準を設け、ごみステーションの規格を決め(既製品も含む)、それに対して行政が補助をするとした方が、街の景観や印象もよくなると思います。
- ごみステーションに何ら問題が生じていない場合、自治委員さんや組長さんと関わることがないので、わかりません。
- 設置に対する補助率、補助限度額の基準はわからないが、ネットで被せただけのステーションはカラスなどの対処ができておらずごみが散乱している。そのような事にならないよう、丈夫なステーション設置に補助してはどうか。
- 被せネットにはカラスによるごみが散乱している。
- 被せネットはよくカラスに荒らされてごみが散乱しているので設置の額を増やしてはどうか。
- 被せネットやシートでは、ごみが散乱しているのをみかけるので、きちんとステーションが設置できると良いと思います(囲まれたふた付きのもの)
- 被せネットをしてもカラスがよってきて汚いので、ごみステーション設置を金額補助してできるだけステーションを作る。
- カラス対策、ネットでは不十分。
- カラス対策等に補助の考慮をお願いします。
- カラス対策を自治体でしてほしい。ネットの隙間からごみを引き出している。
- 高齢者が増加し、ネットの設置と回収する作業が負担となっている現状があるので、改善してほしい。ステーション設置を進めてほしい。

### 「その他」(4.6%)の内容(続き)

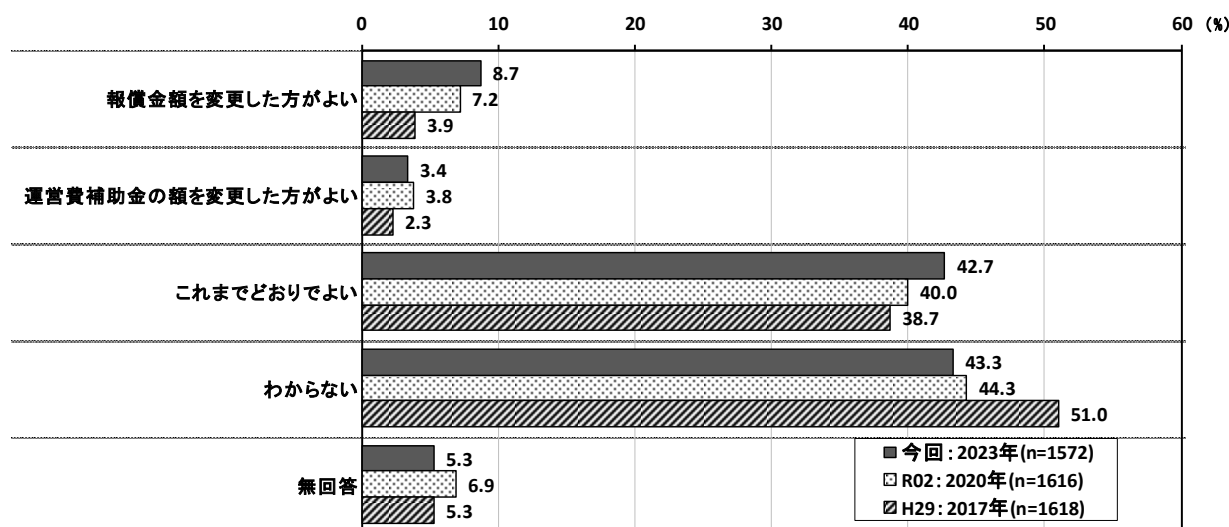
- ごみが濡れたり、出すときに手や服が濡れるので屋根をどこでも許可してほしい。
- ごみの管理が行き届いている所、行き届いていない所で補助金額を変えてはいかがでしょうか。いくらごみステーションがあっても管理が不十分な地区は無駄なだけです。
- 自治会管理なので近くのごみステーションに捨てられないし、道路脇にネット対応なので鳥の被害が出るので、マンションのようにきちんと管理して下さんと、そこに補助費用があるとよいと思う。
- 自治会は任意なので、自治体がステーションを設置すべき。
- 自分たちが出すステーションは15～16年前から漁師さんからもらった網をかけている。
- 住宅地では個人宅の横にかぶせネットでごみステーションとしていることもあり、自治会に補助金を交付するのではなく、個人に補助金を交付できる制度作りを進めてもらいたい。
- 住宅地ならいいが、昔からの集落になると設置基準の近隣の世帯数の制限があるが、最低限5世帯などに下げしてほしい。年寄りも小さい子もいると、ごみステーションまでが遠いと困る。
- 障がい者の目線から、道路沿いにあるごみステーションのじゃまになる場所など危険性。
- 設置や改修等に補助があるのを知らなかった。かぶせネットは組費で購入していた。
- 狭い道路の端にネットを被せただけのステーションを見かける。用地の借り上げを指導し、費用を補助できるようにできないか。
- 道路にある設備なしのごみ置き場はステーション化するべき。周りをフェンスで囲う等。
- 道路のぎりぎりにごみ置き場を作っているところは交通事故になりかねない。
- ネットの片付けを当番制にしているが、雨の日や高齢者には負担になると思います。カラスよけにも金属のboxの設置をしてほしい。
- ネットの購入額が不明なので補助額が適切かどうかは。
- ネットの使い方が、その班によって様々であり、大切に使うところもあり、見ていて雑な使い方をしているところもある。
- ネットやシートではカラス等がつついて道路にごみが散乱するので、なるべくごみステーションに変更した方がよい。
- ネットやシートに今まで関していないのでわからない
- 必要な設備として、ごみステーションの計画的な設置を進めてもらいたい。ネットやシートはカラス等に対して、不十分であると思います。
- 必要に応じた対応をしてほしい。ごみステーションに車をぶつけて行く人がいて、作ったばかりのごみステーションをまた作り変えるときなど。
- 必要に応じ必要な金額を補助してほしい。
- 古い住宅地の回収・新設置を進めてもらいたい
- 補助金が少ないので、おそまつなステーションになっているのでは、何のためのごみ有料か。
- 役員さんは知っているけど各ひとり一人は全然知りません。
- 補助金ではなく、市がごみステーションを設置して管理をその自治会にまかせる。
- 前に住んでいた所は、自治会の方がよくしていたので、そちらの方の意見が大事かと。
- 我々の班では(8世帯)が、それぞれお金を出してボックスを買った。
- 看板設置費用は補助してもらえるのですか。
- 補助率、限度額に対して各自治体がどの程度受けているのか不明で回答しようがない。
- マンションに住んでいるので、設置や改修等にどのくらいの金額がかかるのかわかりませんが、この補助限度額で大体負担ができていけるのなら、変更しなくていいと思います。
- マンションのごみステーションの改修に補助はないのでしょうか。
- アパートだけど、ちゃんと使っていないような気がする。
  
- 補助金があることを知らなかった。(4)
- 補助金があるのを知らない人がいると思うし、関心がない人もいると思う。
- 補助金について、住民に周知してほしい。
- もっと市民に伝えた方がよい。自治会費でずっと満額とられる。
- マンションなのでわからない。(2)
- 考えたこともない。

### (3)クリーン推進員への報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営補助金(問 17-3)

問17-3 ごみの出し方の指導など清掃事業の円滑な運営を図るため、各自治会に配置しているクリーン推進員に支給している報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営に対する補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも) ※[ ]内には具体的な内容を記入してください。

ごみの出し方の指導など清掃事業の円滑な運営を図るため、各自治会に配置しているクリーン推進員に支給している報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営に対する補助金についてみると、「わからない」が 43.3%と最も多く、「これまでどおりでよい」が 42.7%となっています。「報償金額を変更した方がよい」は 8.2%、「運営費補助金の額を変更した方がよい」は 3.4%となっています。

#### 【経年比較】



- 平成 29 年以降、「わからない」が減少し、「これまでどおりでよい」が増加しており、運営補助金制度の周知が進んでいる様子が見えます。

【属性別特徴】

		サンプル数	報償金額を 変えた方がよい	運営費補助金の 額を変更した方がよい	これまでも よい	わからない	無回答
全体		1572 100.0	136 8.7	54 3.4	672 42.7	680 43.3	83 5.3
性別	男性	498 100.0	51 10.2	24 4.8	232 46.6	179 35.9	30 6.0
	女性	1038 100.0	83 8.0	28 2.7	422 40.7	486 46.8	51 4.9
年齢別	20歳未満	21 100.0	2 9.5	-	8 38.1	10 47.6	1 4.8
	20歳代	94 100.0	8 8.5	2 2.1	40 42.6	45 47.9	1 1.1
	30歳代	165 100.0	7 4.2	5 3.0	65 39.4	86 52.1	7 4.2
	40歳代	251 100.0	27 10.8	15 6.0	113 45.0	104 41.4	5 2.0
	50歳代	238 100.0	31 13.0	10 4.2	100 42.0	101 42.4	3 1.3
	60歳代	330 100.0	30 9.1	9 2.7	154 46.7	134 40.6	15 4.5
	70歳代	368 100.0	24 6.5	7 1.9	155 42.1	160 43.5	32 8.7
	80歳以上	101 100.0	7 6.9	6 5.9	36 35.6	38 37.6	18 17.8
家族人数別	1人	264 100.0	22 8.3	6 2.3	100 37.9	113 42.8	30 11.4
	2人	582 100.0	57 9.8	22 3.8	250 43.0	253 43.5	24 4.1
	3人	352 100.0	23 6.5	10 2.8	152 43.2	158 44.9	18 5.1
	4人	255 100.0	18 7.1	6 2.4	127 49.8	104 40.8	7 2.7
	5人	85 100.0	13 15.3	9 10.6	28 32.9	39 45.9	2 2.4
	6人以上	27 100.0	3 11.1	1 3.7	13 48.1	9 33.3	1 3.7
	ル等 取減 り組 み・ リサ イ ク 状況	日々取り組み	632 100.0	55 8.7	19 3.0	278 44.0	250 39.6
負担なし 取り組み		834 100.0	72 8.6	32 3.8	351 42.1	381 45.7	28 3.4
取り組みなし		103 100.0	9 8.7	3 2.9	42 40.8	49 47.6	3 2.9

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、「これまでもよい」は男性では 46.6%ですが、女性では 40.7%と少なく、逆に、「わからない」は女性では 46.8%ですが、男性では 35.9%と少なくなっています。

「報償金額を変更した方がよい」(8.7%)の内容

- 増額(18)
- 倍でよいと思う。
- 1,000→1,500 円
- 1,500 円～2,000 円
- 1ヶ月 1,000 円は高い。
- 2,000 円(7)
- 2,500 円
- 3,000 円(4)
- 5,000 円(2)
- 500 円
- いない 0 円(3)
- 活動日数、内容によるが 1,000 円／月は安い。(5)
- 1ヶ月で 1,000 円となると年で 12,000 円は高いと思う。お金を払っているのは知らなかった。場所を提供しているのか。シールを貼ること位しかその仕事は知りませんが。もう少し安くしてもいいのでは。
- 活動内容が不明で 1,000 円／月が妥当なのか。
- 1,000 円／月は少ないのでは。増額して活動報告等をしっかり行ってほしい。
- しっかりやっている人とやっていない人に違いがある。補助金ももっと上から下があってもよい。月 1,000 円ではやる気にならない。
- もっと高くても良いと思う。2～3 千円くらい
- クリーン推進員苦勞している。200%増にしてあげて下さい。
- 円滑に活動するには低額な印象です。
- クリーン推進員の希望者は少なく、報奨金を上げる必要があるのでは。
- 分別出来ないゴミを毎回して下さると回覧板で読んだので、もう少しあげてもよいと思う。
- 報償金を上げた方がよい。5000 円以上。クリーン推進員見たことがないのに支払われているのは意味がないのではないか。
- 仕事をして下さる方へのお礼としては少ないのでは。
- 報償金としてはもう少し上額した方がよいかと思えます。
- 資源ごみの袋を有料化するのであれば値上げは必要では。
- 毎月会議など活動して、それだけ必要ならよいと思いますが、内訳があるといいです。
- 私の住んでいる自治会にもそういった活動をしている人がいること自体知らなかった。ちゃんと活動した事がわかればもう少し増やしてもいいと思う。
- 実際の活動が目に見えないので、お金を受け取ることに驚きです。年 3000 円でよいのでは。
- 成果に応じてボーナスを。リサイクル量の増加等。
- みんなが嫌がることをしてもらっているので増額した方がよいかも。
- もう少し金額を上げれば仕事として責任を持ってやると思う。
- ごみステーションの見回り大変だなと思っています。高くして上げてほしい。
- 月額で5～6万円を支給する等、ある程度責任を持って運営できるようにする。自治委員等の報酬(最低限の月 5～6 万円)についても同等の支給をする。
- 高齢化により出来る人が少ないのではないのでしょうか。
- 個人的になくてもよい。自治会全体に報償した方がよい。
- ごみステーションがあり、ネット、シートがあるならば地区班により当番制を導入し、美しく保っている。別に報奨金の必要もないと思う。
- ごみステーションがいつも汚く、何をしてきているのかわからない。ごみステーションの近くに住んでいる人が、有料のごみ袋を出して片付けている。
- 報償は減額で良いと思う
- クリーン推進員の活動実績なんてあるの。肩書きだけしかないのに、月 1,000 円も支給する必要あるの。
- 各ごみステーションで各班長が指導しています。活動していないのに 1,000 円は高い。
- そんなに支給しなくてよいと思う。
- 自治会の当番でごみステーション清掃が回ってくるのに、報償金は必要なし。

「報償金額を変更した方がよい」(8.7%)の内容(続き)

- クリーン推進員の存在を知らなかった。実際に活動しているのか。
- クリーン推進員が指導しているのを見たことがないし、報償金が少ないのでやる気がないのか。
- クリーン推進員の活動を知りません。不要だと思います。
- クリーン推進員の活動が不透明。その場的な感じが。
- 活動内容がわからないので、そもそもお金が使われる価値のある活動なのか疑問に感じます。
- 推進員の活動がよく見えてこない。実績がない。(9)
- 活動の状況がよくわかりません。払う必要がわからない。
- 私の地区の推進員の仕事をみたことがない。ただ名前だけの推進員にみえる。(2)
- 活動していないのに支払いはやめて、補助金なし。
- そこまでの活動をしていないので、毎月の支給はいらないと思う。
- 不要。毎月支払っている意味がわからない。役員をしても実際にもらったことがない。このアンケートで知った。
- ボランティアにしたらどうだろう。ごみ袋を支給するくらいでいいのでは。お金は無用。
- 家族でもらっている者がいる。
- 金額ではなく物を報償として渡す。
- 用紙やインクジェットで消えてしまう。

「運営費補助金の額を変更した方がよい」(3.4%)の内容

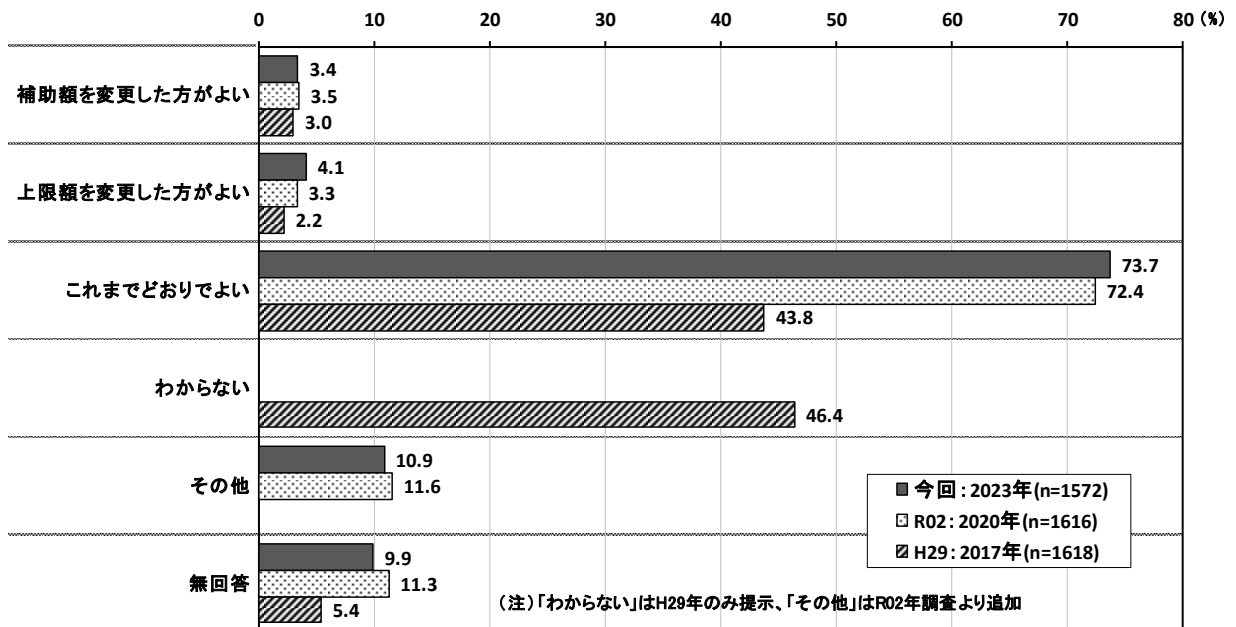
- 増額(6)
- 1,000→500円
- 2000円(2)
- 1,000円→500円に減額。クリーン推進員のなり手を若い人になってもらうためには、報償金が多い方がよいと思う。
- もっと高くても良いと思う。2~3千円くらい。
- 活動の幅を広くするため増額した方がよい。
- 少ないと思う。
- 円滑に活動するには低額な印象です。
- 活動していますか。各ごみステーションで各班長が指導しています。活動していないのに1000円は高い。
- クリーン推進員が担当している地域をランク分けして報償金を変更しては如何でしょう。11人/月1,000円では真剣に取り組まないでしょう。私であればまずしません。
- クリーン推進員の活動を知りません。不要だと思います。(2)
- いらない0円。
- 安く。
- 現状で良いと思う。
- 資源ごみの袋を有料化するのであれば値上げは必要では。
- 仕事内容に合った金額で。
- 実益を感じない。活動が見えないので減額した方がよい。
- そこからどんな効果が生まれているのかわからない。必要なのか。
- 補助金が必要なのか疑問。他市町村のようにごみ袋に名前の記載がないこともあり指導が難しいように感じられる。
- みんなが嫌がることをしてもらっているので増額した方がよいかも。
- 私の地区の推進員の仕事をみたことがない。ただ名前だけの推進員にみえる。

(4)生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対する補助金(問 17-4)

問17-4 庭から排出される生ごみの減量とリサイクルを推進するため、生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対して交付している補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも) ※[ ]内には具体的な内容を記入してください。

生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対して交付している補助金についてみると、「これまでどおりでよい」が 73.7%と圧倒的に多くなっています。「補助額を変更した方がよい」は 3.4%、「上限額を変更した方がよい」は 4.1%となっています。

【経年比較】



- 令和2年と同様、「これまでどおりでよい」が最も多く、大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

		サンプル数	補助額を 変更し た方がよい	上限額を 変更し た方がよい	これまで どおり でよい	その他	無回答
全体		1572 100.0	54 3.4	65 4.1	1159 73.7	171 10.9	155 9.9
性別	男性	498 100.0	30 6.0	34 6.8	356 71.5	52 10.4	40 8.0
	女性	1038 100.0	24 2.3	30 2.9	774 74.6	117 11.3	111 10.7
年齢別	20歳未満	21 100.0	1 4.8	-	19 90.5	1 4.8	-
	20歳代	94 100.0	4 4.3	5 5.3	78 83.0	6 6.4	4 4.3
	30歳代	165 100.0	7 4.2	11 6.7	128 77.6	18 10.9	9 5.5
	40歳代	251 100.0	11 4.4	11 4.4	204 81.3	21 8.4	11 4.4
	50歳代	238 100.0	9 3.8	14 5.9	188 79.0	25 10.5	8 3.4
	60歳代	330 100.0	8 2.4	13 3.9	250 75.8	34 10.3	28 8.5
	70歳代	368 100.0	7 1.9	7 1.9	238 64.7	54 14.7	65 17.7
	80歳以上	101 100.0	6 5.9	4 4.0	52 51.5	12 11.9	29 28.7
家族人数別	1人	264 100.0	7 2.7	9 3.4	181 68.6	34 12.9	38 14.4
	2人	582 100.0	15 2.6	24 4.1	409 70.3	75 12.9	69 11.9
	3人	352 100.0	11 3.1	13 3.7	274 77.8	34 9.7	25 7.1
	4人	255 100.0	15 5.9	13 5.1	203 79.6	19 7.5	15 5.9
	5人	85 100.0	4 4.7	2 2.4	66 77.6	7 8.2	7 8.2
	6人以上	27 100.0	2 7.4	2 7.4	21 77.8	2 7.4	1 3.7
	ごみ等 取 り 組 み 状 況 サ イ ク	日々取り組み	632 100.0	20 3.2	23 3.6	452 71.5	63 10.0
負担なし		834 100.0	29 3.5	35 4.2	634 76.0	92 11.0	63 7.6
取り組みなし		103 100.0	5 4.9	7 6.8	72 69.9	16 15.5	6 5.8

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 属性にみても、すべての属性で「これまでどおりでよい」が最も多くなっています。



「補助額を変更した方がよい」(3.4%)の内容

- 全額(3)
- 増額(2)
- 10分の9
- 3分の2 上限5万円
- 5分の4
- プラス 5,000 円で
- 50,000 円
- 機器の 50%程度(2)
- 半額の補助が理想。上限なく。
- 2/3ではなく、上限額はそのままで、比率 100%にしてほしい。
- 期間限定で補助率を 100%にしないと今のところ消費者は協力する分、手間もお金もかかってメリットがない。
- これを検討したことがあるが、補助があっても高いと思いやめた記憶がある。
- 実態を踏まえて金額も合わせて変更してほしいです。
- 推進強化のために。
- ディスポーザー導入により生ごみを減らせると思う。我が家はすでに使用中
- ディスポーザーは 20 万円くらいするので。
- できたら個人負担を少なくしてほしい。
- 普及推進するなら増額した方がよい(倍額)。
- 物価高のため、もっとごみ袋をあげてもいいと思う。
- みんなが買える金額で。
- もう少し上げたら購入する人が増えるかも。
- 安くすることで分別意識が高まると思う。
- 上限をどのように決めているのかわからない。
- 補助金が出ること自体知らなかった。機器の相場がいくらかわからないのでなんとも言えない。
- 知らない。
- 下げる。

「上限額を変更した方がよい」(4.1%)の内容

- 全額
- 増額(6)
- 2/3は多すぎる気がする。
- 3/4出ると買う
- 3分の2 上限 3 万円
- 50,000 円(4)
- 上限なし
- 80%補助希望。上限なしで。
- 倍増
- 半額補助
- 値上げに比例してほしい。
- 少ないと思う
- 機器の値段も高いので、購入しづらい。補助金を購入金額の 1/2 としたらと思う。
- 電動式 50000 円、非電動式 30000 円
- 電動式は上限 50,000 円。非電動で上限 30000 円ぐらいにすべき。
- 物価も上がり上乘せが必要かな。
- 上げてたくさんの方が使う方が良いのでは。
- もっと上げた方がみんな利用すると思う。電動式は高い。
- 安くすることで分別意識が高まると思う。
- よりよい機器が出たら高額になると思うので、金額はわからないけれど高い方がよい。
- 多くの方が手軽に購入できるように上限額を変更した方がよい。
- 価格の変動により検討して頂きたい。
- 金額アップしてさらに導入量を増やす。
- 自身も購入にあたり補助を受けましたが、もう少しいただけたらうれしかった。
- 推進強化のために。
- 台数を増やしてほしいから。
- ディスポーザーを普及した方が良いと伺うので。
- 下げる。

## 「その他」(10.9%)の内容

- 機器の値段がわからない(7)
- 購入金額が高すぎる。
- 各種購入や設置にどのくらいかかるかわからない。
- 額よりも分かりにくいし、手続きも分かりにくい。
- 現在の購入額を調査し、見合った額に変更すべき。
- 処理機器等の価格がわからないので補助額が適正かどうかかわからない。
- 本体、維持費がわからないので、上限額だけ提示されてもわからない。
- どこにあるかわからないので答えようがない
- いつもあったらいいと思うけれど、手続きをどのようにすればよいか。
- 申請が面倒くさい。知らなかった。
- 補助があるから購入だけして使用していない家のことを時々聞く。
- 補助額が本体の何%なのかかわからない。やってみたくはいくらかかるのか知りたい。
- 補助金が足らなくなりごみ袋が値上がりする事のないように願います。
- 補助金を出しても生ごみは減らないので中止すべきである。デイスポーター等の使用は大丈夫？環境への影響など。
- デイスポーターの修理など。つけるだけでなく、その後の対策もしてほしい。
- デイスポーターの使用が環境に優しいのか不明です。
- デイスポーターの設置の仕方を自治会で示さない。
- デイスポーターの普及を促進していくのがよいと思います。
- デイスポーターの用途は排出するのはいかがなものか。水が汚れます。
- デイスポーターは河川の汚れの原因になると思われるので、対象にすべきでない。
- デイスポーターは環境に本当に良いものなのでしょうか。
- デイスポーターは水質悪化に繋がるので辞めた方がよい。
- デイスポーターは水質汚染等に対して、影響はないのでしょうか。
- デイスポーターは生ごみを粉碎後下水として流すというのは、下水路あるいは下水処理場においては困ることはないのでしょうか？
- デイスポーターを自宅と畑に置いているため、近所に悪臭が漂い大変迷惑している。設置場所の調査も必要ではないのか。
- デイスポーターを設置する方が年間どれくらいになるのか？
- デイスポーターを使って排水に流しているのですか。
- 知らない。デイスポーター？浸透していないと思う。
- それを見たことがなくわかりかねます。
- 生ごみ処理がもっと安く手に入ればみんな家庭で処理すると思う。
- 生ごみ処理機があれば活用したい気持ちはあるが、買ってまでという思いがある。後、処理してきた土はどうしたらいいかわからない。
- 生ごみ処理機器の値段の相場が不明のため、何とも言えない。個人向けか、事業所向けなのかにより異なると思う。
- 生ごみ処理機器をどんな物かわからないためわかりません。
- 生ごみ処理機の購入、各自で処理すればよいのでは。何で補助必要なのかな。
- コンポスト、生ごみ処理の利用で良い。
- コンポストのフタが割れたので、フタだけをいただけるのでしょうか？
- その前にコンポストの指導員による活動を活発にしては。
- 補助率は現行で良い。上限額は購入金額、設置費用が確認できないため、判断ができない。
- 補助金はうちでは必要ではないのでわからない。つけた方がいいのかどうかもわからない。
- この補助はいりますか。修理代が高くつく機器だと聞きます。どれくらい利用していますか。
- あくまでも戸建て家庭に限定されたものであり、集合住宅等に対して配慮がない。

### 「その他」(10.9%)の内容(続き)

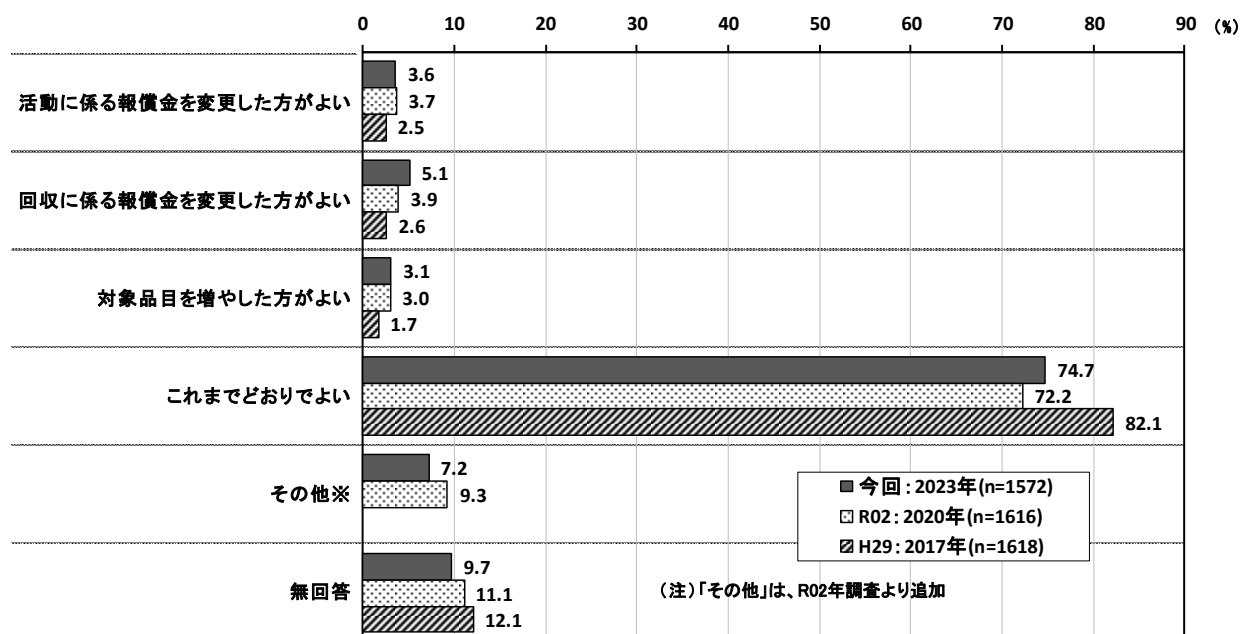
- 以前購入を考えたが、ネット購入は対象とならないので辞めた。ネット購入の方が安かったので保持金額に収まるかなと思い検討していました。
- 大分市内の何世帯が設置しているのか。1世帯が設置することでどの程度ごみ処理が安くなるのか。
- 機器のリースを検討するのはどうだろうか。レンタルサービス。
- 家庭から出る生ごみの量が限られているのに、ここまで補助する必要があるのかがよくわからない。意識の低い人に改善してもらう事の方が大切ではないかな。
- 機器購入に関しては、ディスポージャーが良いのではないか、補助金内で充分に使ってほしい。
- 現場を見たことがないのでわかりません。数カ所で試験的な活動を行い、成果があれば全額でもよいのでは。
- こういうものを購入する方はいわゆるコンポストが設置できない住環境なのだと思う。生ごみリサイクルに興味があるけど、マンションやアパート暮らしで生ごみを埋める土地がない。消費電力や音、匂いの観点から電動式の稼働率は低いと思う。それより地区で管理するコンポストとかに助成金を出した方がいいのでは。
- 市としてどうしたいのかわからない。
- 市役所などに現物などを置いてわかりやすく説明した方がいいと思う。
- 新規居住の各世帯にディスポージャーを設置義務化して、補助金を支給する(排水施設が完了した地域のみ)
- 設置希望者に市が購入し配布する。非電動式に限り。
- その機器を使用して、どのくらいリサイクル率が高くなるのですか。
- 使うスペースのある方はよいでしょうが、敷地が狭かったり、集合住宅だと難しいです。家の中でも使える乾燥させるタイプに補助金をだしたらどうですか。
- 使わないのでわからない。
- どの程度効果があるか不明。臭い、処理した後の使い方。堆肥にするのか。
- 何の事、上級生活者しか知らない。
- ネットなどでも購入できたらよい。
- 物品の値段がわからないが、効果があるなら全額補助でもいい。
- 不要、廃止すべき。
- 本当に使用しているのかわからない。生ごみを多く出している食品加工業者や事業所のみでいいと思う。
- マンション住まいのため生ごみ処理機をおける場所がない。
- マンションだと生ゴミ処理機を使っても意味がないので補助金はいらない。
- もう少し皆に周知できる仕組みを。
- 安くして高く取り過ぎ
- 生活保護を受けているので、そんなお金がありません。
- わからない(46)
- 補助金があることを知らなかった(12)
- 補助金があるのを知らなかった。周知すべきでは。
- 補助金が出ること、処理機器のことを知らない。
- 補助金制度も知らなかったし、機器がいくらかもわからないのでなんとも言えない。
- この事業を知らなかった。今後活用したい。
- 補助金について理解していない。
- 補助があることをアンケートで初めて知りました。
- 認識がありませんでした。

(5)有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金(問 17-5)

問17-5 有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金についてどう思いますか。  
 (〇はいくつでも) ※[ ]内には具体的な内容を記入してください。

有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金についてみると、「これまでどおりでよい」が74.7%と圧倒的に多くなっています。

【経年比較】



- 令和2年同様、「これまでどおりでよい」が最も多く、大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

	サンプル数	が金活動 よを変に い更係 方更報 方償	が金回 よを変に い更係 方更報 方償	し対家 た品目 方がを よを増 いや	でこれ よいま いまで どおり	その他	無回答	
全体	1572 100.0	56 3.6	80 5.1	49 3.1	1174 74.7	113 7.2	153 9.7	
性別	男性	498 100.0	25 5.0	29 5.8	20 4.0	366 73.5	37 7.4	43 8.6
	女性	1038 100.0	29 2.8	49 4.7	25 2.4	782 75.3	74 7.1	106 10.2
年齢別	20歳未満	21 100.0	- -	2 9.5	3 14.3	16 76.2	1 4.8	1 4.8
	20歳代	94 100.0	2 2.1	6 6.4	3 3.2	81 86.2	3 3.2	4 4.3
	30歳代	165 100.0	3 1.8	6 3.6	5 3.0	130 78.8	11 6.7	12 7.3
	40歳代	251 100.0	9 3.6	8 3.2	5 2.0	209 83.3	15 6.0	10 4.0
	50歳代	238 100.0	11 4.6	17 7.1	9 3.8	183 76.9	18 7.6	11 4.6
	60歳代	330 100.0	12 3.6	13 3.9	12 3.6	252 76.4	24 7.3	25 7.6
	70歳代	368 100.0	16 4.3	23 6.3	9 2.4	240 65.2	33 9.0	64 17.4
	80歳以上	101 100.0	3 3.0	5 5.0	3 3.0	60 59.4	8 7.9	25 24.8
家族人数別	1人	264 100.0	15 5.7	14 5.3	4 1.5	186 70.5	23 8.7	34 12.9
	2人	582 100.0	20 3.4	28 4.8	20 3.4	418 71.8	49 8.4	69 11.9
	3人	352 100.0	7 2.0	20 5.7	14 4.0	267 75.9	26 7.4	27 7.7
	4人	255 100.0	7 2.7	10 3.9	7 2.7	209 82.0	10 3.9	17 6.7
	5人	85 100.0	4 4.7	5 5.9	3 3.5	67 78.8	4 4.7	5 5.9
	6人以上	27 100.0	2 7.4	3 11.1	1 3.7	21 77.8	1 3.7	1 3.7
ル等取 り組 み・リ サイ ク	日々取り組み	632 100.0	30 4.7	28 4.4	16 2.5	453 71.7	48 7.6	82 13.0
	負担なし	834 100.0	21 2.5	47 5.6	28 3.4	644 77.2	56 6.7	59 7.1
	取り組みなし	103 100.0	5 4.9	5 4.9	5 4.9	76 73.8	9 8.7	10 9.7

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 属性にみても、すべての属性で「これまでどおりでよい」が最も多くなっています。

「活動に係る報償金を変更した方がよい」(3.6%)の内容

- 総額(6)
- 10 円/kg
- 2～3割金額上乘せ。
- 忙しい時間を活動する人たちに可能な限り増額してはどうか。
- 増やした方がより活動が活発になると思います。
- 報償金を増額し、活動を推進する。
- 活発な活動促進のために多少増額してもよいと思われる。
- 具体的にはわかりませんが、増額して活性化した方がよいと思います。
- 大切な活動なので値上げしては。
- もっと地域活動を支援してもらいたい。
- 活動に対するお金を増やすことで廃品回収にかかわる団体も増えるかも。
- 仕事はなかなか嫌がる、それをきちんと正しくやって下さるなら上げて結構。
- ちゃんとしている人にはそれなりに。
- 状況を見ながら対処したらどうだろう。
- 子ども会の活動の報酬金だとしたら少ないと思う。
- 学校単位の回収が減っている。どうして。
- 高すぎる。別に転売し高収入を得ているから。
- なくしてよいと思う。回数ノルマだけで真剣にしないから。
- なしにする(3)

「回収に係る報償金変更した方がよい」(5.1%)の内容

- |               |                   |                     |
|---------------|-------------------|---------------------|
| ● 増額(16)      | ● 1kg 10 円、1015 円 | ● 5円→10 円、10 円→20 円 |
| ● 1kgにつき 10 円 | ● 1kg 10 円程度に増額   | ● 7円～10 円程度に上げたら    |
| ● 15 円        | ● 2～3割金額上乘せ       | ● プラス 10 円で         |
| ● 1kg 100 円   | ● 20 円/kg         | ● 紙、5円は安いのでは。       |
- 回収は子ども会の活動等あるので、もう少しあげて下さい。
  - ガソリン代等勘案してあげてほしい。
  - 増加し、換金システム導入。
  - その代わり単価を上げたらどうですか。
  - 大切な活動なので値上げしては。
  - 報奨金が安価であり、若干でも上げるべきである。
  - 出来高制にして単価を変更。
  - カン類の額を増やしてもよいと思う。
  - 基金を活用してもらいたい。
  - 区の収入額を見て楽しみに協力している。
  - 地区で回収に取り組むと報償金が身近になり励みになる。
  - 廃品回収を行っている自治会に対して金額を見直してほしい。
  - 報奨金目的の回収の意識改革。特に子ども会など何のために回収するのかと。
  - 補助した方がよい。
  - 安いのではないか。やる気が失せないように。
  - 予算があれば少し多くした方がよい。
  - 高くても安くても大体の時価でよいと思う。
  - お金がかかるとリサイクルする気にならないから。
  - 相場は変動するので。

### 「対象品目を増やした方がよい」(3.1%)の内容

- 回収可能な電気製品、小さい家具など。
- 牛乳パック、プラ発泡スチロール容器も入れる。
- くず鉄やその他の有価金属
- 資源プラなども対象品目に加えるべき。
- ダンボール
- 廃棄自転車
- ビン類
- プラスチック
- ペットボトル、プラごみ
- ペットボトルや牛乳パックはどうですか。
- リサイクルをもっとした方がもっとよいと思うから。
- 利用可能な家具や小型家電

### 「その他」(7.2%)の内容

- わからない(43)
- 必要ない(5)
- 報償金について知らなかった(5)
- せっせと出しているつもりだが、そんな報償金があったとは。
- あるのを初めて知りました。地区では今ではしていません。
- 補助金について理解していない。
- 自治会でやっていないのでよくわからない。
- 実際にそのような活動をしている団体を知らない。
- 実施団体、その活動状況について認知していない。
- そんな金を出しているなど市民に教えてもらっていない。
- 一律に報償金を支払うのはどうかと思う。ごみの量、回収に関わる人数とか考えてみる。地区ごとに変更してよい。
- 運動実施団体、子ども会の代表の意見を聞いたらどうでしょうか。関係のない方の回答は意味があまりないと思います。簡単には答えられません。大変さがわからないので。
- 協力したいので保管しているが、回数が少なく置き場所に困る。
- 金額はわからないが、実施団体が増えるといいなと思う。自治委員にもっと働きかけて、自治体の活動として取り入れてもらえたらいいなど。
- 個人での持ち込みでもこのような報償金があれば、もっと進んでリサイクルに協力する人が増えると思う。
- 子ども会が少なくなり活動をしなくなった。方法の変更考える時期では。
- 子ども会で廃品回収をしていました。今は少子化で主に親が車を使って回収しています。この制度必要でしょうか。
- 子ども会などで実施するのはごみを考える上ですごく良いこと。分別の仕方もごみ出しも身につく。
- 子ども会などの活動が減少しているので、回収すれば得られる金額があれば、活動意欲も上昇するのでは。
- 最近廃品回収業者が増加している。家まで取りに来るので老人は助かっているみたいだ。しかし、問題もある。
- 実施団体の選定と維持の策定基準は。
- 集団回収の実施が少ないと思う。
- 少子化で子ども会が廃品回収をしなくなったところも多く、廃品回収自体なくした方がよいと思います。
- スチール缶、アルミ缶類、ビン類の分別が大変。ビン類の中に混じるので回収しなくてそのままになっている。

「その他」(7.2%)の内容(続き)

- 携わっている方の意見を尊重してほしいです。私はよくわからないので。
- 団体について知らなかった。廃食用油など活動があれば参加したい。
- 適切なのかデータがなく判断できない。
- 当地区では廃品回収をするところを見たことがない。自治会によって異なるのであろうか。
- 当町内会は廃品回収はしていないので不明です。
- どのくらいの成果があるのか、わからないため、何とも言えない。
- 廃食用油の回収をしてほしい。
- 廃食用油は回収せず、助燃剤として燃えるごみでよしと思う。
- 廃品回収を実施している団体が近くにないのでわからない。
- 廃品回収をしている団体を知らないが、市側から廃品回収が必要だと思うなら、金額をあげないと活動する人がいないと思う。
- 袋を寄付してほしい。袋代がかかるから。
- 普段回収しないものにしぼった方が良いのでは。
- 報奨金が必要なかわからない。
- 報奨金を上げることでごみ減量がすすめば良いと思う。実態はPTAの担当父母が努力している成果になっている。
- 保護者負担が大きいため、市内廃止希望。
- マンションやアパートでは置きにくいので使うことは難しいからよくわからない。
- 4月の回収日変更に伴い、長年行ってきた活動が停止になってしまった。
- リサイクル業者に委託する。
- 額についてはわかりません。
- 活動に係る報奨金は必要ですか。
- 以前に比べて回収実施が少ないように思うが。
- 活動している方じゃないとわからないと思う。必要な分は変更してよいと思う。



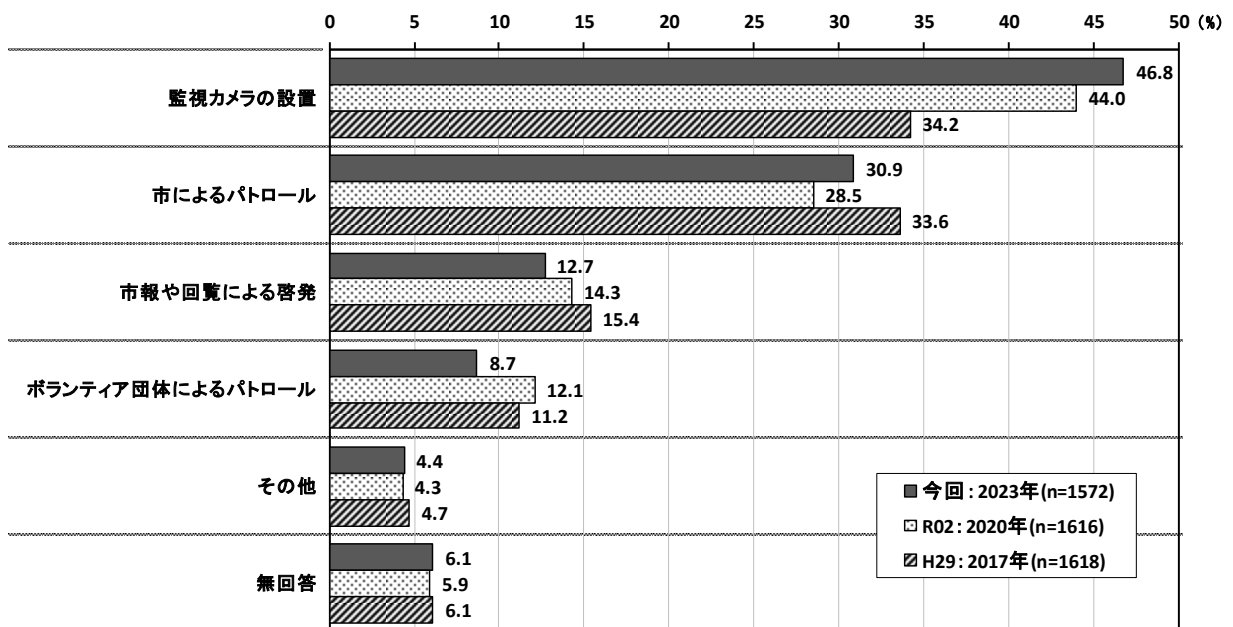
## 15 不法投棄に対する取り組みについて(問 18)

問 18 不法投棄に対する取り組みとして充実してほしいと思うものはどれですか。(〇は1つ)

(※)複数回答が多かったため、複数回答も可とした。

不法投棄に対する取り組みとして充実してほしいこととしては、「監視カメラの設置」が 46.8%と最も多くなっています。次いで「市によるパトロール」(30.9%)、「市報や回覧による啓発」(12.7%)、「ボランティア団体によるパトロール」(8.7%)となっています。

### 【経年比較】



- 「監視カメラの設置」が増加傾向にあり、平成 29 年の 34.2%から 46.8%に、12.6 ポイント増加し、「市報や回覧による啓発」は減少傾向にあります。

【属性別特徴】

		サンプル数	監視カメラの設置	市によるパトロール	市報や回覧による啓発	ポラランティヤによるパトロール	その他	無回答
全体		1572 100.0	736 46.8	485 30.9	199 12.7	136 8.7	69 4.4	96 6.1
性別	男性	498 100.0	235 47.2	146 29.3	59 11.8	44 8.8	27 5.4	36 7.2
	女性	1038 100.0	489 47.1	329 31.7	136 13.1	87 8.4	40 3.9	57 5.5
年齢別	20歳未満	21 100.0	11 <b>52.4</b>	6 28.6	1 4.8	2 9.5	3 <b>14.3</b>	-
	20歳代	94 100.0	53 <b>56.4</b>	24 25.5	6 6.4	10 10.6	7 7.4	2 2.1
	30歳代	165 100.0	98 <b>59.4</b>	45 27.3	14 8.5	11 6.7	9 5.5	7 4.2
	40歳代	251 100.0	146 <b>58.2</b>	86 34.3	23 9.2	20 8.0	7 2.8	6 2.4
	50歳代	238 100.0	133 <b>55.9</b>	78 32.8	32 13.4	13 5.5	10 4.2	2 0.8
	60歳代	330 100.0	154 46.7	108 32.7	36 10.9	29 8.8	6 1.8	16 4.8
	70歳代	368 100.0	124 33.7	107 29.1	56 15.2	44 12.0	22 6.0	41 11.1
	80歳以上	101 100.0	17 16.8	31 30.7	30 <b>29.7</b>	7 6.9	4 4.0	20 19.8
家族人数別	1人	264 100.0	123 46.6	69 26.1	30 11.4	27 10.2	15 5.7	22 8.3
	2人	582 100.0	249 42.8	177 30.4	89 15.3	54 9.3	28 4.8	40 6.9
	3人	352 100.0	171 48.6	114 32.4	41 11.6	27 7.7	14 4.0	21 6.0
	4人	255 100.0	138 <b>54.1</b>	82 32.2	25 9.8	20 7.8	7 2.7	9 3.5
	5人	85 100.0	38 44.7	32 <b>37.6</b>	10 11.8	6 7.1	3 3.5	3 3.5
	6人以上	27 100.0	15 <b>55.6</b>	9 33.3	3 11.1	1 3.7	1 3.7	1 3.7
ごみ取り・リサイクル状況	日々取り組み	632 100.0	268 42.4	177 28.0	97 15.3	66 10.4	31 4.9	52 8.2
	負担なし	834 100.0	420 50.4	276 33.1	92 11.0	60 7.2	33 4.0	36 4.3
	取り組みなし	103 100.0	47 45.6	31 30.1	10 9.7	10 9.7	5 4.9	7 6.8

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 年齢別にみると、50歳代以下で「監視カメラの設置」が半数を超えています。

## 「その他」(4.4%)の内容

- 罰金の総額・強化・刑罰(11)
- 市の条約などや市外、外国語での警告などの罰金制。
- 厳しく罰した方がよいと思います。
- 警察の踏み込んだ介入。捜査とか処罰とか。あまり本気でやってくれない。逃げ腰。
- クリーン推進員によるパトロール。
- 県警によるパトロール。
- 市とボランティア共同パトロール。
- 市によるパトロールとひどい場合は短期的には監視カメラ設置。
- 市やボランティアによる啓発には限界がある。不法投棄する者の人格が必要。
- 市によるパトロールは市の職員が多くないとできない、②ボランティアでは継続性の強制力がないので民間事業に委託して強制力をもってパトロール回収してもらう。
- 悪質な所には監視カメラ有りかな。
- クリーン推進員の方が、もっとごみステーションを見て歩いてほしい。活動が見えません。
- クリーン推進員さん等がやっているのかしら。
- 前の所は本当にひどかった。パトロールくらいではだめだと思う。
- 不法投棄が3回続けば、その場所の回収はしない等、何らかの対策をする。
- 不法投棄箇所を写真付きで時々市報に載せ、市民に対する注意を促し、全員参加の運動を展開する。
- 不法投棄した人を公表しない限りこの傾向は続く。
- 不法投棄しなくてもよくなるようなりサイクル場所。廃棄場所の常時設置。例えば最近見かけたコンビニ前のペットボトル回収のような。
- 不法投棄する者のモラルが違うので、いくら手を打ってもだめと思う。
- 不法投棄の多い場所に看板やミニ鳥居を立てる。
- 不法投棄の情報を多くし、罰則を強化した方がよい。
- 不法投棄をする気が失せる看板設置。
- 見つけたら知らせる。そして早めにパトロールすぐやる課。
- 大分市からのお願いコマーシャル。
- 監視カメラの補助金交付による民間の不法投棄防止の加速。
- 個々それぞれの意識、モラルの問題。何をしても無駄だと思う。24 時間体制で見守る他ない。
- 子どもと公園に遊びによく行くのですが、お菓子の空き箱とか、ジュースの缶などポイ捨てがとて、とても多いです。ごみ箱が設置されていない所はやはり多いです。何か対策してもらえませんか。小中学生がポイ捨てしている様子。
- ごみステーションでの不法投棄ですが、私の所ではある男の人が勝手に改修を申し込み、必要のないほどの大きさの物になっています。前と同じ大きさですが、人が減ったので 1/4 の広さでよかったです。改修について見直しをしてほしい。
- ごみステーションで排出者の管理ができればよいと思う。
- ごみ袋に氏名記載を義務づける。非回収ではなく罰金とするべき。
- 市営住宅に住まわせてもらっていますが、朝○時以降でないとごみ置き場を開けないなどという縛りは取っ払った方がよいと思う。夜働いて下さる方々がいて私たちは生活できているのだから、皆がそれぞれのリズムでごみ置き場の鍵をきちんと開けてくれさえすれば開いていないことによる不法投棄は圧倒的に減ると思います。皆が皆朝方の生活ではないので。私は太陽と同じ生活ですが、○時以降しか開けないというのは差別的だなと思っていました。
- 収集場所にて班の近所の人同士で注意しています。
- 情報の入手。
- 何処へ投棄しても行く場所の一つ。ちゃんとして出すならいいと思う。
- 地域の草刈り以外、手が出せていない河川部の環境保全に向けたグリーングリーン活動。

#### 「その他」(4.4%)の内容(続き)

- 電気製品で市が回収しない品。TV や洗濯機等は今後売る時にリサイクル費用をつけて売れば、少しは不法投棄しないので、ごみステーションに出すのではないのでしょうか。
- 電話、メールなどによる情報収集。
- どうしても不法投棄があると報道。人間としての自覚かな。
- 特定人物や特定業者が行っていると思うので、市というより警察がきちんとしてほしい。
- とにかくその場を片付け、ここは投棄してもよいという意識を取り除く事が必要。
- 貼り紙がとれていたり、剥がれていたりする所を多々見るので、そういうものも新しくした方が良く思う。
- マスコミによる報道。
- マンションのステーションへの不法投棄もよく話題に上がります。
- 目立つように掲示する。
- どんな対策をしても、する人はすると思う。
- 何をしても結果として実現しないと思う。
- 国道沿いでポイ捨てがまだ多い。対策はないか。

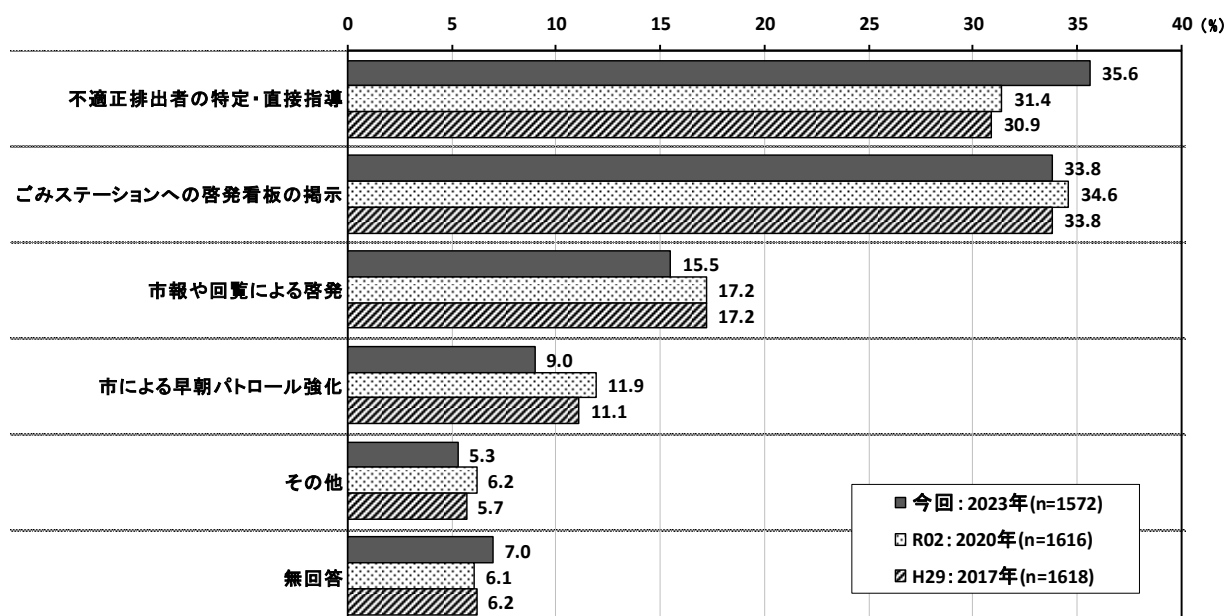
## 16 不適正排出 に対する取り組みについて(問 19)

問 19 不適正排出(ごみステーションへのルール違反ごみ) に対する取り組みとして充実してほしいと思うものはどれですか。(〇は1つ)

(※)複数回答が多かったため、複数回答も可とした。

不適正排出(ごみステーションへのルール違反ごみ) に対する取り組みとして充実してほしいこととしては、「不適正排出者の特定・直接指導」(35.6%)と「ごみステーションへの啓発看板の掲示」(33.8%)との2つが30%を超えています。次いで「市報や回覧による啓発」(15.5%)、「市による早朝パトロール強化」(9.0%)となっています。

### 【経年比較】



- 令和2年に比べると、「不適正排出者の特定・直接指導」が 31.4%から 35.6%に 4.2 ポイント増加しています。

【属性別特徴】

		サンプル数	指導の不適正・排出者	発着ボードの掲示	ごみステーションへの啓発	市報や啓発による啓発	パトロールによる早朝強化	その他	無回答
全体		1572 100.0	560 35.6	532 33.8	244 15.5	142 9.0	84 5.3	110 7.0	
性別	男性	498 100.0	200 40.2	152 30.5	63 12.7	49 9.8	30 6.0	29 5.8	
	女性	1038 100.0	352 33.9	370 35.6	175 16.9	87 8.4	52 5.0	77 7.4	
年齢別	20歳未満	21 100.0	12 57.1	6 28.6	2 9.5	3 14.3	-	-	
	20歳代	94 100.0	37 39.4	28 29.8	16 17.0	6 6.4	9 9.6	1 1.1	
	30歳代	165 100.0	67 40.6	45 27.3	27 16.4	22 13.3	11 6.7	7 4.2	
	40歳代	251 100.0	117 46.6	82 32.7	29 11.6	21 8.4	9 3.6	10 4.0	
	50歳代	238 100.0	88 37.0	77 32.4	41 17.2	29 12.2	18 7.6	11 4.6	
	60歳代	330 100.0	117 35.5	129 39.1	49 14.8	23 7.0	16 4.8	15 4.5	
	70歳代	368 100.0	104 28.3	133 36.1	58 15.8	28 7.6	17 4.6	44 12.0	
	80歳以上	101 100.0	18 17.8	32 31.7	21 20.8	9 8.9	3 3.0	21 20.8	
家族人数別	1人	264 100.0	83 31.4	96 36.4	34 12.9	19 7.2	15 5.7	28 10.6	
	2人	582 100.0	195 33.5	195 33.5	98 16.8	50 8.6	35 6.0	47 8.1	
	3人	352 100.0	121 34.4	129 36.6	58 16.5	38 10.8	19 5.4	19 5.4	
	4人	255 100.0	118 46.3	77 30.2	34 13.3	21 8.2	12 4.7	8 3.1	
	5人	85 100.0	28 32.9	28 32.9	14 16.5	12 14.1	2 2.4	4 4.7	
	6人以上	27 100.0	13 48.1	5 18.5	5 18.5	1 3.7	1 3.7	3 11.1	
ル等 取 り 組 み 状 況	日々取り組み	632 100.0	210 33.2	210 33.2	106 16.8	51 8.1	33 5.2	63 10.0	
	負担なし 取り組み	834 100.0	308 36.9	297 35.6	124 14.9	81 9.7	43 5.2	37 4.4	
	取り組みなし	103 100.0	41 39.8	24 23.3	14 13.6	10 9.7	8 7.8	9 8.7	

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、「不適正排出者の特定・直接指導」は男性では 40.2%ですが、女性では 33.9%と少なく、逆に、「ごみステーションへの啓発看板の掲示」は女性では 35.6%ですが、男性では 30.5%と少なくなっています。

## 「その他」(5.3%)の内容

- 監視カメラの設置(6)
- カメラ等設置に関する補助金。
- カメラの増設→補助金等の紹介。
- 監視カメラの設置(ダミーでもよいので)。
- 防犯カメラ、監視カメラの設置。地域の犯罪防止にも役立つと思う。
- 注意してもなかなかだめなので、カメラが良いと思う。
- 市による早朝パトロールは難しいので、各自治会でパトロールしてはどうか。
- 町内会役員によるパトロール(クリーン推進員)。
- 同じごみステーションを利用している人達で、自然と声を掛け合えるような関係づくりができると思います。
- 啓発看板の掲示。
- R5年4月から資源プラ収集曜日が週によって異なるようになりました。分かりにくく、間違えの原因になると思います。曜日を固定してほしい。
- TVCMやSNS動画等での啓発。
- 悪意の場合、高齢等で理解低下の場合で対応は異なる。
- 意識の問題でもあると思うので、取り組みようのない。けれど何もしない訳にもいかず、難しい問題ですね。
- 企業等で分別が全く進んでいません。プラ、紙なども生ごみと一緒に。オイルなどを分別出来るように補助があってもよいのではないか。パートや社員ではなかなか言い出せない人が多すぎるし、一人の声で上は動かない。市や県の声だと動くのではないか。
- ごみステーションに出しているだけまともでは。
- ごみステーション名と当該の管理者を明記した表示をする方策が必要。
- ごみステーションを工夫するしかないと思います。鍵をつける、決まった時しか開かないようにするなど。
- ごみの出し方が悪く、カラスの被害が多い。年配者には負担かも。
- ごみの日に今日は〇〇ごみと看板を出してほしい。
- ごみを出す人がみんながみんなルールを守れる健常者ではないので、そんなに厳しくされても困ります。例えばごみ収集日から入院となれば前日に出さなければならない。
- ごみを放置せず、片付ける事を充実してほしい。
- これはどうすれば良くなるかよくわからない。もっとごみの分別をやりやすく、手がかからない事を考えた方がよいのかな。その方法がよくわからない。
- 時間が合わない人がいる。
- 自治会および警察、市の直接介入。市役所職員が直接指導をしている所を見ていないので。
- 自治会毎、マイクロで対応する。
- 自治会に頼るのではなく、市職員が常に現場に行き、現状を把握すること。
- 自治体での取り組みの強化。資源ごみについては、世帯ごとに袋に通し番号を記入して意識の徹底をはかる。
- 市内あまり目につかないような旗やのぼりが多すぎます。破れたり汚かったり不要です。
- 自分の地域以外のごみステーションに通勤途中に捨てていく人が違反になるなら、その指導ができる取り組みがあると良い。
- 市報や回覧を見ている人は違反しない。TVや新聞を見ない人に知らせるようにしてほしい。
- 写真などを用いて事例を見せる(回覧でもごみステーションの看板でも)。
- 使用しているところのゴミ出しはいつもきれいです。
- 何処へ出してもよい。行く場所の一つ。ちゃんとして出すならいいと思う。
- そもそもルールが不明確。
- 地域ボランティア。
- 徹底した罰則を与える。

### 「その他」(5.3%)の内容(続き)

- 当団地の町内会では違反ごみは近所の人達で処理、整理している。
- 都道府県によりルールが異なるので新規入場は困惑すると思う。
- 罰金制にしてその罰金を活動費等にあてる。
- 福岡みたいに収集車を夜にしてごみ出しを朝にしない。
- 不適正に当たるごみについて、回収場所や回収機会を増やす等して、より回収できる体制を整えてほしい。適正に処分出来る場があれば不正も減るはず。
- 不適正分別事例の広報。
- 不法投棄が3回続けば、その場所の回収はしない等、何らかの対策をする。
- 不法投棄が明確になれば罰則にする。
- ペナルティを課す。
- 他のステーションに持ち込んでポイ捨てするので。
- 守らない人はルール、マナーは守らない。とりあうな。
- マンションで管理しているため特に必要としない
- ルールを守る社会であってほしいです。
- わかりやすい、使いやすいごみルールの制定。
- 私たちの所は一人一人がごみ減量に関心を持たれている人が多いようにあるので大丈夫です。
- 私の団地にも一人います。最近少し良くなっていますが。
- 学校での教育等、将来的にごみを出す人になる若い(若い)人たちへの意識付け。
- 結果論として自治体に任せるという事になりそう。
- 個人の意識の問題だから取り組みは難しい。
- 罰金制。
- なくならないと思う。
- 今のところ私のステーションは順調です。

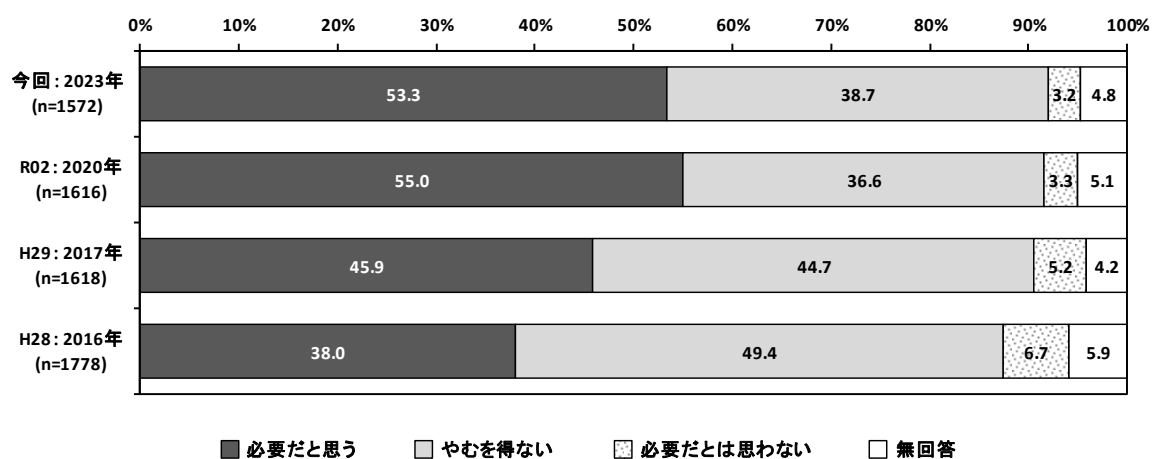


## 17 家庭ごみ有料化制度について(問 20)

問 20 家庭ごみ有料化制度は、ごみ処理に係る費用負担の公平性を確保することと、家庭ごみの減量・リサイクルの推進を目的として実施しましたが、この制度の必要性についてどう思いますか。(〇は1つ)

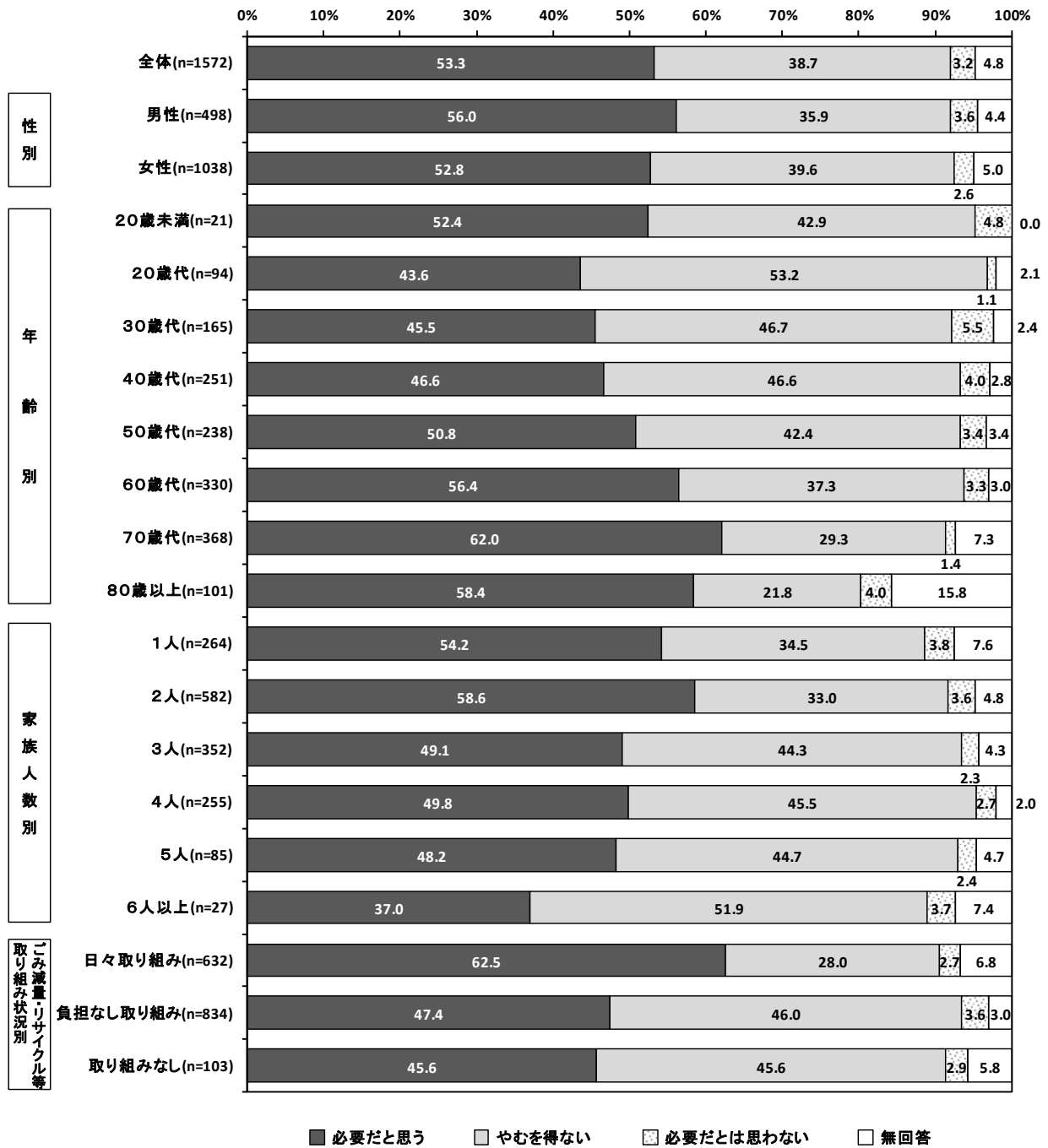
家庭ごみ有料化制度についてみると、「必要だと思う」が 53.3%と半数を超え、「やむを得ない」が 38.7%、「必要だとは思わない」が 3.2%となっています。

### 【経年比較】



- 平成 29 年以降、「必要だと思う」は増加傾向にありましたが、令和2年からは大きな変化はみられません。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、20歳代以降、年齢が高くなるほど「必要だと思う」が多くなり、70歳代では62.0%となっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的なほど、「必要だと思う」が多くなっています。